

第7期美唄市総合計画

施策評価表

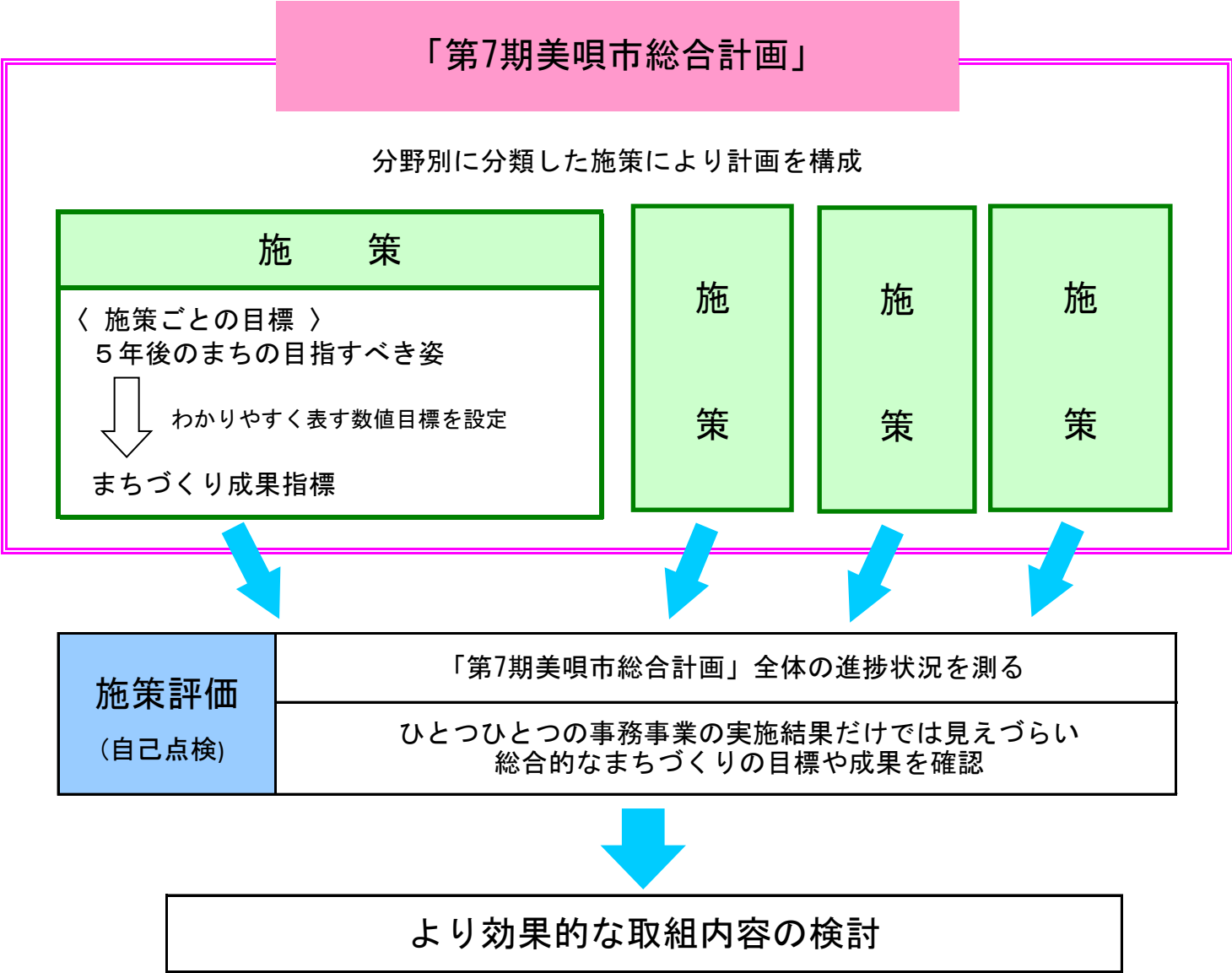
(進捗状況 令和3年度～令和7年度)

令和6年11月

第7期美唄市総合計画施策評価

市の総合計画である「第7期美唄市総合計画」前期基本計画(R3～R7年度)では、まちづくりの基本的な方向性を分野別に分類し計画を構成しており、この分類の単位を『施策』として位置付けています。それぞれの施策には、目標として5年後のまちの目指すべき姿を明示するとともに、目指すべき姿をわかりやすく表すための数値目標として「まちづくり成果指標」を設定しています。

施策評価は、「第7期美唄市総合計画」を構成する各施策の目標、方向性、成果などを自己点検することで、①「第7期美唄市総合計画」全体の進捗状況を測る ②ひとつひとつの事務事業の実施結果だけでは見えづらい総合的なまちづくりの目標や成果を確認する ③進捗状況を踏まえ、より効果的な取組内容を検討する ための手段となります。



第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シートの構成

【 第7期総合計画の施策体系 】

5つの挑戦	
重点施策	
施 策	

【 主管課及び関係課 】

主管課	
関係課	

【 施策の目指すべき姿 】

美唄市総合計画前期基本計画（R3年度～R7年度）において、目標として施策ごとに設けた5年後（R7年度）のまちの目指すべき姿を記載しています。
--

【 目指すべき姿に到達するための施策の方向性 】

「施策の目指すべき姿」に到達するためには、どのようなことをしなければならないかという方向性を記載しています。
--

【 まちづくり成果指標・関連指標 】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	No	指 標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
指 成 標 果		施策の目指すべき姿を数値目標で表しています。						
関 連 指 標		施策の方向性を数値目標で表しています。						

【 施策の達成(進捗)状況 ・ 今後の方針 】

目標（「施策の目指すべき姿」や「施策の方向性」など）に対する現在の達成状況、今後の方針を記載しています。
--

【 施策を構成する事務事業 】

■施策の推進に貢献する主な事業(ピックアップ事業)

事務事業名		担当課	
-------	--	-----	--

概 要	事業の対象	
	事業の	「施策の目指す姿」や「目指すべき姿に到達するための施策の方向性」に寄与する事業や、まちづくり成果指標・関連指標に影響を与える事務事業を”■施策を構成する事務事業(一覧)”からピックアップしています。 ※施策を構成する事務事業数等や、施策貢献度に応じてピックアップ事業数を調整しています。
取 組 状 況		
		成 果 指 標
	指標名	実績値 (R5)

■施策を構成する事務事業(一覧)

	事 務 事 業 名	担当課	事業費 (千円)	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性
	施策を構成する事務事業の一覧です。評価対象年度の事業費及び事務事業評価を踏まえた今後の方向性を記載しています。			

目 次

1 とともに支え合い、安心して暮らせるまちづくり

〔1〕誰ひとり置き去りにしない、安心して暮らせる地域社会の形成

（1）地域コミュニティ	1ページ
（2）障がい者福祉	5ページ
（3）高齢者福祉	7ページ

〔2〕健康で安心して暮らせる保健・医療環境の充実

（4）保健	11ページ
（5）地域医療	15ページ

2 地域資源を生かした「にぎわい」と「活力」あふれるまちづくり

〔1〕地域資源を生かした「にぎわい」づくり

（6）商工業振興	17ページ
（7）雇用対策	21ページ
（8）観光・交流	25ページ
（9）地域情報化	29ページ

〔2〕いのちを育む食と農の振興

（10）農業振興	31ページ
（11）農商工連携	35ページ

〔3〕移住・定住の促進

（12）移住・定住	37ページ
-----------	-------

3 地域に根ざし、暮らしに学ぶまちづくり

〔1〕安心して子育てできる環境の充実

（13）子育て支援	39ページ
-----------	-------

〔2〕生きる力を育む教育と次代を担う人材育成

（14）平和施策	43ページ
（15）学校教育	45ページ

〔3〕文化・芸術を育む活動と生涯学習・スポーツの振興

（16）生涯学習・スポーツ	49ページ
（17）文化・芸術	53ページ

4 人と自然が共生した安全・安心のまちづくり

〔1〕豊かな自然環境の保全と共生

(18) 自然保護 55ページ

(19) 循環型社会 57ページ

〔2〕快適な都市空間の形成

(20) 都市基盤整備 59ページ

(21) 景観・緑づくり 63ページ

(22) 生活・交通 65ページ

〔3〕安全・安心なまちづくり

(23) 国土強靱化 67ページ

(24) 防災・防犯・交通安全 69ページ

(25) 消防・救急 71ページ

(26) 消費者保護 73ページ

5 市民が主役の誰もが活躍できるまちづくり

〔1〕性別や年齢、障がいに関係なく、誰もが活躍できる社会の形成

(27) 協働のまちづくり 75ページ

(28) 男女共同参画 77ページ

第7期美唄市総合計画「まちづくり成果指標」一覧 79ページ

令和6年度 第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シート(令和5年度末評価)

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	1 ともに支え合い、安心して暮らせるまちづくり
重点施策	〔1〕誰ひとり置き去りにしない、安心して暮らせる地域社会の形成
施策	(1) 地域コミュニティ

【主管課及び関係課】

主管課	地域福祉課	
関係課		

【施策の目指すべき姿】

世代を超えた交流と支え合いにより、活気あふれる地域になっています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

1 地域福祉推進の取組 地域福祉の推進に向けては、地域住民自らが自立するための努力である「自助」を始め、「互助、共助」そして「公助」のそれぞれにおいて取組が必要であり、民生児童委員や社会福祉協議会を始めボランティアの方々と連携し体制づくりを進めるとともに、施策のサービスが届いていない人やサービスを自ら求めることができていない人に対しては出向くサービス提供も行い、問題、課題の把握と解決に努めていきます。 また、こうした取組について、「美唄市福祉のまちづくり条例」に基づき設置された市民ささえあい推進委員会へも報告し意見を求めるなど、市民の声を反映した取組を進めていきます。
2 地域コミュニティの再構築に向けて 課題やその要因は、地域ごとに異なるため、市職員による「地域応援チーム」のこれまでの取組に加え、新たに「集落支援員制度」を活用して、地域課題や地域資源などを整理し、地域住民の取組を支援しながら、地域コミュニティの再構築を図るなど、「誰ひとり置き去りにしない、ともに支え合い、分かち合う地域づくり」を推進します。 また、社会的孤立者には、ひきこもりのほかに、虐待などがあり、サービスを拒否（支援拒否）する人も潜在的におりますが、十分な説明により生活困窮者等の相談支援につなげるほか、必要に応じて生活支援制度の活用を促すなど、横断的かつ包括的な相談支援体制の充実・強化に努め、生活の再建及び地域との交流再開に取り組み、地域共生社会の実現を目指していきます。なお、社会的孤立を予防するためにも、生活に課題をもつ人や支援が必要とされる人の早期発見と支援に結びつけ、課題解決に努めます。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	No	指標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
指標	1	何かのかたちでまちづくりに参加している市民の割合	45%より高めます	17.6%	16.3%	15.7%		
関連指標	1	町内会活動を必要と感じる市民の割合	65.5%より高めます	63.2%	62.7%	64.9%		
	2	地域福祉活動を行っている地区数	25地区より高めます	24地区	21地区	21地区		

【施策の達成(進捗)状況・今後の方針】

すべての市民が、住み慣れた地域で、いきいきと安心して暮らし続けられる地域コミュニティの形成を目指して、市が策定する地域福祉計画及び社会福祉協議会の地域福祉実践計画をもとに、地域福祉会館や総合福祉センターを活動の拠点にして、地域住民やボランティア団体等と行政の施策が相互に連携を図り、ともにささえあう自主的な活動に継続して取り組んできました。 成果指標では、「何かのかたちでまちづくりに参加している市民の割合」が旧指標である「地域活動に参加している市民の割合」よりも低く、目標値を下回る状況が続いていますが、町内会活動を必要と感じる割合は6割を超えており、地域のつながりを必要とする方が多いことが伺えます。社会構造が変化しライフスタイルの多様化により地域内での交流の希薄化、無縁社会といった地域活動の低下が見られますが、地域共生社会の実現に向け、地域活動や地域福祉の推進を図る上で、市民、地域、団体、社会福祉協議会、市がそれぞれの役割の中で、実情に合った取組を行い、地域の活力づくりに努めました。 今後も、様々な地域課題に対応できるよう、事業者やボランティア等の活動を支援し、「ささえあい」活動の拡大と地域の人材養成を図ります。
--

【 施策を構成する事務事業 】

■施策の推進に貢献する主な事業(ピックアップ事業)

事務事業名		地域福祉ネットワーク事業		担当課	地域福祉課	
概要	事業の対象					
	市民ささえあい推進委員及び市内で地域福祉活動を行うボランティア団体、住民自治組織、社会福祉法人、地域福祉の推進に取り組む事業者					
要	事業の目的					
	地域福祉計画の推進により、市民がともに支え合う仕組みづくりを進めるため、市民ささえあい推進委員会の運営支援や、地域の生活課題に住民が取り組む事業に対し補助する。					
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)			
	地域で支え合うしくみづくり、地域課題に住民自らが取り組む体制づくりや事業を支援する。 ①市民ささえあい推進委員会の開催：5回 第5期地域福祉計画の策定 ②福祉のまちづくり事業補助金:補助金交付団体 0団体 ③美唄市コミュニティ助成事業費助成金：助成金交付団体 0団体 ④地域福祉大会の開催：テーマ「自主防災組織」市民49人が参加		4,951			
			成果指標			
			指標名	地域福祉大会参加者数	実績値(R5)	49人

事務事業名		社会福祉協議会運営補助事業		担当課	地域福祉課	
概要	事業の対象					
	社会福祉法人 美唄市社会福祉協議会					
要	事業の目的					
	社会福祉法第109条で「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」であると位置づけられている公益法人(社会福祉法人)である美唄市社会福祉協議会の運営を維持し、地域福祉の推進を図る。					
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)			
	美唄市社会福祉協議会の運営を維持するための補助金を交付する。 【美唄社協の取り組み】 ・応急援護・福祉団体活動事業・低所得者の福祉増進事業・障がい者福祉事業・市民相談事業・地域福祉推進事業 等		17,166			
			成果指標			
			指標名	運営が維持できた社会福祉法人数	実績値(R5)	1法人

事務事業名		地域支え合い推進事業		担当課	地域福祉課	
概要	事業の対象					
	市民全体					
要	事業の目的					
	各地域に「集落支援員」を配置し、暮らしを支えるための課題解決や地域コミュニティの再生に取り組む。					
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)			
	専任集落支援員1名(会計年度任用職員)及び兼任集落支援員18名を委嘱 ①地域課題や生活課題の整理・発掘 ②地域及び地域間交流の再生 ③高齢者見守りサービスの実施 ④地域の自主的活動への支援 ⑤地域活動の人材育成と担い手の確保等		9,990			
			成果指標			
			指標名	集落支援員定例会開催回数	実績値(R5)	12回

■施策を構成する事務事業(一覧)

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円)	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性
1	地域福祉ネットワーク事業	地域福祉課	4,951	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
2	社会福祉協議会運営補助事業	地域福祉課	17,166	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
3	民生児童委員活動事業	地域福祉課	7,636	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
4	応急生活資金貸付事業	地域福祉課	3,000	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
5	地域福祉会館管理運営事業	地域福祉課	6,143	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
6	総合福祉センター管理運営事業	地域福祉課	9,494	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
7	地域支え合い推進事業	地域福祉課	9,990	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
8	社会福祉一般管理事務	地域福祉課	728	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
9	生活保護事務	地域福祉課	19,948	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
10	生活保護扶助事業	地域福祉課	732,088	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
11	生活困窮者自立支援事業	地域福祉課	14,520	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
12	地域福祉会館整備事業	地域福祉課	3,302	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
13	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支給事業	臨時特別給付金推進室	134,341	【D】休止・廃止・終了(事業計画期間の終期、社会情勢の変化等で終了・廃止・休止すべきもの)
14	【重点支援地方交付金事業】(住民税非課税世帯等に対する臨時給付金)	臨時特別給付金推進室	359,500	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
15	地域つながりサポート事業	地域福祉課	1,133	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)

空白のページ

令和6年度 第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シート(令和5年度末評価)

【 第7期総合計画の施策体系 】

5つの挑戦	1 ともに支え合い、安心して暮らせるまちづくり
重点施策	〔1〕誰ひとり置き去りにしない、安心して暮らせる地域社会の形成
施策	(2) 障がい者福祉

【 主管課及び関係課 】

主管課	地域福祉課	
関係課		

【 施策の目指すべき姿 】

障がいや障がい者（児）への理解が深まり、障がい者が安心して暮らせる地域共生社会になっています
--

【 目指すべき姿に到達するための施策の方向性 】

1 在宅支援の強化・充実
障がい者（児）一人ひとりの多様なニーズや思いを尊重しながら、住み慣れた地域で暮らすためのサービスの利用が開始、継続できるよう、相談支援体制づくりを進めていきます。
サービス利用計画の策定やモニタリングなどにおいて、障がい者（児）の声を丁寧に聞きとり、ニーズにマッチし充実したサービス提供が継続されるよう、支援を行う事業者との連携を図ります。
また、入所施設から地域のグループホーム等への移行がスムーズに行えるよう、環境整備に努めます。
2 地域生活支援事業の利用促進
障がい者（児）が住み慣れた地域で安心して暮らす上において、不測の事態への対応も想定した備えが必要であり、そのような場合にも地域全体で支える体制づくりをさらに進めていきます。
障がい者（児）への相談や支援体制の拡充を図るため、各関係機関・団体との連携をより一層強化していきます。
3 社会参加の促進
ノーマライゼーションの理念の下、障がい者（児）をサポートできるよう、支え合う思いと実践の行動が必要です。障がいの有無によって分け隔てられることなく、人格と個性に目を向け、お互いに尊重しながら共に生きる共生社会を築き、誰もが参加しやすい地域社会の創出を目指します。
また、社会参加を促す上で自己決定権を十分に尊重した意思決定のサポートを行い、地域で暮らしやすい支援の仕組みを構築します。
さらに、障がい者の社会参加と持続には経済的な自立と安定が欠かすことのできない必要条件であり、誰もがいきいきと働き暮らすことができるよう雇用の場の確保に努めます。
令和2年に施行した美唄市手話言語条例の周知・浸透や手話の普及を図るとともに、障がいや障がい者（児）への理解促進が図られる取組を推進していきます。

【 まちづくり成果指標・関連指標 】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	No	指 標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
指 成 標 果	1	地域で生活できている障がい者の割合	98.0%	94.4%	94.5%	94.7%		
関 連 指 標	1	地域生活移行の件数	5人	2人	0人	1人		
	2	サービス等利用計画の作成件数	500件	383件	378件	387件		

【 施策の達成(進捗)状況 ・ 今後の方針 】

障がい福祉サービスでは、障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らせる環境づくりを目指し、障がいに対する理解と啓発を継続して行うほか、事業所と連携し充実したサービス提供体制の構築に努めてきました。
成果指標については、障がい者と同居する親や親族である養護者の高齢化も進み、施設入所の希望もある一方で、自宅からグループホームなど在宅サービスに移行する障がい者もあり、地域で生活できている障がい者の割合については昨年と比較しても大きな増減はありませんでした。
地域生活移行を目指す上で日中活動支援は欠かせないものであり、複数ある市内の就労支援事業所の中から作業内容を選択することが可能で、就労継続支援B型事業所への作業訓練の機会の確保や、障害者優先調達法による物品調達の推進を図り障害者就労施設の経済基盤の確立と普及推進を継続して取り組みました。
どのような状況でも障がい者の居宅サービスの充実と就労機会と社会参加の確保に努めるため、障がい者地域自立支援協議会等において障がい福祉サービスの施策の拡充について引き続き検討していきます。

【 施策を構成する事務事業 】

■施策の推進に貢献する主な事業(ピックアップ事業)

事務事業名	障がい者居宅介護等事業	担当課	地域福祉課
-------	-------------	-----	-------

概 要	事業の対象		
	在宅の障がい者		
要	事業の目的		
	在宅の障がい者が不便なく日常生活を送ることができる。		
取 組 状 況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)
	利用を希望する障がい者が市に申請を行い、訪問調査、審査会での障害支援区分の決定後、サービス利用計画を基に区分に応じ支給量を決定する。サービス内容…身体介護(入浴・排泄・食事・通院介助等)、家事援助(調理・洗濯・掃除・買い物・その他家事)、施設への短期入所など。		22,877
			成果指標
			指標名 ※成果指標対象外 (性質上、指標によって成果を図ることが適切ではない事業)

事務事業名	障がい者相談支援事業	担当課	地域福祉課
-------	------------	-----	-------

概 要	事業の対象		
	障がい者(児)、認知症高齢者、障害者総合支援法によるサービス利用者		
要	事業の目的		
	障がい者等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言、サービス等利用計画作成、障害福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行うとともに、基幹相談支援センターの開設による相談支援体制の強化・充実や、障がい者の尊厳保持のため成年後見制度の利用促進を図る。		
取 組 状 況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)
	障がい者又は障がい児の保護者等からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言、その他の障がい福祉サービスの利用支援を行う。より専門的な相談に対応するため、基幹相談支援センター、中核機関(成年後見支援センター)の運営を委託。成年後見制度の申立及び費用等に関する支援。虐待の防止及びその早期発見のための関係機関との連絡調整、権利擁護のための支援を行う。		34,690
			成果指標
			指標名 相談者数(延) 実績値(R5) 637人

■施策を構成する事務事業(一覧)

	事務事業名	担当課	事業費(千円)	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性
1	障がい者居宅介護等事業	地域福祉課	22,877	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
2	障がい者グループホーム支援事業	地域福祉課	180,145	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
3	補装具給付事業	地域福祉課	4,826	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
4	日常生活用具等給付事業	地域福祉課	8,063	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
5	障がい者相談支援事業	地域福祉課	34,690	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
6	障がい者在宅福祉一般管理事務	地域福祉課	1,852	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
7	手話通訳者設置・派遣事業	地域福祉課	175	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
8	障がい者移動支援等事業	地域福祉課	1,295	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
9	障がい者在宅支援事業	地域福祉課	1,362	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
10	施設利用支援事業	地域福祉課	757,436	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
11	精神障がい者地域生活支援事業	地域福祉課	644	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
12	障がい者スポーツ大会参加補助事業	地域福祉課	243	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
13	障がい者福祉一般管理事務	地域福祉課	7,706	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
14	特別障がい者手当等支給事業	地域福祉課	7,941	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
15	更生医療給付事業	地域福祉課	46,052	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
16	恵愛団地集会所管理運営事業	地域福祉課	165	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
17	特定疾患患者等支援事業	地域福祉課	190	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)

令和6年度 第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シート(令和5年度末評価)

【 第7期総合計画の施策体系 】

5つの挑戦	1 ともに支え合い、安心して暮らせるまちづくり
重点施策	〔1〕誰ひとり置き去りにしない、安心して暮らせる地域社会の形成
施策	(3) 高齢者福祉

【 主管課及び関係課 】

主管課	地域包括ケア推進課	
関係課	恵風園・恵祥園	市民課

【 施策の目指すべき姿 】

高齢期に健やかで心豊かに住み慣れた地域の中で安心して生活しています

【 目指すべき姿に到達するための施策の方向性 】

1 高齢者の総合的な生活支援 高齢者が元気なうちから貯筋体操を始めとする介護予防に取り組み、自立した生活が続けられるよう支援するほか、認知症高齢者の増加にも対応できる取組を進め、支援や介護を必要とする状態になっても住み慣れた自宅や地域の中で暮らし続けられるよう、介護、保健、医療、福祉関係者が連携して各種サービスの提供を図ります。 また、高齢者の生活の質を高め、できるだけ健康長寿が保たれるよう、地域包括支援センターを中心とした地域包括ケアの取組を医療、福祉関係者が連携して推進し、在宅医療サービスやQOD（quality of death、終末期においても穏やかに迎える最期）の向上を図ります。 さらに、超高齢社会にあっても元気な高齢者が多数暮らししており、こうした方々が成熟社会での活躍の場を得て社会参加や社会的役割を担うことで、生きがいを持つことや介護予防につながっていきます。これまで職業人として仕事や社会活動で培ってきた知識や技術、経験を地域で活かし、さらに次世代へ継承することができるよう、老人クラブの活動促進やシルバー人材センターの雇用機会確保に向けた取組などを支援していきます。
2 住民主体の支え合いの仕組みづくり ひとり暮らしや高齢世帯夫婦も住み慣れた地域において、社会から孤立することなく、安心した生活を営み続けることができるよう生活支援体制を推進します。そのために、支援を必要とする高齢者の地域生活を支える、住民が主体となった仕組みづくりが地域の中で進むよう取り組んでいきます。
3 介護保険制度の運用 地域包括ケアを推進するため、医療、介護、住まい、予防、生活支援の連携と本人の意思の尊重、家族の理解のもとで体制づくりを進めていきます。 また、地域の状況や特性に応じた介護サービスの提供体制を構築するとともに、専門職を含めた介護人材の確保や介護現場における技術利用（ロボット、ICTなど）の検討も行っていきます。保険者である市としては、これまでと同様に介護保険制度の市民への周知を図るため、出前講座や各種資料の普及を行っていきます。また、介護事業者や従事する専門職等から市民に向けた情報発信が促進されるよう、多職種ネットワークを通じて関係者へ情報発信の促進を働きかけていきます。 さらに、介護サービス事業者に対する実地調査を適切に実施し、介護保険制度が適正に運営されるよう取り組むほか、地域の人口が減って高齢化が進み、その中で認知症になったとしても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできるまちづくりの実現を目指した条例の制定に取り組めます。

【 まちづくり成果指標・関連指標 】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	No	指 標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
指標	1	要介護認定率【年齢補正值】	17.6% (R1年度の現状維持)	19.9%	20.4%	20.8%		
関連指標	1	地域での支え合いの仕組み(地域)の数	7地域	3地域	3地域	3地域		
	2	介護保険制度等出前講座実施回数	5回	0回	0回	3回		

【 施策の達成(進捗)状況 ・ 今後の方針 】

高齢者の総合的な生活支援としては、地域包括ケア推進条例に基づき、貯筋体操等の介護予防事業、認知症カフェや認知症サポーター養成講座、SOSネットワークの再構築などの認知症の人と家族が安心して暮らせるための取組を続けました。また、市民の皆様が、よりよく生きて満足した最期を迎えられるために、令和5年度に臨床倫理士の先生を講師に講演会を開催しました。高齢者の社会参加については、老人クラブやシルバー人材センターの皆様と新しい時代の活動の方向性を協議しました。これらの取組の結果については、年齢補正した要介護認定率を成果指標としており、令和5年度は20.8%と、上昇率は抑えられ、北海道の認定率の20.5%と同水準であり、介護予防や高齢者の社会参加等の施策の効果が表れていると考えます。 住民主体の支え合いの仕組みづくりについては、菜の花協議会やサロンなどの取組を継続したほか、令和5年度については、厚生労働省の「地域づくり加速化事業」を活用し、国や北海道の支援を受けて、老人クラブの休止などの課題を抱えた茶志内地区への個別訪問をしたほか、グループワーク「地域のお宝(強み)探し」などを行いました。その結果、令和6年度に向けて、新たな地域グループが活動開始に向け動き出しています。 介護保険制度の運用については、窓口や訪問で、丁寧な説明に努めたほか、事業者の皆様に対しても、複雑な制度について、不明な点を一緒に考えるなどの対応を行いました。令和5年度は出前講座を再開し、町内会等地域の皆様に、介護保険制度等を理解いただけるための取組を行いました。介護人材の確保については、国の方針に基づき対応したほか、尚栄高校の生徒に対し認知症サポーター養成講座の際に福祉の専門職と話が出来る場を設け、介護や福祉に興味を持っていただく取組を継続しました。令和5年度に介護事業所を対象に行った調査の結果、93%の事業所が人員を満たしている状況にあり、人材不足により、介護サービスが提供できない事業所は、ほぼ見られない状況です。

【 施策を構成する事務事業 】

■施策の推進に貢献する主な事業(ピックアップ事業)

事務事業名	一般介護予防事業	担当課	地域包括ケア推進課
-------	----------	-----	-----------

概 要	事業の対象					
	概ね65歳以上の高齢者					
	事業の目的					
介護予防のための個人の取り組みを日々の生活として定着させるとともに、介護予防に資する自主的な活動が広く実施され高齢者が積極的に参加し、介護予防に向けた取り組みを実施すること。						
取 組 状 況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)			
	介護予防事業の普及・啓発等に関する次の事業を実施した。 ①介護予防研修会 ②介護予防出前講座 ③リーダー育成事業（転倒予防自主グループのリーダー懇談会） ④地域介護予防活動支援（転倒予防自主グループ支援、貯筋体操交流会）		4,474			
			成果指標			
			指標名	活動自主グループ数	実績値 (R5)	22グループ

事務事業名	生活支援体制整備事業	担当課	地域包括ケア推進課
-------	------------	-----	-----------

概要	事業の対象			
	高齢者、高齢者をサポートする体制づくりをする多様な団体等			
要	事業の目的			
	介護保険制度では提供できない生活支援サービスや介護認定を受ける前の段階の高齢者に対する生活支援の充実を図るとともに、介護予防・日常生活総合事業の担い手を確保するなど、地域で支え合う体制づくりを推進する。			
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	委託により下記の事業を行う。（平成31年度から委託業務） ・生活支援ニーズ及び社会資源の把握に関すること ・生活支援サービス等の担い手の養成やサービス開発に関すること ・生活支援サービス等の担い手が活動する場の確保に関すること ・地域支援ニーズとサービスのマッチングに関すること ・関係者のネットワークに関すること ・その他地域の支え合い体制づくりに必要なこと		3,900	
			成果指標	
			指標名	新たに活動する団体数

事務事業名	認知症施策の推進事業	担当課	地域包括ケア推進課
-------	------------	-----	-----------

概要	事業の対象			
	認知症の人及び介護している家族、認知症を理解しサポーターとして活動する者等			
	事業の目的			
要	認知症地域支援推進員（市に配置）による認知症サポーター養成講座を実施。認知症を正しく理解し、認知症の人や家族等が住み慣れた地域で生活を継続できるように支援を行う。			
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	①認知症カフェの運営 ②認知症サポーター養成講座の実施 ③認知症ケアパス作成 ④物忘れプログラムによる早期発見・早期対応 ⑤認知症初期集中支援チームの設置		15,015	
			成果指標	
			指標名	認知症カフェ利用者数

■施策を構成する事務事業（一覧）

	事 務 事 業 名	担当課	事業費 (千円)	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性
1	老人クラブ運営補助事業	地域包括ケア推進課	2,252	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
2	認知症施策の推進事業	地域包括ケア推進課	15,015	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
3	シルバー人材センター補助事業	地域包括ケア推進課	9,620	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
4	介護予防マネジメント事業	地域包括ケア推進課	32,453	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
5	生活支援体制整備事業	地域包括ケア推進課	3,900	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
6	介護保険事業（1款 総務費の事業合計）	地域包括ケア推進課	66,086	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
7	介護保険給付事業（2款 保険給付費の事業合計）	地域包括ケア推進課	2,600,965	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
8	一般介護予防事業	地域包括ケア推進課	4,474	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
9	地域包括支援センター運営事業	地域包括ケア推進課	14,711	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
10	緊急通報システム管理運営事業	地域包括ケア推進課	3,106	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
11	介護予防把握事業	地域包括ケア推進課	23,692	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
12	間口除雪事業	地域包括ケア推進課	9,791	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
13	福祉スポーツ大会事業	地域包括ケア推進課	418	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
14	食事サービス事業	地域包括ケア推進課	19,294	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
15	認知症高齢者やすらぎ支援訪問員派遣事業	地域包括ケア推進課	340	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
16	高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業	地域包括ケア推進課	5,810	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
17	生活支援短期宿泊事業	地域包括ケア推進課	537	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
18	家族介護用品支給事業	地域包括ケア推進課	617	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
19	家族介護者交流事業	地域包括ケア推進課	55	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
20	介護給付適正化事業	地域包括ケア推進課	97	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
21	老人福祉施設入所措置事業	地域包括ケア推進課	60,210	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
22	社会福祉法人等利用者負担軽減事業	地域包括ケア推進課	704	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
23	移送サービス事業	地域包括ケア推進課	712	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
24	福祉除雪事業	地域包括ケア推進課	234	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
25	福祉灯油事業	地域包括ケア推進課	1,325	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
26	老人福祉一般管理事務	地域包括ケア推進課	199	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
27	東地区生活支援センター整備事業	地域包括ケア推進課	620	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
28	在宅医療・介護連携推進事業	地域包括ケア推進課	7,949	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
29	成年後見人制度利用支援事業	地域包括ケア推進課	290	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
30	介護予防支援事業	地域包括ケア推進課	14,353	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
31	高額介護相当サービス費等事業	地域包括ケア推進課	86	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
32	通所型サービス事業	地域包括ケア推進課	35,612	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
33	訪問型サービス事業	地域包括ケア推進課	19,222	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
34	恵風園生活事務	恵風園	37,352	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
35	恵風園管理事務	恵風園	46,877	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
36	介護サービス事業	恵祥園	222,145	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
37	後期高齢者医療事業	市民課	816,039	【Ａ】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)

空白のページ

令和6年度 第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シート(令和5年度末評価)

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	1 ともに支え合い、安心して暮らせるまちづくり
重点施策	〔1〕誰ひとり置き去りにしない、安心して暮らせる地域社会の形成
施策	(4) 保健

【主管課及び関係課】

主管課	健康推進課	
関係課	市民課	学務課
	こども未来課	

【施策の目指すべき姿】

誰もが住み慣れた地域で安心して健康に暮らしています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

1 ライフステージと6つの領域に応じた健康づくり
妊娠期、乳幼児期のうちから生活習慣病予防に視点を置いた、6つの領域の健康づくりを推進します。また、子育て支援を出産から切れ目なく行うため、保健センターに「子育て世代包括支援センター」の機能を加えて、妊婦の支援プランを作成し、適切な支援をいち早く実施していきます。 健康診査やがん検診などの推進により、疾病の早期発見、治療に結びつけて合併症や重症化を予防するほか、加齢に伴う体調の変化に応じた介護予防について家庭訪問・健康相談を総合的に行うなど、きめ細やかな支援を継続します。自殺対策は、「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現を目指し、関係機関・団体等と連携し、メンタルヘルスに関する啓発を図るとともに、一人ひとりの生活を守るための包括的な支援を推進します。
2 地域主体の健康づくり
子どもから高齢者まで生涯を通じた健康づくりやこころの健康づくりの意識が高まるよう、啓発の機会を増やすとともに、健康づくり組織や市民組織（主任児童委員、すきやき隊等）と協働で、小学校区単位で実施している世代間交流事業や高齢者の集いなど地域主体の健康づくりを引き続き支援します。
3 市民の健康を守る受動喫煙防止の取組
受動喫煙防止の意識がより高まるよう、たばこに関する子どもメッセージなどの啓発事業を行うほか、禁煙の相談・支援事業を引き続き実施し、人もまちも元気なまちづくりを進めていきます。
4 感染症予防とウィズコロナの時代の取組
感染症対策としてオンライン通信機器を利用した非対面型の相談にも対応していきます。 また、新型コロナウイルス感染症については、流行の状況や国・北海道の取組動向を把握し、市として必要な対策を速やかに講ずるとともに、市民に対して迅速、適切に情報提供等を行っていきます。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	No	指標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
指標	1	自分が健康だと思っている市民の割合	75.0%	53.3%	63.7%	67.8%		
関連指標	1	1年間で健診を受診した割合	75.0%	68.5%	71.7%	75.5%		
	2	喫煙習慣のある成人市民の割合	12.0%	18.8%	16.0%	21.8%		

【施策の達成(進捗)状況・今後の方針】

ライフステージに応じた健康づくりについては、自身の健康を意識し健康づくりに取り組むことができるよう健康教育・相談を行うとともに、母子健康手帳交付や乳幼児健診等において生活習慣病予防に視点を置いた栄養相談を行うなど、より良い生活習慣の定着に努めました。 また、「子育て世代包括支援センター」においては、全ての妊産婦を対象にケアプランを作成し、健やかに妊娠期を過ごし、産後や子育てにおいて家族や周囲のサポートを受けながら、安心して過ごすことができるよう、切れ目のない相談支援を行うほか、子育て出産・子育て応援給付金の支給を行い、経済的負担軽減を図りました。 さらに、疾病の早期発見、早期治療を目的に特定健康診査やがん検診の実施とともに、健診結果相談会や家庭訪問などで生活習慣改善に関する相談支援を行ったほか、自殺対策では、メンタルヘルスや相談窓口について広報紙メロディーへの掲載や「心の研修会」を開催するなど啓発に努めました。 地域主体の健康づくりについては、保健推進員による「集いの場」、食生活改善推進員による「食の健康フェスタ」の再開、運動推進員による「び〜助健康体操」の継続など主体的な活動を支援しました。 受動喫煙防止対策については、市内小中学校の児童生徒からタバコに関するメッセージを募集し、メッセージ展を開催するほか、健康づくり講演会など周知啓発や禁煙治療費を助成するなど禁煙の動機づけを図りました。 今後については、令和5年度策定の「びばいヘルシーライフ21(第3期)」及び「美唄市自殺対策計画(第2期)」に基づき、一人一人が健康を意識し、心身の状態や生活スタイルに合った健康づくりが行えるよう、6領域の健康づくりをライフステージに応じて展開するほか、人や社会とのつながり、健康情報が届きやすい環境づくりを市民・関係団体との連携により推進していきます。

【 施策を構成する事務事業 】

■施策の推進に貢献する主な事業(ピックアップ事業)

事務事業名	子育て世代包括支援センター事業	担当課	健康推進課
-------	-----------------	-----	-------

概 要	事業の対象			
	市内に住所を有する妊産婦並び子ども及びその家族			
	事業の目的			
	①全ての妊産婦にセルフプランを作成し、日々の生活や子育て、親子の育ちを中心に気軽に相談できる場をつくる。 ②親子や家族に対し担当保健師が子どもの成長や家族の健康を身近で支え、寄り添うことで信頼関係を築き、切れ目なく顔の見える支援を行う。 ①②により、安心して妊娠・出産・子育てすることができ、こどもが健やかに成長することができる。			
取 組 状 況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	①妊娠・出産・子育ての相談や保健指導 ②母子健康手帳交付時に全妊にプランを作成。また、継続的な支援が必要な方には支援プランを作成。 ③産後ケア事業(年6回)：小児科医師、助産師、管理栄養士、保健師による個別相談や交流 ④保健医療又は福祉の関係機関との連絡調整を行う ⑤母子保健事業、子育て支援事業の円滑な実施のため、保健医療・福祉・教育関係機関を構成員とした母子保健連絡会議を開催		11,779	
			成果指標	
			指標名	①相談件数 ②産後ケア事業参加数

事務事業名	健康づくり啓発事業	担当課	健康推進課
-------	-----------	-----	-------

概要	事業の対象			
	市民			
	事業の目的			
市民が、健康への関心を持ち健康づくりを継続できるための環境づくりと地域づくりを目指す。				
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	①食の健康フェスタ：年1回、保健センターで食生活改善推進員と協働で食からの健康を啓発 ②運動の啓発：すこやかウォーキング(5～10月毎月)、び～助健康体操体験会(週1回)を運動推進員と協働で実施 ③東小学校・中央小学校区世代間交流事業：各小学校校区実行委員会を2回実施し、R6年度の事業再開に向けた協議 ④自殺防止対策事業：「こころの研修会」等の実施 ⑤喫煙・受動喫煙防止対策：禁煙治療費助成事業、タバコに関する子どもメッセージ展、健康づくり講演会、市民意識調査等		1,395	
			成果指標	
			指標名	①食の健康フェスタ参加数 ②喫煙習慣のある成人市民の割合(喫煙率) ③こどもメッセージ展応募作品数

事務事業名	国民健康保険事業	担当課	市民課
-------	----------	-----	-----

概要	事業の対象			
	国民健康保険被保険者			
	事業の目的			
	医療・出産・死亡などの保険給付が適切に受けられる			
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	特定健診、歯科健診、脳ドック等の保健事業の実施		2,763,037	
			成果指標	
			指標名	特定健診受診率

■施策を構成する事務事業(一覧)

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円)	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性
1	妊産婦健康増進事業	健康推進課	3,765	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
2	中高年健康づくり事業	健康推進課	333	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
3	子育て世代包括支援センター事業	健康推進課	11,779	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
4	健康づくり啓発事業	健康推進課	1,395	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
5	健康づくり組織活動推進事業	健康推進課	631	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
6	感染症予防対策事業	健康推進課	258	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
7	定期予防接種事業	健康推進課	26,317	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
8	保育所フッ化物洗口推進事業	こども未来課	30	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
9	幼少フッ化物洗口推進事業	学務課	71	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
10	中高年疾病予防事業	健康推進課	11,528	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
11	乳幼児健康増進事業	健康推進課	990	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
12	親子の健康づくり事業	健康推進課	22	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
13	高齢者健康づくり事業	健康推進課	739	【S】推進・拡大(成果が優秀であり、更なる向上が望めるもの)
14	新型コロナウイルスワクチン接種事業	健康推進課	93,764	【D】休止・廃止・終了(事業計画期間の終期、社会情勢の変化等で終了・廃止・休止すべきもの)
15	保健衛生管理事務	健康推進課	3,219	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
16	保健センター管理運営事務	健康推進課	5,445	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
17	保健センター整備事業	健康推進課	715	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
18	ひとり親家庭等医療費助成事業	市民課	6,542	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
19	重度心身障がい者医療費助成事業	市民課	58,441	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
20	国民健康保険事業	市民課	2,763,037	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
21	出産・子育て応援交付金事業	健康推進課	4,514	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)

空白のページ

令和6年度 第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シート(令和5年度末評価)

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	1 ともに支え合い、安心して暮らせるまちづくり
重点施策	〔1〕誰ひとり置き去りにしない、安心して暮らせる地域社会の形成
施策	(5) 地域医療

【主管課及び関係課】

主管課	健康推進課 市立美唄病院事務局管理課
関係課	

【施策の目指すべき姿】

「超高齢社会のフロンランナー美唄」として、「治し支える医療」である地域完結型医療を推進した地域包括ケアシステムが構築されています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

1 地域医療	「団塊の世代」が全て75歳以上となる2025年に向け、医療のあり方も、これまでの「治す医療」としての病院完結型医療から、治すだけではなく、生活の質や終末期ケアまでも重視しながら、市民の皆さんが住みなれた地域で暮らしていく「治し支える医療」としての地域完結型医療に転換する必要があります。 このような医療のあり方や人口構造の変化に対応し、今後必要となるリハビリテーションや在宅医療の確保など、バランスの取れた医療提供体制を構築することを目指し、市民が安心して生活できる安定的な地域医療体制を確立して、保健・医療・福祉との包括的な連携システムの構築に向けた取組を進めます。 また、救急医療については、医師会や近隣中核病院とより一層の連携を図り、救急搬送や救急医療体制を確保していきます。全ての市民が必要なときに、必要な医療が受けられるよう、市民の健康を守るまちづくりを進めます。
2 市立美唄病院	市立美唄病院が地域での役割を果たすため、他の医療機関との役割分担を図るとともに、広域的な医療資源を活用するほか、医師を始めとする医療従事者の確保に努め、市民が安心して医療を受けることができる体制づくりを進めます。 また、新病院の病床機能や規模については、段階的な見直しを行い、目標として2040年には回復期を中心とした規模に再編するとともに、感染症に必要な対策も講じていきます。「超高齢社会のフロンランナー美唄」として、「治す医療」としての病院完結型医療から、「治し支える医療」である地域完結型医療への転換を図るため、プライマリ・ケアの充実を図り、在宅医療の拡充や多職種連携の推進、人材の育成など、美唄らしい地域包括ケアシステムの確立に努めます。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	No	指標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
指標	1	地域医療に対する満足度	60.0%	49.8%	53.1%	55.4%		

【施策の達成(進捗)状況・今後の方針】

地域医療については、「治し支える医療」への転換に向け、在宅医療の推進や回復期医療を担う地域包括ケア病床への転換により、病状が安定した患者に対してリハビリテーションや退院支援など効率的かつ密度の高い医療を提供しました。 救急医療については、美唄市医師会等の協力のもと、岩見沢・砂川の市立病院及び美唄消防署と連携し、受入れ体制の維持に努めてきました。 今後は、超高齢社会を背景に生活習慣病の増加等、疾病構造の変化により医療ニーズが多様化する中で、地域包括ケアシステムを強化しつつ、高度急性期については近隣中核病院と広域的な連携のもと、地域医療を確保していきます。 市立美唄病院については、令和4年度に策定した実施設計に基づき新病院本体工事を行い、令和6年3月に完成したほか、次年度に向け、外構及び解体工事实施設計を策定しました。 引き続き、新病院開院に向け、必要な準備を進めたほか、令和5年3月に策定した「市立美唄病院経営強化プラン」に基づき、経営形態の見直しを行うため、地方公営企業法全部適用に向けた体制整備を行いました。 今後も持続可能な病院経営を行うために「市立美唄病院経営強化プラン」を着実に推進し、市民が安心して医療を受けることができる体制づくりを進めていきます。 「北海道せき損センター」の存続に向けた対応については、「労働者健康安全機構」に対し、課題とされている患者搬送をはじめ、財政、広報についての支援を提案し、理解を求めたほか、「北海道せき損センターの存続を求める委員会」と連携を図りながら、同機構、北海道せき損センターと市による3者による建設的な協議を行いました。今後も3者による協議を継続し、厚生労働省へ現地存続に向けた要望や北海道とも密に連携を図りながら、現地存続に向けた働きかけを進めていきます。
--

【 施策を構成する事務事業 】

■施策の推進に貢献する主な事業（ピックアップ事業）

事務事業名	救急医療啓発普及事業	担当課	健康推進課
-------	------------	-----	-------

概要	事業の対象			
	市民			
	事業の目的			
取組状況	夜間や休日に適切な救急医療を受けることができるよう、救急医療体制と適切な利用のための周知啓発を行う。			
	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	市民が休日や夜間等に病院にかかれるよう、美唄市医師会に次の業務を委託する。 ・平日夜間、土日祝日及び年末年始に市立美唄病院において、救急診療に携わる医師の派遣調整及び市民に対し、救急医療の普及啓発を行う事業。 ・市民が休日に歯科受診できるよう、美唄歯科医師会に次の業務を委託する。 ・休日（ゴールデンウィーク、年末年始）における診療を行う在宅当番医の当番日の調整及び市民に対し、歯・口腔の健康に関する普及啓発を行う事業。		4,650	
			成果指標	
			指標名	実績値(R5)
			搬送件数	1123件

事務事業名	市立美唄病院事業	担当課	市立美唄病院事務局管理課
-------	----------	-----	--------------

概要	事業の対象			
	市民及び近隣住民			
	事業の目的			
取組状況	健康保持に必要な医療を提供する			
	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	・外来診療（内科 小児科 外科 整形外科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科） ・入院診療（一般病棟53床、うち地域包括ケア11床、療養病棟45床） ・夜間及び休診日の救急対応 ・新型コロナウイルス対応（仮設発熱外来の設置及び臨時発熱外来継続 PCR検査 ワクチン接種等） ・病院建替え本体工事実施 ・外構解体工事実施設計策定、医療機器の導入 ・市立美唄病院経営強化プランに基づく経営形態の見直し		5,842,760	
			成果指標	
			指標名	実績値(R5)
			医療環境の満足度（まちづくり市民アンケート集計）	55.4%

■施策を構成する事務事業（一覧）

	事務事業名	担当課	事業費(千円)	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性
1	救急医療啓発普及事業	健康推進課	4,650	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
2	市立美唄病院事業	市立美唄病院事務局管理課	5,842,760	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)

令和6年度 第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シート(令和5年度末評価)

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	2 地域資源を生かした「にぎわい」と「活力」あふれるまちづくり
重点施策	〔1〕地域資源を生かした「にぎわい」づくり
施策	(6) 商工業振興

【主管課及び関係課】

主管課	経済観光課	
関係課		

【施策の目指すべき姿】

- ◆市内企業の事業継続力が強化されるとともに、市内で買い物をする人が増えています
- ◆食関連産業や環境にやさしい雪冷熱エネルギーを活用した事業等が展開されています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

1 商業の振興

市内企業の経営基盤の強化と成長を図るため、「美唄市中小企業等振興条例」に基づき、本市の地域資源や特性を活かした新事業創出や付加価値の高い製品・サービスの創出、販路開拓、人材育成などに向けた取組を支援します。

中心市街地の活性化を図るため、「美唄市中小企業等振興条例」に基づく商店街の環境整備や中心市街地への交通アクセスの確保を図るほか、地域おこし協力隊による賑わい創出のためのイベントの開催や本市を訪れる関係人口・交流人口の中心市街地や郷土史料館への回遊を促進します。

また、商工会議所や関係機関などと連携を図りながら、中心市街地の活性化に向けた方策の検討を進めるとともに、若者等の発想を活かした創業の促進や事業継承・空き店舗対策等に取り組み、魅力ある商店街づくりや安定した経営ができる商業環境づくりに努めます。

美唄球団に地域おこし協力隊を配置して、その事業運営を確かなものとし、若者の本市への移住、市内企業の労働力不足の解消など、スポーツを契機とする新たなビジネスの創出に努めます。

2 工業の振興

「美唄市産業振興条例」や「美唄市中小企業等振興条例」に基づき、市内企業の経営基盤の強化を図るため、工場等の新設・増設に対する助成及び課税の免除や融資制度等の支援のほか、AIやIoT、ロボット等の先端技術の導入等により、新事業の創出や新製品・サービス・新技術の創出に向けた取組に対する支援を実施します。

また、本市で生産された農産物等を活用した新たな商品開発や販路開拓の取組への支援など食関連産業やホワイトデータセンター構想に関連するエネルギー事業等への支援を実施していきます。

美唄地域人材開発センターで行われる人材育成事業の支援を行うとともに、商工会議所や関係機関などと連携して、企業訪問や様々な媒体による情報提供を行うなど、市内企業の事業継続力の強化に向けてサポートしていきます。

3 企業立地の推進

空知団地への企業立地を促進するため、政府の2050年カーボンニュートラルやデジタルトランスフォーメーション等の施策、北海道強靱化計画と連携し、ホワイトデータセンターの集積につなげるとともに、AIやIoTの関連事業や再生可能エネルギー事業などの誘致と起業化の支援を一体的に進めます。

美唄自然エネルギー研究会と連携し、雪冷熱エネルギーを活用した食料備蓄拠点構想の実現や食関連産業の集積に向けて取り組みます。美唄ハイテクセンターを拠点として、そのテレワーク環境の整備拡充を図るとともに、本社機能やワーケーション、サテライトオフィス等の誘致促進に取り組みます。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	No	指標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
指成果	1	製造品出荷額	159億円 (R1年度の現状維持)	147億円	129.2億円	146.9億円		
関連指標	1	年間商品販売額	260億円 (R1年度の現状維持)	260億円	260億円	214億円		
	2	企業数	40社 (R1年度の現状維持)	35社	47社	47社		

【施策の達成(進捗)状況・今後の方針】

企業は原油や燃料、原材料等の価格高騰の影響を受け、経営状況が厳しい状況にあるため、事業継続に向けた道の緊急支援金に上乗せした支援を実施したほか、「中小企業等振興条例」に基づいた企業、商店街などの支援は、経営基盤の安定と強化、事業継続に高い効果を発揮しています。特に、商店街環境整備事業については、買い物バスの運行、商店街の景観整備並びに賑わい創出など、目標の達成に向けて影響は大きいものの、課題として予算の範囲内である事業であることや中心市街地の支援策との不公平感などが企業からあげられており、目標の達成に向けて事業費の増額及び事業の新設と募集方法の見直しを実施し、引き続き企業や商店街の支援に取り組みます。また「まちなか交流広場」によるまちなかの賑わい創出や、がんばろう！びばい応援券を発行し市内の消費喚起を図りました。

次に、中心市街地の活性化については、空き店舗を活用した支援をはじめ、地域おこし協力隊による賑わい創出イベントの実施や商店街の支援を行うと共に「びばい創業塾」を開催した創業支援など、関係機関と連携し実施するなど中心市街地の活性化を図りました。引き続き中心市街地活性化に向けた取り組みを進めるとともに、中心市街地活性化基本計画の策定に向けた商工会議所や関係機関などとの協議の中で、必要な対策を検討していきます。

次に、美唄球団については、企業の労働力不足の解消や茶志内トレーニングラボの創設に向けた取り組みなど、新たなビジネスの創出に向けて企業版ふるさと納税の確保や地域おこし協力隊並びに地域活性化起業人の活用など、地域活性化に向けて継続して支援します。

次に、企業誘致については、空知団地への企業立地を推進するため、首都圏企業のワーケーション導入の促進を図り、一定の企業・個人の需要が見込まれることから、関係人口・交流人口の増加に向けたワーケーション事業の促進と新たな事業展開、情報化人材事業により育成された参加者と連携した取り組みについて検討します。また、ホワイトデータセンター構想を核とした、関連企業の誘致活動を実施しましたが、引き続き継続的な企業訪問と広大な土地と工業用水をPRした誘致活動を実施します。

【 施策を構成する事務事業 】

■施策の推進に貢献する主な事業(ピックアップ事業)

事務事業名	中心市街地元気創出事業	担当課	経済観光課
-------	-------------	-----	-------

概要	事業の対象			
	①中心市街地の利用する市民 ②中心市街地の商業者			
	事業の目的			
	地域おこし協力隊員を配置のもと、中心市街地の活性化を図るため、にぎわい創出スペースの活用やイベント開催等に対するの支援を行う。			
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	地域おこし協力隊の活動により、中心市街地内の空き家・空き店舗の状況を把握、活用方法を検討した。また、コアびばい内のにぎわい創出スペースにてカフェ（medoki stre）を新たにオープンし、中心市街地の活性化を図った。		14,054	
			成果指標	
			指標名	ふれあいサロン利用者増

事務事業名	中小企業等振興補助事業	担当課	経済観光課
-------	-------------	-----	-------

概 要	事業の対象				
	市内に事業所がある中小企業者等（中小企業者及び協同組合等）				
	事業の目的				
市内に事業所がある中小企業者等の付加価値が高まる事業に対し必要な支援を行うことにより、中小企業者等の経営基盤を安定させ、地域経済の健全な発展及び市民生活の向上を図る。					

取 組 状 況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)			
	【補助実績】 ・商店街賑わいづくりに対する補助 9団体 ・中心市街地店舗景観等改修補助 3件 ・中心市街地空き店舗補助 3件 ・新規創業・新分野進出 1件 ・販路拡大事業 2件 ・人材育成事業 1件		18,165			
			成 果 指 標			
			指標名	補助申請件数	実績値 (R5)	19件

事務事業名	企業立地活動事業	担当課	経済観光課
-------	----------	-----	-------

概 要	事業の対象			
	市内外の企業で、工場等の新設及び増設をする企業			
	事業の目的			
企業立地により、新規雇用の創出、建設工事や関連事業等の需要も増えることから地域経済が活性化する。また、これに伴う市税収入の増加が期待でき市の財政状況の良化が図られる。				

取 組 状 況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	・空知団地企業誘致推進会議へ負担金支出 ・企業情報の収集と本市のPRのために展示会に出展 JapanITweek秋出展(10月)幕張メッセ　メッセ名古屋(12月)ポートメッセなごや　企業訪問延べ21社		6,993	
			成　果　指　標	
			指標名	パンフ配布数

■施策を構成する事務事業(一覧)

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円)	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性
1	中心市街地元気創出事業	経済観光課	14,054	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
2	まちなか交流広場管理運営事業	経済観光課	366	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
3	スポーツビジネス起業化支援事業	経済観光課	25,582	【S】推進・拡大(成果が優秀であり、更なる向上が望めるもの)
4	中小企業指導対策事務	経済観光課	9,319	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
5	中小企業等振興補助事業	経済観光課	18,164	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
6	WDCプロモーション事業	経済観光課	9,981	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
7	サテライトオフィス誘致推進事業	経済観光課	4,453	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
8	美唄市食料備蓄推進協議会補助事業	経済観光課	0	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
9	企業立地活動事業	経済観光課	6,993	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
10	企業立地等振興対策補助事業	経済観光課	0	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
11	空知団地管理事業	経済観光課	2,798	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
12	商工振興対策事務	経済観光課	338	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
13	中小企業等振興資金貸付事業	経済観光課	185,723	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
14	美唄ハイテクセンター貸付事業	経済観光課	166,400	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
15	地域人材育成事業	経済観光課	2,989	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
16	新型コロナウイルス感染症対策経済支援事業 (中小企業等振興資金貸付金利子補給)	経済観光課	883	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
17	新型コロナウイルス感染症対策経済支援事業 (がんばろうぴばい応援券)	経済観光課	68,770	【D】休止・廃止・終了(事業計画期間の終期、社会情勢の変化等で終了・廃止・休止すべきもの)
18	ぴばい事業継続緊急支援金支給事業	経済観光課	14,092	【D】休止・廃止・終了(事業計画期間の終期、社会情勢の変化等で終了・廃止・休止すべきもの)
19	情報化人材育成事業	経済観光課	9,501	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)

空白のページ

令和6年度 第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シート(令和5年度末評価)

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	2 地域資源を生かした「にぎわい」と「活力」あふれるまちづくり
重点施策	〔1〕地域資源を生かした「にぎわい」づくり
施策	(7) 雇用対策

【主管課及び関係課】

主管課	経済観光課	
関係課		

【施策の目指すべき姿】

多様な働き手が将来に希望を持って、誰もが安心していきいきと働ける職場になっています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

1 人材の育成・確保

教育機関との連携を強化し、地元高校生を対象とする地元就職応援合同企業説明会や社会体験学習会、技能習得等に対する支援を実施するとともに、南空知地域雇用対策協議会（岩見沢市・美唄市・三笠市・月形町）が行う各種就職セミナー等を通じて、新規高校卒業者を始めとする若年者の地元企業への就業支援や職場定着の促進を図ります。

また、テレワーク、ワーケーション等も含めた企業立地と産業振興施策の展開や、国や道の支援制度を積極的に活用して、女性や若年層、高齢者、障がい者を含む雇用機会の創出を図るとともに、美唄市ふるさとハローワーク「ジョブガイドびばい」と連携した就労促進に努めます。

さらに、美唄地域人材開発センター運営協会などへの支援を通じた就職希望者の技能・知識習得及び地元企業の人材育成に対する支援を実施するとともに、高齢者雇用に係る機運の醸成、美唄市シルバー人材センターによる就業機会確保対策のほか、ハローワーク・企業との連携による体験就労も含めた障がい者雇用のサポートに努めます。

そのほか、国の移住支援金等を活用し、Uターンによる市内就職の促進やワーケーション等のプロモーションを行い、関係人口の創出や定住促進につなげるほか、国際交流を始めとした外国人との共生に向けた取組と連携しながら、外国人などの雇用に対する制度の周知や採用事例等の受入れ環境の検討・支援に努めます。

2 就業環境の整備

商工会議所やハローワーク等の関係機関と連携し、労働相談事業や労働基本調査等を通じて、就労環境等の実態把握に努めるとともに、企業に対して、長時間労働の是正や年次有給休暇の円滑な取得を始め、安全で健康に働ける職場環境の整備など「働き方改革」を促進するとともに、最低賃金制度や労働関係法令の遵守等の働きかけや相談対応を実施します。また、美唄市季節労働者通年雇用促進協議会と連携し、季節労働者の通年雇用化を促進します。勤労者にとって働きやすい環境を整えるため、美唄市勤労者共済会などへの支援を通じ、勤労者の福利厚生増進に対する支援に努めます。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	No	指標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
指標	1	職業紹介者の就職率	53.3% (R1年度の現状維持)	61.6%	60.9%	63.8%		
関連指標	1	市内高校の地元就職者数	9人 (R1年度の現状維持)	5人	11人	5人		
	2	美唄地域人材開発センター運営協会受講者数	789人 (R1年度の現状維持)	834人	949人	694人		

【施策の達成(進捗)状況・今後の方針】

「ふるさとハローワーク」での職業紹介者の就職率は63.8%となっており、目標値を達成しているものの、依然として求人側と求職者の雇用のミスマッチについては課題があることから、引き続き、美唄地域人材開発センターで実施される技能講習(玉掛、フォークリフト、溶接等)を通じて資格取得することができるよう支援し、新たな雇用につなげていく取り組みを実施しました。今後については、引き続き、ハローワークなど関係機関と連携のもと、就職相談、求人情報の提供のほか、企業に対しては、国の雇用奨励制度などの活用をPRし雇用創出を図ります。

また、若年者の就業支援や職場定着の促進を図るため、南空知地域雇用対策協議会(岩見沢市・美唄市・三笠市・月形町)が行う模擬面接等、各種就職セミナーなどを通じて、新規高校卒業者等の就職を促進していくとともに、社会体験実習や合同企業説明会の開催と相互のマッチングを強化し、地元企業の雇用確保と新卒者の雇用促進を図ります。

就業環境の整備については、美唄市季節労働者通年雇用促進協議会と連携し、季節労働者の通年雇用化を促進したほか、働きやすい環境を整えるため、勤労者共済会への支援を継続し生活安定や福利厚生の充実を図るなど、今後とも勤労者向けの福祉共済の支援を継続するほか、職業能力開発講座や技能取得講座など、企業が行う人材育成の充実を図ります。

【 施策を構成する事務事業 】

■施策の推進に貢献する主な事業(ピックアップ事業)

事務事業名	ふるさとハローワーク就労促進支援事業	担当課	経済観光課
-------	--------------------	-----	-------

概要	事業の対象			
	求職者			
	事業の目的			
	求職者の効率的な就職活動が可能となり、就職の促進が図られる。			
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	ハローワーク美唄出張所の統合に伴う代替施設「美唄市ふるさとハローワーク（ジョブガイドびばい）」を国と市が連携して運営し、地元における求職活動等の利便性を図る。 ○ふるさとハローワークの業務内容 ・求職者に対する職業相談、求職票受理及び職業紹介 ・配置職員（国の職員2名常駐。市は受付案内要員1名を委託（ポートヘフナー株式会社）） ・運営費（国は施設に従事する職員2名の人件費及び機器類等の維持管理費を負担。市は受付業務の委託費及び施設借り上げの賃借料及び光熱水費を負担）※H28年度からは、ふるさとハローワーク就労促進事業		4,858	
			成果指標	
			指標名	実績値(R5)
			月平均利用者数	236人

事務事業名	地元就職等応援事業	担当課	経済観光課
-------	-----------	-----	-------

概要	事業の対象			
	・地域の新卒者を積極的に採用する特定の企業 ・高校生を中心とした市内在住の学生及び児童生徒			
	事業の目的			
	子高齢化、過疎化の進行により、市内企業において人材不足が顕著になってきている一方、市内高校に通学する高校生で就職する学生のうち市内企業に就職する者の割合が1割程度の状況であるため、市内企業の冊子の作成や市内企業で働く若者と高校生の交流会等を通じ、市内企業の魅力を発信することにより地元就職を促進する。			
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	令和5年度 美唄尚栄高校インターンシップ（美唄尚栄高校生2年生50名、受入企業20社） 美唄尚栄高校向けお仕事説明会（美唄尚栄高校生1・2年生106名、受入企業12社）		7,357	
			成果指標	
			指標名	実績値(R5)
			市内高校生の市内就職率	11.9%

事務事業名	地域人材開発センター運営事業	担当課	経済観光課
-------	----------------	-----	-------

概要	事業の対象			
	事業者、従事者、求職者			
	事業の目的			
	美唄地域人材開発センターの実施する技能・技術（資格）習得事業を活用し、市内中小企業従業員及び失業者（求職者）の雇用確保と事業所のスキル・レベルアップを図る。			
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	人材開発センターの運営にかかる補助対象経費のうち、道は2分の1以内を補助。運営経費全体の中から道の補助相当分を除いた額を基に、市と運営協会がそれぞれ2分の1を負担することとしている。ただし、市は予算の範囲内において2分の1以内を負担することとしている。 職業講習、在職者セミナー、住民講座等実施 施設修繕に関する事項（随時）		14,323	
			成果指標	
			指標名	実績値(R5)
			受講者数	694人

■施策を構成する事務事業(一覧)

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円)	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性
1	ふるさとハローワーク就労促進支援事業	経済観光課	4,858	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
2	地域人材開発センター運営事業	経済観光課	14,323	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
3	地元就職等応援事業	経済観光課	7,357	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
4	季節労働者通年雇用促進支援事業	経済観光課	91	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
5	勤労者共済会補助事業	経済観光課	1,940	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
6	労働相談補助事業	経済観光課	75	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
7	日本語学校調査事業	経済観光課	946	【D】休止・廃止・終了(事業計画期間の終期、社会情勢の変化等で終了・廃止・休止すべきもの)

空白のページ

令和6年度 第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シート(令和5年度末評価)

【 第7期総合計画の施策体系 】

5つの挑戦	2 地域資源を生かした「にぎわい」と「活力」あふれるまちづくり
重点施策	〔1〕地域資源を生かした「にぎわい」づくり
施策	(8) 観光・交流

【 主管課及び関係課 】

主管課	経済観光課	
関係課	経済部参事(農商工連携担当)	企画財政課

【 施策の目指すべき姿 】

国内外からたくさんの方が美唄に滞在し、関係人口・交流人口が増えています

【 目指すべき姿に到達するための施策の方向性 】

1 情報発信とPR活動の充実	安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄や宮島沼、日本遺産に認定された「炭鉄港」などの地域資源のほか、農泊（農村滞在旅行）、サイクリングなどのアウトドア観光、さらには、美唄焼き鳥やとりめしなどの郷土料理や農産物・特産品について、旅行博やホームページ・SNS、「ふるさと美唄応援団」を通じたPRなど、国内外におけるシティプロモーションにより、本市の魅力を広く情報発信していきます。 また、道や関係機関と連携し、農協を始めとした市内事業者、国内外での商談会などへの参加を促すとともに、美唄産農産物や特産品のPR活動を積極的に実施し、ふるさと納税寄附者への返礼品としての活用に向けた取組を強化します。
2 交流拡大のしくみづくり	美唄とのつながりや関係する人口・企業を創出・拡大するため、美唄の魅力や優位性を知っていただき、美唄に所縁のある人や思い入れのある人や団体等呼び込むとともに、関係人口に魅力的な体験・滞在型のコンテンツづくりや推進主体の組織化など、受入れ体制の整備を図ります。 関係人口・交流人口が美唄での滞在時間を堪能するため、美唄の地域資源である安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄や宮島沼、日本遺産に認定された「炭鉄港」のほか、美唄ならではの食、農泊（農村滞在旅行）、サイクリング等を通じて自然を楽しむ体験メニュー・観光商品を創出します。 併せて、交流拠点施設を中心とした広域的な回遊ルートの開発や、Wi-Fiや外国語表示の充実等による中心市街地や郷土史料館への回遊など、「住んで良し、訪ねて良し」の滞在環境の充実を図ります。 「美唄市産業振興条例」や「美唄市中小企業等振興条例」に基づき、宿泊施設や観光施設の新設・増設等に対する助成及び課税の免除のほか、新たな観光関連のサービス提供に対する支援を実施します。

【 まちづくり成果指標・関連指標 】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	No	指標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
指標	1	観光入込客数	60.0万人	25.2万人	29.8万人	34.9人		
関連指標	1	宿泊者延べ数	4.0万人	1.74万人	2.4万人	2.7万人		
	2	ふるさと納税額	1,000百万円	1,572百万円	1,721百万円	2,367百万円		

【 施策の達成(進捗)状況・今後の方針 】

【ふるさと納税】 ふるさと納税においては、寄附金の安定的な確保に繋がるよう、返礼品の充実を図ったほか、「ふるさと美唄応援団」などと連携により、魅力ある地域づくりに関する情報発信に取り組むことで、関係人口の創出や拡大に努めました。
【観光交流の振興】 観光・交流について、観光パンフレットや市ホームページ、SNS等を通じて美唄の魅力を国内外に積極的に発信するとともに、地域経済活性化を図るため、宿泊助成事業「美唄応援団宿泊助成事業」を実施したほか、首都圏等への販路拡大と美唄の魅力を伝えるイベント開催等により関係人口の創出と拡大に努めました。
【観光地づくり】 本市の特徴である「食」、「自然」、「歴史文化」、「芸術」などの地域資源を活用したツーリズムを推進していくため、観光地づくりの推進に向けて、市内事業者や関係団体と連携した団体が関係人口の創出と拡大させることを目的に、国等の補助事業を受けて実施する「観光推進補助事業」を新たに設け、地域資源を活用した観光の推進を図りました。
【日本遺産】 日本遺産に認定された「炭鉄港」については、本市の貴重な地域資源としての保全・活用に向けて取組のほか、「炭鉄港推進協議会」と連携を図りながら、イベントの実施や情報発信などの取組を進めました。 今後は、関係組織等と連携し地域が一体となって、滞在型観光の磨き上げにより、道道美唄富良野線開通を見据えた観光拠点づくりを推進し、関係人口及び交流人口の拡大を目指します。

【 施策を構成する事務事業 】

■ 施策の推進に貢献する主な事業（ピックアップ事業）

事務事業名	観光振興事業	担当課	経済観光課
-------	--------	-----	-------

概要	事業の対象			
	・ 市民及び市外からの観光、交流者 ・ 特産品 ・ 東京美唄会等			
	事業の目的			
取組状況	美唄市の観光・イベント情報発信、特産品のPRを積極的に行うことにより、観光・交流人口の拡大を図るとともに販路拡大や消費者の定着を図り、地域全体の活性化に繋げる。			
	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	・ 観光客入込客数増加を目的に観光PR実施 ・ 観光パンフレット作成 ・ 東京美唄会総会支援、交流		9,296	
			成果指標	
	指標名	観光客入込客数	実績値(R5)	34.9万人

事務事業名	観光推進補助事業	担当課	経済観光課
-------	----------	-----	-------

概要	事業の対象			
	・ 新たな交流市場の創出事業、広域周遊観光促進事業 ・ 観光産業の付加価値工場、関係人口・交流人口の拡大プロジェクト			
	事業の目的			
取組状況	関係人口の創出、拡大させることを目的とした事業で国等の補助事業を実施する際、市が補助対象外に該当する残額の補助を行い、経済活動を促進			
	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	補助申請者：ステイびばい ・ 観光再始動事業（観光庁） ・ ふるさと地域活性化支援事業（南空知ふるさと市町村圏組合） ・ ほっかいどう遺産WAON（北海道遺産協議会） ・ 農泊推進に係る農山漁村振興交付金（農林水産省）		4,800	
			成果指標	
	指標名	補助交付数	実績値(R5)	4

事務事業名	特産品情報発信促進事業	担当課	経済部参事（農商工連携担当）
-------	-------------	-----	----------------

概要	事業の対象			
	市内事業者、美唄市へふるさと納税をされた方、市外観光客等			
	事業の目的			
取組状況	ふるさと納税を活用した特産品などの情報発信及び販路拡大等を図ることを目的として、ふるさと納税をされた方に対して特産品又は市内で体験できるサービスを贈呈する。			
	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	ふるさと納税寄附に対する返礼品贈呈経費、返礼品配送代、サイト利用手数料、ふるさと納税募集等に係る委託料、ワンストップ特例申請に係る委託料など ・ ポータルサイト（ふるさとチョイス、さとふる、ふるぽ、楽天、ふるなび、ANA）		1,326,528	
			成果指標	
	指標名	ふるさと納税額	実績値(R5)	2,367百万円

■施策を構成する事務事業(一覧)

	事 務 事 業 名	担当課	事業費 (千円)	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性
1	観光振興事業	経済観光課	9,296	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
2	美唄観光物産協会補助事業	経済観光課	7,500	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
3	特産品情報発信促進事業	経済部参事 (農商工連携担当)	1,326,528	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
4	地域資源を活用した観光地づくり推進事業	経済観光課	42,383	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
5	交流拠点施設管理事業	経済観光課	3,624	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
6	美唄国設スキー場管理運営事業	経済観光課	15,418	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
7	パークゴルフ場管理事業	経済観光課	13,342	【C】縮小(事業規模の縮小、コストの縮小することが適当なもの)
8	美唄国設スキー場整備事業	経済観光課	25,311	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
9	交流拠点施設整備事業	経済観光課	11,660	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
10	体験交流施設管理事業	経済観光課	4,598	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
11	ピパオイの里プラザ管理運営事業	経済観光課	6,593	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
12	南空知ふるさと市町村圏組合事務	企画財政課	792	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
13	美唄応援団宿泊助成事業	経済観光課	32,143	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
14	ステイびばい交流推進事業	経済観光課	22,051	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
15	都市と農村の交流共生推進事業	経済部参事 (農商工連携担当)	11,120	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
16	観光推進補助事業	経済観光課	4,800	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)

空白のページ

令和6年度 第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シート(令和5年度末評価)

【 第7期総合計画の施策体系 】		【 主管課及び関係課 】	
5つの挑戦	2 地域資源を生かした「にぎわい」と「活力」あふれるまちづくり	主管課	広報情報推進課
重点施策	〔1〕地域資源を生かした「にぎわい」づくり	関係課	
施策	(9) 地域情報化		

【 施策の目指すべき姿 】
必要な時に必要なまちの情報を、多様な媒体により容易に入手することができます

【 目指すべき姿に到達するための施策の方向性 】
1 行政情報サービス 少子高齢化により多様化・複雑化する市民ニーズに対応するため、誰もが必要なときに必要な情報を入手できるよう、市広報紙や市ホームページ、SNSなどを積極的に活用するとともに、市民サービスの向上に向けた住民票や印鑑登録証明書をコンビニエンスストア等で交付できるコンビニ交付や市税のキャッシュレス決済を導入するなど、利用者の利便性の向上を図ります。 また、まちの魅力を効果的に発信することにより、交流人口や移住・定住人口の増加、美唄らしい関係人口の創出・拡大を目指します。
2 情報通信基盤の整備 「新たな日常」の構築の原動力となるデジタル化への定着・加速に向けて、IoT（自動認識や自動制御）やAI（人工知能）などのデジタル技術の導入を図ることで人々の生活をより良いものへと変革させるデジタル・トランスフォーメーション（DX）を推進します。 また、地域の課題解決に向けて、光回線のサービスエリアの市内全域への拡大や次世代通信技術5Gの活用など、高度なICT基盤の確立を図り、デジタル情報の格差解消により、スマート農業やGIGAスクール構想等の一層の推進を図ります。 さらに、マイナンバーカードの普及などにより、個人情報保護に対する関心が高まっていることから、情報セキュリティ対策の強化を図ります。

【 まちづくり成果指標・関連指標 】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの								
区分	No	指標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
指標	1	市が提供するデジタル情報を閲覧しています	30.0%	24.0%	30.0%	32.7%		
関連指標	1	美唄市公式ホームページ年間アクセス数	150万件	141万件	166万件	213万件		
	2	デジタル技術を活用した事務改善数（累計）	10件	2件	5件	7件		

【 施策の達成(進捗)状況 ・ 今後の方針 】
市政情報、施策、事務の説明、簡単な受付事務、市政への意見要望、イベント、行事や観光情報などを広くPRするとともに、高齢者にもわかりやすい情報提供の充実を図っています。 また、ITを活用した住民サービスの向上や行政運営の効率化を図ります。 基幹系システムの自治体クラウドへの移行で業務の標準化を行い、不要なカスタマイズを実施しないことによる保守経費等の削減やOA機器の統合による維持管理コストの削減。また、機器更新等のサイクルがあり、コスト削減を検討するほか、市民サービスの向上、職員の業務効率化につながるよう実施していきます。

【 施策を構成する事務事業 】

■施策の推進に貢献する主な事業(ピックアップ事業)(1/2)

事務事業名	行政情報化運用事業	担当課	広報情報推進課
-------	-----------	-----	---------

概要	事業の対象			
	職員、市民			
	事業の目的			
取組状況	①ITを活用した住民サービスの向上や行政運営の効率化を図れる。 ②窓口での手続きを短時間で済ませることができる。			
	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	①住民情報システムの運用 ②財務会計システムの運用 ③人事給与システムの運用 ④住民基本台帳ネットワーク及びマイナンバーの運用 ⑤電子自治体共同システムの運用(申請書ダウンロード 44項目 10件 電子申請 20項目 0件) ⑥公文書情報提供システム ⑦総合行政ネットワーク(LGWAN) ⑧議事録作成支援システムの運用 ⑨無線LANの運用		194,158	
			成果指標	
			指標名	実績値(R5)
			トラブル発生件数	0件

■施策の推進に貢献する主な事業（ピックアップ事業）（2/2）

事務事業名		地域情報化運用事業		担当課	広報情報推進課	
概要	事業の対象					
	職員、市民、SNS利用者					
	事業の目的					
	美唄市に関する情報を発信する					
取組状況	評価対象年度の活動内容			評価対象年度の事業費(単位：千円)		
	①市政情報提供システム（市のホームページ）の維持管理業務 ・システムの全庁的な管理 ・ホームページの更新管理 ・SNSの更新管理 ・ホームページのトップページを活用した有料広告事業 ②情報通信基盤の整備要望			4,071		
				成果指標		
				指標名	ホームページアクセス数	実績値 (R5)

■施策を構成する事務事業（一覧）

	事務事業名	担当課	事業費（千円）	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性
1	行政情報化運用事業	広報情報推進課	194,158	【B】改善（実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの）
2	地域情報化運用事業	広報情報推進課	4,071	【B】改善（実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの）
3	情報公開・個人情報保護制度運営事務	広報情報推進課	4	【A】維持（事業規模を維持しつつ継続するもの）

令和6年度 第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シート(令和5年度末評価)

【 第7期総合計画の施策体系 】		【 主管課及び関係課 】		
5つの挑戦	2 地域資源を生かした「にぎわい」と「活力」あふれるまちづくり	主管課	農政課	
重点施策	〔2〕いのちを育む食と農の振興	関係課	農地整備課	経済部参事(農商工連携担当)
施策	(10) 農業振興		農林整備課	農業委員会

【 施策の目指すべき姿 】

いのちを育む力強い農業が営まれ、安全・安心な農作物を作るとともに、多様な機能を有する活力ある農業・農村が形成されています

【 目指すべき姿に到達するための施策の方向性 】

1 強い農業経営基盤づくり

水稲や畑作物の生産振興については、農産物の品質向上や生産収量の確保を図るため、新たな輪作作物の試験栽培を行い、美唄型輪作体系の確立と普及を推進するほか、直播等の栽培技術や新たな高収益作物の導入支援、良品質米の食味選考会等による農産物のブランド化・販路拡大や6次産業化を図る取組を支援するなどにより、消費者や実需者ニーズに対応した生産体制の強化を図ります。

農業生産基盤の整備については、国営・道営の事業を計画的に進めるとともに、担い手への集積・集約化を進め、優良農地の確保を図ります。農業用排水路施設の長寿命化や必要な改修等が整備されるよう国や道に働きかけるとともに、市においても更新期を迎える農業用排水路施設や農地の保全に必要な施設等の計画的な維持・改修・更新等の整備を進め、農業生産を支える基盤づくりを進めます。

また、農業生産基盤整備事業により大区画化されているほ場を有効活用し、農業生産基盤整備事業の効果を高めるためにも、5G等の次世代通信技術の開発動向に対応しながら、スマート農業をはじめ農業分野におけるデジタル技術の活用に向けた取組を進めます。

担い手農家の育成・確保については、農業後継者はもとより、高校生・大学生等の若者や女性など多様な人材が就農できるよう、定着に向けた取組に対して支援を行うほか、経営体質の強化や農業法人の育成等の取組を推進します。また、他産業や異業種、他地域から、例えば、スポーツ分野や福祉分野との連携など、農外からの多様な人材の確保を図ります。

2 消費者に信頼され活力ある農業・農村づくり

安全・安心で良質な農産物を求める消費者や食品関連事業者のニーズに対応するため、クリーン農業や有機農業など、環境に配慮した持続可能な農業生産を継続して支援します。

また、農業・農村地域は、文化・歴史の継承、癒しや安らぎを与えてくれる農村景観の形成や農業体験の提供など多面的な機能を有していることから、市民の理解増進や地域の共同保全活動を継続的に支援し、活力ある農村づくりを推進するほか、野生鳥獣による農作物への被害軽減のため、地域における駆除やICTを活用した技術の導入など、被害防止対策の強化を図るとともに、ジビエの利活用の促進を図ります。

食農教育や地産地消、農泊等について、市民に加えて関係人口も含めた幅広い主体の参画の下で、美唄産農産物・食品の生産に込められた思いや創意工夫等の理解を深めつつ、触れる機会の拡大を図り、活力ある農村として持続的な発展を目指します。

【 まちづくり成果指標・関連指標 】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	No	指 標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
指標	1	農業産出額	65億円	62.8億円	58.2億円	59.4億円		
関連指標	1	ほ場整備済面積	6,376ha	5,224ha	5,645ha	6,072ha		
	2	スマート農業機械利用者普及率	30.0%	24.5%	31.8%	38.56%		

【 施策の達成(進捗)状況 ・ 今後の方針 】(1/2)

1 強い農業経営基盤づくり

水稲や畑作物の生産振興については、農産物の品質向上や生産収量の確保を図るため、空知農業改良普及センターや美唄市農業技術員連絡協議会とともに、美唄市農業試験ほ場などにおいて実証試験を行ったほか、規模拡大などを行う中心経営体への支援を行いました。

高収益作物については、農業生産基盤整備事業の効果により、直播栽培やスマート農業を導入することで省力化や効率化が図られ、空いた時間などを使い生産に取り組むため、アスパラガスやハスカップのほか、生姜、トマト、にんにくなどの苗や種の導入に対する支援を行いました。

農産物のブランド化については、意欲ある農業者と農協が連携し、美唄産農産物のブランド化や販路拡大等に向けた取組に対し、「農産物ブランド化促進事業」により支援を行いました。

農地の整備については、北美唄地区、進徳一心第1地区、進徳一心第2地区、峰延第1地区、峰延第2地区、豊葦第1地区、豊葦第2地区で「道営換地事業」を実施したほか、事業実施に伴う農業者の負担軽減を図るため、「次世代農業促進生産基盤整備特別対策事業」や「耕地利用高度化推進事業」により用水施設の整備やほ場の維持管理などを行いました。このほか、国営美唄茶志内地区、美唄地区の「国営換地事業」を実施したほか、夏期施工を行う農業者の所得損失を補填するため、「中心経営体農地集積促進事業」を実施しました。

スマート農業の推進については、大区画化されたほ場などを有効活用し、労働力不足を補い、効率的な農業を行うため、「スマート農業機械導入補助金」による導入支援を行いました。このほか、美唄市ICT農業推進協議会が実施するドローンシェアリング検証事業や水管理システム検証事業などに対し引き続き支援を行ったほか農山漁村振興交付金（情報通信環境整備対策）により、LPWA無線基地局からの電波を活用した排水路等の水位を遠隔監視するシステムや水管理システム等の検証事業を行いました。また、地域への普及などを目的とした美唄市スマート農業加速化プロジェクト技術普及講習会を開催しました。

新規就農者の育成・確保については、営農技術や経営意欲の向上、複合経営の確立、経営安定などを行うため、農業後継者等の研修事業として無人ヘリ・ドローン技術取得研修支援を行ったほか、「農業次世代人材投資事業」を活用して、新規就農者の経営安定支援を行いました。

【 施策の達成(進捗)状況 ・ 今後の方針】(2/2)

2 消費者に信頼され活力ある農業・農村づくり

安全・安心で良質な農産物を求める消費者や食品関連事業者のニーズに対応するため、生産者が土づくりを基本に化学肥料や化学合成農薬の使用を最小限にとどめる農法に取り組む「北のクリーン農産物表示制度（Yes! clean表示制度）」の持続に必要な事務等を関係機関と連携して推進したほか、猟友会等と連携して、エゾシカやアライグマ等による農作物被害防止に向けた取組を実施しました。

また、日本型直接支払制度に基づき、農業・農村の多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動、中山間地域等における農業生産活動、自然環境の保全を行う農業生産活動に対し、「多面的機能支払交付金事業」、「中山間地域等直接支払交付金事業」及び「環境保全型農業直接支援対策事業」の活用により、国や道とともに支援しました。

食農教育の実践については、美唄尚栄高等学校と連携し、本市の地域特性や優位性を生かしながら行う、「食」と「農」を連動させた特産品の開発の取組に対し、「高校活力「食のブランド化」促進事業」により支援を行いました。

また、ふるさと美唄応援団やふるさと納税をいただいた方などに向け、美唄産農産物に込められた生産者の思いや創意工夫等の理解を深めてもらうため、Webサイトを活用した美唄産農産物のPRと販売促進に取り組んだほか、美唄産米等の海外への販路拡大に向け、現地において試験販売やニーズ調査等に取り組みしました。

今後においても、本市の強みである「食」と「農」を活用した地域づくりの推進に努めてまいります。

【 施策を構成する事務事業 】

■施策の推進に貢献する主な事業(ピックアップ事業)

事務事業名	農業振興事業	担当課	農政課
-------	--------	-----	-----

概要	事業の対象				
	農業後継者・女性農業者・JA青年部、農業者団体				
	事業の目的				
取組状況	農業振興基金を活用して農業者自らが企画立案する研修事業などを支援し、次代の担い手となる農業者の育成を図る。				
	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)		
	農業振興基金運営委員会の開催、農業振興基金を活用した研修事業への助成、農業振興基金を活用した補助事業の実施、新規就農フェアの出展、新規就農相談者の対応		5,283		
			成果指標		
	指標名	国内・海外後継者研修事業申請件数	実績値(R5)	21件	

事務事業名	多面的機能支払交付金事業	担当課	農林整備課
-------	--------------	-----	-------

概要	事業の対象				
	農村環境の保全に向けた共同活動を実施している農業者等の組織				
	事業の目的				
	農地・農業用水等の資源や農村環境を守り長寿命化を図る活動に対して、国・道と共に支援する。				
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)		
	農業者が中心となって活動する組織が行った農村環境を守る向上・共同活動（草刈り・水路の泥上げ・農道の補修等）と、農地回りの水路・農道等の維持修繕活動の履行確認及び支援金の支払等		336,908		
			成果指標		
			指標名	※成果指標対象外 (性質上、指標によって成果を図ることが適切ではない事業)	

事務事業名	美唄スマート農業推進事業	担当課	農政課
-------	--------------	-----	-----

概要	事業の対象				
	農業者				
	事業の目的				
取組状況	AIやIoTを活用した農業技術の検証や省力化機械等の導入支援、または地域への普及を一体的に実施することで、新たな生産方式を確立するためのスマート農業を推進し、農業のデジタル化を図る。また、地域活性化起業人と協定を結び、スマート農業技術を活用した環境負荷軽減等の取組を実施する。				
	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)		
	農業者等に対し、スマート農業機械の導入補助の実施したほか、地域活性化起業人によるドローンを活用した画像解析と水田センサーを活用した苗立ち率を最大化する水管理方法を検証。また、ICT農業推進検証事業において、水田の遠隔水管理を実施し、自動水管理が品質・収量へ及ぼす影響を数値化し評価する水管理システム検証事業と、美唄ブラックダイヤモンドズと㈱ナイルワークスの業務提携により、ドローンシェアリングによる防除を検証したドローン検証事業を実施。		21,508		
			成果指標		
	指標名	スマート農業機械導入補助金支給件数	実績値(R5)	30件	

■施策を構成する事務事業(一覧)

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円)	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性
1	水稻生産振興事業	農政課	698	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
2	畑作生産振興事業	農政課	1,317	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
3	農業振興事業	農政課	5,283	【S】推進・拡大(成果が優秀であり、更なる向上が望めるもの)
4	経営所得安定対策等推進事業	農政課	22,150	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
5	農産物ブランド化促進事業	経済部参事 (農商工連携担当)	4,151	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
6	中心経営体農地集積促進事業	農地整備課	120,625	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
7	次世代農業促進生産基盤整備特別対策事業	農地整備課	11,391	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
8	環境保全型農業直接支援対策事業	農政課	14,950	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
9	多面的機能支払交付金事業	農林整備課	336,908	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
10	鳥獣捕獲等事業	農政課	10,408	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
11	農業経営改善推進事業	農政課	288	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
12	農業経営資金利子助成事業	農政課	1,341	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
13	中山間地域等直接支払事業	農政課	1,365	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
14	小麦食害対策事業	農政課	852	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
15	農業一般管理事務	農政課	228	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
16	畜産一般振興事務	農政課	164	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
17	農地中間管理事業受託等事務	農政課	3	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
18	高校活力「食のブランド化」促進事業	経済部参事 (農商工連携担当)	1,500	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
19	21世紀高生産基盤整備促進対策事業	農地整備課	579	【D】休止・廃止・終了(事業計画期間の終期、社会情勢の変化等で終了・廃止・休止すべきもの)
20	食料・環境基盤緊急確立対策事業	農地整備課	195	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
21	持続的農業・農村づくり促進特別対策事業	農地整備課	749	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
22	ほ場整備事業	農地整備課	19,938	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
23	道営換地計画受託事業	農地整備課	16,126	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
24	国営換地計画受託事業	農地整備課	14,726	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
25	耕地利用高度化推進事業	農地整備課	27,232	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
26	土地改良センター運営事務	農地整備課	557	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
27	国営区画整理推進調査等受託事業	農地整備課	5,296	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
28	水利施設管理強化事業	農林整備課	46,346	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
29	農業用明渠排水及び支派線維持管理事業	農林整備課	28,950	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
30	農業用排水路整備事業	農林整備課	18,535	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
31	農業用水路等整備費負担事業	農林整備課	8,955	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
32	排水機場管理運営事業	農林整備課	24,780	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
33	排水機場整備事業	農林整備課	87,397	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
34	農業排水管理等事業	農林整備課	8,360	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
35	農道維持管理事業	農林整備課	2,250	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
36	農道離着陸場管理運営事業	農林整備課	4,081	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
37	農業用施設災害復旧事業	農林整備課	0	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
38	農業委員会事務	農業委員会事務局	13,934	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
39	利用権設定等促進事業	農業委員会事務局	1,072	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
40	農業者年金基金受託事務	農業委員会事務局	1,195	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円)	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性
41	担い手確保支援事業	農政課	21,182	【D】休止・廃止・終了(事業計画期間の終期、社会情勢の変化等で終了・廃止・休止すべきもの)
42	「美味しい!びばい」農産物PR推進事業	経済部参事 (農商工連携担当)	10,050	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
43	美唄スマート農業推進事業	農政課	21,508	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
44	美唄産農産物輸出促進事業	経済部参事 (農商工連携担当)	3,955	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
45	農地利用効率化支援事業	農政課	24,983	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
46	農道整備費負担事業	農林整備課	8,133	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
47	産地生産基盤パワーアップ事業(麦・大豆機械導入対策)	農政課	1,526	【D】休止・廃止・終了(事業計画期間の終期、社会情勢の変化等で終了・廃止・休止すべきもの)
48	麦・大豆生産技術向上事業	農政課	2,530	【D】休止・廃止・終了(事業計画期間の終期、社会情勢の変化等で終了・廃止・休止すべきもの)
49	【重点支援地方交付金事業】農業経営緊急支援事業	農政課	23,005	【D】休止・廃止・終了(事業計画期間の終期、社会情勢の変化等で終了・廃止・休止すべきもの)

令和6年度 第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シート(令和5年度末評価)

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	2 地域資源を生かした「にぎわい」と「活力」あふれるまちづくり
重点施策	[2] いのちを育む食と農の振興
施策	(11) 農商工連携

【主管課及び関係課】

主管課	経済部参事(農商工連携担当)	
関係課	農政課	

【施策の目指すべき姿】

「食」と「農」の魅力を活かした美唄ブランドが確立しています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

1 産業間連携の取組

市内農協と連携しながら、米をはじめとする農産物のブランド化を図るための取組を支援するとともに、生産振興するアスパラガス・ハスカップの他、にんにくやしょうが等の高収益作物の導入に対し支援に努めます。

また、市内で生産される農産物などに付加価値を付けた新たな商品開発、加工、販売等について、国・道の農商工連携・6次産業化に関する支援制度や農商工連携等推進補助金を活用しながら、食関連事業者やホワイトデータセンター構想に関連する事業者等に対する支援を実施します。

さらに、商工会議所や観光物産協会等と連携しながら、農商工連携セミナーを開催し、農業者及び食品製造事業者などに対する制度の周知や商品開発の啓発など、農業者と地元企業との連携に努めます。

2 販路拡大への取組

新商品の美唄ブランド化に向けて、商工会議所や観光物産協会等と連携しながら、ふるさと納税返礼品としての活用や市内外のアンテナショップによる販売、さらには展示会や物産展などでのPRにより、美唄の「食」と「農」の魅力を生かした商品の販路拡大や魅力発信に努めます。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	No	指標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
指標	1	新たに商品化された特産品数(累計)	20商品 (累計数)	3商品	9商品 (12商品)	1商品 (13商品)		
関連指標	1	農商工連携推進補助金交付団体数	24団体	5団体	3団体	1団体		
	2	物産イベント、商談会等参加回数	10件	0件	3件	2件		

【施策の達成(進捗)状況・今後の方針】

農商工連携や6次産業化については、複合経営の確立、経営の安定化などを図るため、生産者と農協が連携して取り組む高収益作物であるアスパラガスやハスカップ、トマト、ニンニク、しょうがの作付拡大・生産拡大に向け「美唄市高収益作物導入事業」により、苗や種の導入支援を実施しました。

また、市内で生産される農産物などの付加価値向上のため、食関連事業者や農業者等が取り組む、美唄産農産物を活用した商品開発や加工、販売等に対し、市独自の「農商工連携推進助成事業」により、継続1事業について支援を行いました。

美唄の「食」と「農」のブランド化に向けては、首都圏に設置したアンテナショップによる販売や各地で開催される展示会等でのPRなどにより、美唄の「食」と「農」の魅力を生かした特産品の販路拡大や魅力発信に努めました。

今後においても、美唄の「食」と「農」の魅力を生かした美唄ブランドの確立を目指した取組に努め、地域経済の活性化につなげていきます。

【 施策を構成する事務事業 】

■施策の推進に貢献する主な事業(ピックアップ事業)

事務事業名		農商工連携推進助成事業		担当課	参事（農商工連携担当）	
概要						
	事業の対象					
	市内で事業を営む中小企業者及び農業者又はこれらの者で構成される連携体					
	事業の目的					
食に関連した試験研究や商品開発に取り組むことになり、地域経済が活性化するために行う。						
取組状況						
	評価対象年度の活動内容			評価対象年度の事業費(単位：千円)		
	美唄産農産物を活用した新しい商品開発のための試験研究や商品化までの調査研究及び販路開拓等の取組に対して補助を行った。 なお、国や道の助成対象となる事業については、その補助残について助成。 ・農商工連携による新製品の開発等にかかる補助 1件			644		
				成果指標		
指標名	農商工連携推進補助金交付団体数		実績値(R5)	1件		

■施策を構成する事務事業(一覧)

	事務事業名	担当課	事業費(千円)	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性
1	農商工連携推進助成事業	経済部参事 (農商工連携担当)	644	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
2	農産物ブランド化促進事業(再掲)	経済部参事 (農商工連携担当)	4,151	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
3	畑作生産振興事業(再掲)	農政課	1,317	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
4	高校活力「食のブランド化」促進事業(再掲)	経済部参事 (農商工連携担当)	1,500	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
5	特産品情報発信促進事業(再掲)	経済部参事 (農商工連携担当)	1,326,528	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)

令和6年度 第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シート(令和5年度末評価)

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	2 地域資源を生かした「にぎわい」と「活力」あふれるまちづくり
重点施策	〔3〕移住・定住の促進
施策	(12) 移住・定住

【主管課及び関係課】

主管課	広報情報推進課	
関係課	企画財政課	経済部参事(農商工連携担当)

【施策の目指すべき姿】

子育て、教育、福祉など様々な施策を含めた移住・定住の取組により、道内外の若者や子育て世代などの移住・定住が進み、まちに活力があふれています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

1 関係人口の拡大
移住・定住の促進に向けて、社会減を減少させるために、本市の様々な施策を効率的かつ効果的に展開し、まちの魅力を高めるとともに、U I Jターンなどの促進や外国人材の受入れ環境の整備、美唄独自の歴史・文化の発信など、人の呼び込み、呼び戻しの取組を行います。 また、未来のまちづくりを担う子どもたちの学力向上を図るとともに、小中高連携や地域の企業等の交流を通じ郷土愛を育むことにより、若者の地元定着を促進するほか、進学や就職で転出してもふるさとを想い、将来、美唄に戻ってくる、又は関係人口として応援してもらえるよう「美唄に暮らす喜びと誇り」(シビックプライド)を育む取組を進めます。 さらに、地域との関りを求める首都圏の都市住民への情報発信や「ふるさと美唄応援団」を活用し、美唄の魅力や暮らしなどの情報について積極的に発信を行い、新たな関係人口の創出・拡大を図り、首都圏等と継続的なつながりを持ち、本市への新しい人の流れをつくります。
2 P R活動の推進
都市部の人口集中・過密に伴う、感染症のリスク回避の動きが広まっている首都圏在住者に対し、本市の自然豊かな立地環境をインターネットなどを活用し、P R活動をさらに強化するとともに移住支援策の一層の充実を図ります。 また、地域おこし協力隊の積極的な活用や美唄市移住・定住推進協議会と連携し、移住相談窓口や移住希望者への空き家・空き地の情報提供を行う空き家バンクの充実など、移住者の拡大に向けた取組を進め、移住・定住につなげます。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	No	指標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
指標	1	人口の社会増数(転入)	600人	488人	559人	526人		
関連指標	1	ふるさと美唄応援団の登録者数(個人) 【累計】	600人	1,030人	1,193人	1,505人		
	2	ふるさと美唄応援団の登録者数(団体・企業) 【累計】	60件	41件	47件	42件		

【施策の達成(進捗)状況・今後の方針】

移住・定住の推進については、市内関係団体により構成される「美唄市移住・定住推進協議会」と市内への移住定住を促進する取組を実施しているほか、移住して間もない方向けに「移住者交流会」を年2回実施しており、移住者同士の情報共有の場として活用いただいているところです。 さらに、移住者等への助成を行いました。 【令和5年度利用実績】 【住宅助成】 新築住宅 3件 中古住宅 13件 【市所有分譲地購入助成】 0件 【通勤費助成】 8件 【若者定着移住促進助成】 12件 上記のとおり、多くの移住者が補助金を活用しており、社会増に寄与しているところです。施策内容については、物価高等の社会情勢に対応し、移住・定住率の増加を図るために、助成対象や助成額の見直しを適宜検討していくと共に、移住フェア等への積極的な参加を行い、美唄市の認知度向上に努めていきます。 また、関係人口の創出・拡大については、ふるさと美唄応援団員との関係性強化や、新規応援団員獲得に向けた首都圏でのイベントを実施し、199名の新規団員獲得に繋がったほか、団員向けのメールマガジンや各種SNSを通じて、美唄市の情報や魅力を発信し、外から美唄を応援してもらえる関係性構築に努めました。 今後も、団員の方々への情報発信の継続や、イベント等を通じて美唄との関わりを深めていただけるような取組を行っていきます。
--

【 施策を構成する事務事業 】

■施策の推進に貢献する主な事業(ピックアップ事業)

事務事業名	移住・定住促進事業	担当課	広報情報推進課
-------	-----------	-----	---------

概要	事業の対象			
	①美唄市への移住・定住を検討している方 ②市内在住者			
	事業の目的			
	美唄市への移住・定住人口の増加を図る。			
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	【住宅助成】 新築住宅 3件 中古住宅 13件 【市所有分譲地購入助成】 0件 【通勤費助成】 8件 【若者定着移住促進助成】 12件		18,763	
			成果指標	
			指標名	助成件数

事務事業名	地方創生推進事業	担当課	企画財政課
-------	----------	-----	-------

概要	事業の対象			
	①市民全般 ②市外在住者			
	事業の目的			
	人口減少対策と地域の活性化のため、第2期美唄市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗管理を行い、当該戦略に基づく取組を推進するとともに、関係人口の創出・拡大を図る。			
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	●第2期美唄市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進 ・総合計画審議会「戦略専門部会」の開催 ・総合戦略の推進管理 ・企業版ふるさと納税の推進 ●関係人口の創出 ふるさと美唄応援団関連事業 首都圏イベント(既存団員・新規獲得)、各種情報発信		3,385	
			成果指標	
			指標名	ふるさと美唄応援団員 (累計)

■施策を構成する事務事業(一覧)

	事務事業名	担当課	事業費(千円)	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性
1	地方創生推進事業	企画財政課	3,385	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
2	多目的宿泊施設管理運営事業	経済部参事 (農商工連携担当)	2,067	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
3	移住・定住促進事業	広報情報推進課	18,763	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
4	結婚新生活支援事業	広報情報推進課	300	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)

令和6年度 第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シート(令和5年度末評価)

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	3 地域に根ざし、暮らしに学ぶまちづくり
重点施策	〔1〕安心して子育てできる環境の充実
施策	(13) 子育て支援

【主管課及び関係課】

主管課	こども未来課	
関係課	健康推進課	学務課
	生涯学習課	市民課

【施策の目指すべき姿】

多世代の人たちがふれあい、子どもたちが健やかに成長し、安心して子育てができるまちになっています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

1 子育て支援環境 「新びばいっこすくすくプラン」に基づき、関係機関と連携し、次世代を担う地域の宝である全ての子どもたちの健やかな成長を見守り、支え合う社会の実現を図ります。また、障がいの有無や生まれ育った環境により、子どもの将来が左右されることのないよう、支援を必要とする方々の様々なニーズの把握に努め、児童虐待、子どもの貧困をはじめ、子どもたちを取り巻く課題の解決や、各種支援の充実を図ります。
2 保育環境の整備 保育ニーズを十分踏まえつつ、保育施設の今後の方向性、あり方を検討します。また、女性の就労機会の増大や就業形態の多様化など女性の社会進出に対応できるよう、病児保育室の運営、保育所等における延長保育、一時預かり事業等の充実や、必要な保育人材の確保に取り組み、多様な保育ニーズへの対応を図ります。
3 幼児教育 保育所・認定こども園・幼稚園等で特別支援教育に取り組む体制の構築や、園内研修の充実を図ります。 また、「個別の教育支援計画」等の作成・活用の推進を図るとともに、関係機関との情報共有や連携強化等に努めます。 旧栄幼稚園については、子どもたちが集い、交流の場として活用できる施設づくりに努めます。
4 青少年の健全な育成 コミュニティ・スクールや学校支援地域本部、美唄市子ども会育成連絡協議会等、学校教育と社会教育の連携を図り、関係団体の育成等を進め、子どもたちが未来社会に力強く生きていく力を育てていきます。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	No	指標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
指標	1	子育てしやすいまちだと思う市民の割合	40.0%	23.7%	47.2%	40.7%		
関連指標	1	子育ての広場利用率	60.0%	66.9%	66.0%	66.7%		
	2	3歳未満児の保育施設への入所率	31.7% (R1年度の現状維持)	37.7%	37.7%	43.3%		

【施策の達成(進捗)状況・今後の方針】(1/2)

子育て支援環境については、第2期美唄市子ども・子育て支援事業計画に基づき、各事業を実施しました。特に、妊娠や子育てに関する経済的支援として、保険適用の不妊治療費の一部助成の実施や子どもの医療費の全額助成を満18歳までに引き上げたほか、物価高騰に直面する低所得の子育て世帯に対し、国の交付金を活用した「子育て世帯生活支援特別給付金支給事業」により、迅速な家計支援を実施しました。 保育環境の整備については、ピパの子保育園及び認定こども園ひまわりにおいて、新たに導入したICTシステムにより、保護者との円滑な連絡体制を構築するとともに、保育士の負担軽減や業務の効率化を図りました。 幼児教育については、子どもたちが遊びや集団生活を通して、子ども一人一人のよさと可能性を伸ばすため、小学校教育との接続のほか、関係機関・団体等と支援体制の構築に向けた取組を推進しました。 青少年の健全な育成については、青少年センターと青少年問題協議会や青少年育成協議会3地区、地域指導対策部会4地区、民生児童委員、警察、各学校などが協力し、市内巡回指導や青少年に有害となる酒やたばこ、成人向け雑誌などの販売店へ販売ルールの徹底などの啓発活動を行いました。市内の未成年の補導件数は年々減少傾向にあり、巡回指導などの活動は一定の成果を得られていると判断されることから、引き続き関係団体等と連携を図りながら巡回指導などを行っていきます。 ・街頭指導・列車添乗指導 21日 延59人参加 ・活動補助 青少年育成協議会 3地区、地域指導対策部会 4地区
--

【 施策の達成(進捗)状況 ・ 今後の方針】(2/2)

また、子ども達の健やかな成長を支援するため、「コーディネーショントレーニング」や「キッズアートスクール」など様々な体験ができる機会の創出に努めました。今後も子ども達が事業を通じて様々な体験ができる機会を提供していきます。

- ・ コーディネーション道場 参加者 52人
- ・ キッズアートスクール 参加者 22人
- ・ キッズ・ダンス教室 参加者 22人
- ・ キッズ漢字検定 受験者数 64人

今後の子育て支援施策については、人口減少が進む中であっても、子どもたちの保育、教育環境の充実は、子どもが心豊かな人間として成長するため、また、未来の美唄市を支える人材育成・確保といった視点からも大変重要かつ喫緊な対応が必要です。さらに、子育てをする保護者が、子どもの成長を喜び、経済的・精神的にも安心して子育てができるよう、保護者への寄り添いや様々な支援を通し、「子どもの笑顔はみんなの宝」を理念に、地域で子育てを応援する環境づくりを推進します。

【 施策を構成する事務事業 】

■施策の推進に貢献する主な事業(ピックアップ事業)

事務事業名	子育て世帯生活支援特別給付金支給事業	担当課	こども未来課
-------	--------------------	-----	--------

概要	事業の対象			
	・ひとり親世帯：児童扶養手当受給者、公的年金受給者、家計急変者 ・ひとり親世帯以外：R4子育て給付金受給者、R4子育て給付金受給者以外で均等割非課税者、新生児の養育者で均等割非課税者、児童手当又は特別児童扶養手当受給者で家計急変者、高校生のみ養育し家計急変者			
	事業の目的			
	食料品価格等の物価高騰により、家計への影響が大きい低所得の子育て世帯に対して、対象児童1人当たり現金5万円の給付金を支給することで、子育て世帯の経済的負担軽減を図る。			
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	(ひとり親世帯) ・児童扶養手当受給者 211人 ・家計急変者 3人 (ひとり親世帯以外) ・R4子育て給付金受給者 138人 ・R4子育て給付金受給者以外で均等割非課税者 15人 ・新生児の養育者で均等割非課税者 2人 合計 369人		23,461	
			成果指標	
	指標名	支給対象児童数	実績値(R5)	369人

事務事業名	子ども医療費助成事業	担当課	市民課
-------	------------	-----	-----

概要	事業の対象			
	18歳になる年度の末日までの子			
	事業の目的			
	医療費の自己負担額が軽減される。			
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	・令和5年度(令和5年8月)から18歳になる年度の末日まで自己負担額の無償化を実施し拡大。		42,549	
			成果指標	
	指標名	1人当たり助成額	実績値(R5)	27,393円

事務事業名	安心安全保育推進事業	担当課	こども未来課
-------	------------	-----	--------

概要	事業の対象			
	ピパの子保育園及び認定こども園ひまわりにおける入所児童、保護者及び保育士等職員			
	事業の目的			
	保育ICTシステムを導入し、欠席・遅刻の連絡や園の様々な情報の発信など、保護者との円滑な連絡体制を構築するとともに、保育士の負担軽減や業務の効率化を図る。			
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	・保育ICTシステム コドモン(※)導入 ・タブレット端末：15台 ・キーボード：13台 ・タブレット保管庫：3台 ・無線LANネットワーク整備 (※)(株)コドモンが提供する保育所等業務支援システム。保護者は各自のスマートフォン等に専用アプリをダウンロードして活用。		4,708	
			成果指標	
	指標名	導入施設	実績値(R5)	2力所

■施策を構成する事務事業(一覧)

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円)	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性
1	子育て支援センター管理運営事業	こども未来課	18,371	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
2	子育て地域ささえあい事業	こども未来課	26	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
3	市立保育所管理運営事業	こども未来課	41,796	【S】推進・拡大(成果が優秀であり、更なる向上が望めるもの)
4	へき地保育所管理運営事業	こども未来課	50,687	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
5	認定こども園管理運営事業	こども未来課	17,323	【S】推進・拡大(成果が優秀であり、更なる向上が望めるもの)
6	一時保育事業	こども未来課	3,530	【S】推進・拡大(成果が優秀であり、更なる向上が望めるもの)
7	病児保育室管理運営事業	こども未来課	12,100	【S】推進・拡大(成果が優秀であり、更なる向上が望めるもの)
8	幼児保育無償化実施事業	こども未来課	1,325	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
9	私立幼稚園施設型給付費負担金給付事業	学務課	100,993	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
10	幼児教育無償化実施事業	学務課	1,275	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
11	私立幼稚園一時預かり事業	学務課	3,234	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
12	青少年健全育成事業	生涯学習課	3,658	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
13	美唄市子ども会育成連絡協議会支援事業	生涯学習課	293	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
14	不妊治療費助成事業	健康推進課	113	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
15	家庭児童相談事業	こども未来課	555	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
16	障がい児居宅生活支援費給付事業	こども未来課	121,609	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
17	育成医療給付事業	こども未来課	2	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
18	障がい児等保育事業	こども未来課	5,533	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
19	母子・父子家庭等支援事業	こども未来課	1,730	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
20	助産施設事業	こども未来課	0	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
21	児童手当支給事業	こども未来課	153,849	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
22	児童扶養手当等支給事業	こども未来課	64,643	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
23	子育て支援対策事業	こども未来課	1,407	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
25	認可外保育施設多子世帯保育料補助事業	こども未来課	370	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
27	子育て世帯生活支援特別給付金支給事業	こども未来課	23,460	【D】休止・廃止・終了(事業計画期間の終期、社会情勢の変化等で終了・廃止・休止すべきもの)
28	子ども医療費助成事業	市民課	42,549	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
29	地域青少年指導対策補助事業	生涯学習課	179	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
30	美唄市青少年野外教育活動補助事業	生涯学習課	0	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
31	放課後児童対策事業	生涯学習課	40,044	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
32	学校支援地域本部事業	生涯学習課	1,513	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
33	スポーツ少年団育成補助事業	生涯学習課	1,000	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
35	安心安全保育推進事業	こども未来課	4,708	【D】休止・廃止・終了(事業計画期間の終期、社会情勢の変化等で終了・廃止・休止すべきもの)

空白のページ

令和6年度 第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シート(令和5年度末評価)

【 第7期総合計画の施策体系 】			【 主管課及び関係課 】		
5つの挑戦	3	地域に根ざし、暮らしに学ぶまちづくり	主管課	総務課	
重点施策	〔2〕生きる力を育む教育と次代を担う人材育成		関係課		
施 策	(14) 平和施策				

【 施策の目指すべき姿 】
平和を願い、考える機会を持ち続けます

【 目指すべき姿に到達するための施策の方向性 】
1 啓発活動と協働による取組 戦争経験のない子どもたちに、戦争の悲惨さや平和の大切さについて理解を深めてもらうとともに、「核兵器廃絶平和都市宣言」に込めた世界平和の願いが、子どもから高齢者まで広い世代にわたり浸透していくよう、平和映画会の開催や市民文集の活用を図りながら、啓発活動を継続していきます。 また、多くの市民や団体との協働による平和祈念行事を開催して、平和について考える機会を確保しながら、世界平和と核兵器の廃絶を願う市民の輪をさらに広げていきます。
2 他都市との連携 本市が加盟している平和首長会議では、「核兵器のない世界の実現」と「安全で活力のある都市の実現」のため、加盟団体と連携して様々な活動を展開しており、今後も「核兵器禁止条約」を実効性のあるものとするため、平和を願う世界各国の加盟都市と連携し署名活動を行うなど、核兵器のない平和な世界の実現に向けて、取り組んでいきます。

【 まちづくり成果指標・関連指標 】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの								
区分	No	指 標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
指 成 標 果	1	平和祈念行事(平和図書コーナー、平和祈念ポスター展、平和映画会、平和ミニコンサート)に参加した市民の数	870人	333人	701人	364人		

【 施策の達成(進捗)状況 ・ 今後の方針 】
本市では、昭和60年に「核兵器廃絶平和都市宣言」を行うとともに、平成19年には「美唄市まちづくり基本条例」を制定し、「平和の希求」を理念に掲げ、まちづくりを進めているところです。 戦後79年の年月を経て、戦争体験者が高齢化し、戦後生まれの世代が多数を占めるようになり、戦争に対する意識の風化が懸念されていることから、平和について考える機会を確保することが必要であります。 啓発活動と協働による取組については、まちづくりの理念である「平和の希求」を具体化するため、平和映画会及びポスター展の開催や、図書館に平和図書コーナーを設置するなど、「平和祈念行事」を継続実施しました。 他都市との連携については、166か国、8,429都市(うち、国内1,740都市)により構成される平和首長会議が取り組む署名活動を行ったほか、今後とも核兵器廃絶に向けた具体的な取組が行われるよう、平和を願う国内外の都市や自治体と連携を図っていきます。

【 施策を構成する事務事業 】

■施策の推進に貢献する主な事業(ピックアップ事業)

事務事業名	平和祈念事業	担当課	総務課
-------	--------	-----	-----

概 要	事 業 の 対 象			
	全市民			
	事 業 の 目 的			
	平和祈念行事の開催により、平和について考える機会を確保し、核兵器廃絶と世界平和を願う市民の輪を広げる。			
取 組 状 況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	核兵器廃絶と世界平和の実現に向け、ポスター展、平和図書コーナー、平和映像作品上映会等の平和祈念事業を実施する。		113	
			成 果 指 標	
			指標名	実績値(R5)
			平和祈念行事開催日数	15日

■施策を構成する事務事業(一覧)				
	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円)	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性
1	平和祈念事業	総務課	113	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)

空白のページ

令和6年度 第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シート(令和5年度末評価)

【 第7期総合計画の施策体系 】

5つの挑戦	2 地域に根ざし、暮らしに学ぶまちづくり
重点施策	〔2〕生きる力を育む教育と次代を担う人材育成
施 策	(15) 学校教育

【 主管課及び関係課 】

主管課	学務課	指導室
	学校給食センター	

【 施策の目指すべき姿 】
健やかに育ち、郷土愛を育みながら、基礎的・基本的な学力を身に付けた子どもが育っています

【 目指すべき姿に到達するための施策の方向性 】
1 学校教育 学力の向上については、振り返る時間を充実させ「わかる授業づくり」に向けた授業改善の徹底に努めるほか、全校的な学習規律の周知・徹底を図るとともに、子どもが楽しく通える学校づくりに取り組みます。また、授業の充実や放課後学習の一層の充実を図るため、地域ボランティア等の積極的な活用を推進します。さらに、安全・安心な学校給食の提供やふるさと給食、教室での食育の取組のほか、地域力の活用を図りながら農業体験学習を通し、幼保・小中・高校へとつながる「学びの連携」を図るなど、本市の特色ある教育の推進に努めます。 いじめ・不登校等については、家庭と学校や適応指導教室、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーとの連携を図りながら子どもたちの心のケアや生活のリズムを整え、支援体制の充実を図ります。 体力の向上については、社会教育と連携し、各学校で行っている「一校一実践」を全学年で取り組むとともに、個々の成長を継続的に記録し、客観的に到達度を分析するなど、実効性のある取組を推進します。 今日的な教育課題への取組については、「美唄市教職員サマーセミナー」や「ふるさと美唄研修」など、教員の研修機会の充実を図り、より質の高い学習が展開できるよう努めます。また、市内高等学校施設を活用した中学校との授業交流をさらに深めるほか、小中高が連携した学習会、市内中学生の1日体験入学や部活動の交流など、キャリア教育活動の充実に努めます。
2 教育環境の整備 校舎等の計画的な整備・改修を実施するとともに、デジタル教科書の導入などICT教育環境の充実を図ることで、児童生徒に向き合う時間を十分確保し、教職員の人間性を高めながら、児童生徒に必要な総合的な指導を持続的に取り組むほか、生涯学習センターを併設する小中一貫校や義務教育学校の導入に向けた協議・検討を進めます。 また、学校安全マップの活用のほか、地域の人たちとともに登下校時の安全を見守り、児童生徒の安全の確保に取り組めます。

【 まちづくり成果指標・関連指標 】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの								
区分	No	指 標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
指 成 標 果	1	夢や希望を持つ子どもの割合	小学校 78.0% より高める	77.2%	83.8%	77.0%		
			中学校 78.0% より高める	64.7%	70.0%	59.8%		
関 連 指 標	1	全国学力・学習状況調査の平均正答率	小学校 全国平均正答率	国語57.0% 算数66.0%	国語62.0% 算数64.0%	国語89.3% 算数89.6%		
			中学校 全国平均正答率	国語63.0% 数学51.0%	国語63.0% 数学41.0%	国語93.1% 数学76.5%		
			小学校 93.8% より高める	88.9%	95.1%	98.2%		
	2	いじめは許されないと認識している子どもの割合	中学校 87.3% より高める	89.9%	86.0%	92.6%		
			小学校男子 49.6% より高める	48.6%	47.5%	50.7%		
	3	全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点	小学校女子 49.6% より高める	49.0%	50.0%	53.5%		
			中学校男子 49.1% より高める	44.7%	46.3%	47.3%		
			中学校女子 46.0% より高める	43.6%	46.1%	46.8%		

【 施策の達成(進捗)状況 ・ 今後の方針 】(1/2)
確かな学力の育成については、全ての児童生徒が集中して学ぶことができる学習規律を再確認するとともに、「標準学力検査(NRT)」や「全国学力・学習状況調査」等の結果を分析・考察し、成果や課題を各学校における授業改善に反映するほか、主体的な学習方法を身に付けることができるよう、家庭教育の啓発に努めました。また、教員がICTを活用した授業を積極的に展開するために、GIGAスクールサポーターの派遣や、すべての小中学校にICT支援員を配置するなど、きめ細やかなサポートができるよう努めました。今後は、AIドリルの導入を図り、児童生徒個々の学力の底上げやクラスの中の授業理解を確認しながら効果的な授業を展開し、学力向上の取組をさらに進めていきます。 健やかな体の育成については、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の実施とその結果の分析に基づき、児童生徒の体力の向上に向けた体育の授業改善や活動の充実に努めたほか、各校における一校一実践等の取組を通じて、運動能力や体力の向上に取り組ましました。 いじめ・不登校等への対応については、「適応指導教室」の指導員やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなどによる児童生徒の個別の状況に応じた支援の充実に継続して取り組んだほか、生徒指導交流会や各校におけるいじめ根絶活動(集会活動)を開催し、問題行動等の未然防止や早期発見・早期対応につなげるとともに、児童生徒自らが不登校やいじめ問題について考え、その解決に向けて主体的に取り組む姿勢の育成に努めました。今後も、全ての児童生徒が楽しく学校生活を送ることができるよう、「美唄市いじめ防止基本方針」に基づく各校の取組を継続的に進めてまいります。

【 施策の達成(進捗)状況 ・ 今後の方針】(2/2)

特色ある教育の推進については、基幹産業である農業の教育的効果を生かし、生命の不思議や食の大切さなどを学ぶ「グリーン・ルネサンス推進事業」に取り組むとともに、農業の実体験を重視した「食農教育」を小学校の総合的な学習の時間に「農業科」として位置づけ、「豊かな心」「人とのコミュニケーション」「自ら判断し考える力」を養い、生きる力の育成に努めてきました。また、ふるさと美唄の歴史や経済等の学びをより深めるために、小学校の授業で使用する「社会科副読本」の改訂に取り組みしました。

学校給食については、地産地消による安全・安心な学校給食の質の充実に努め、地域の特色ある食農教育の生きた教材として位置付けるとともに、子育て世代の経済的負担の軽減を図るため、引き続き学校給食費の無償化に取り組みました。

学校施設の整備については、安全・安心で快適な教育環境の実現に向け、東小学校大規模改修工事を完了したほか、各小学校の特別教室の冷房設備、中学校のLED照明設備設置工事を実施するとともに、スクールバス1台を更新しました。

【 施策を構成する事務事業 】

■施策の推進に貢献する主な事業(ピックアップ事業)

事務事業名	学力向上プロジェクト推進事業	担当課	指導室
-------	----------------	-----	-----

概要	事業の対象			
	小中学校児童生徒			
	事業の目的			
	子どもが豊かな人生を切り拓いていく上で、必要な資質・能力の育成に向け、児童生徒の学習状況等を把握するとともに、教員の資質向上・授業力向上の取組により確かな学力の定着を図る。			
取組状況	b			
	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	・標準学力検査の実施（小1～中2） ・知能検査の実施（小2、小5、中1） ・Hyper-QUの実施（小1～中3） ・教職員研修 ・公開研究会開催 ・確かな学力育成プラン・家庭学習の手引きの作成		11,171	
			成果指標	
			指標名	①児童学力検査受検率 ②生徒学力検査受検率 ③分析実施回数

事務事業名	不登校児童生徒指導対策事業	担当課	指導室
-------	---------------	-----	-----

概 要	事業の対象			
	美唄市、奈井江町、浦臼町における不登校児童生徒			
	事業の目的			
・ 適応指導教室を設置し、不登校児童生徒へのカウンセリングや通級指導を行い、児童生徒が登校できるように導く。 ・ 学校・家庭の連携につなげるため、スクールソーシャルワーカーを配置し、抱えている課題の解決に努める。				
取 組 状 況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	・ 美唄市、奈井江町、浦臼町の1市2町で適応指導教室を美唄市に設置。 ・ スクールソーシャルワーカー1名が各学校を巡回し児童生徒、教員、保護者と面談を行う。 ・ 適応指導教室に指導員1名配置し、不登校の児童生徒の指導を行う。		4,754	
			成果指標	
			指標名	学校復帰生徒率

事務事業名	小学校大規模改修事業	担当課	学務課
-------	------------	-----	-----

概要	事業の対象				
	小学校児童、教職員				
	事業の目的				
	施設を改修することで、学習環境の改善と施設の耐用年数の向上を促し、児童及び教員の安全で安心な教育環境を確保する。				
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)		
	学校施設の建築年次や経年変化等により、老朽化が進む校舎や屋体などを計画的に改修し、安全で安心な教育環境を確保する。 【令和5年度】 ・東小学校大規模改修工事（建築主体、電気設備、機械設備） ・各小学校の特別教室（冷房設備）		207,815		
			成果指標		
			指標名	改修により安全が確保された施設数	実績値(R5)

■施策を構成する事務事業(一覧)

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円)	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性
1	学力向上プロジェクト推進事業	指導室	11,171	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
2	グリーン・ルネサンス推進事業	学務課	609	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
3	特別支援教育振興事業	指導室	39,223	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
4	不登校児童生徒指導対策事業	指導室	4,754	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
5	小学校コンピュータ教育事業	学務課	15,363	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
6	中学校コンピュータ教育事業	学務課	13,906	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
7	教育委員会運営事務	学務課	4,036	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
8	教師用教科書・指導書購入事業	学務課	188	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
9	外国人講師小中学校派遣事業	指導室	14,054	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
10	小学校社会科副読本編成事業	指導室	2,155	【D】休止・廃止・終了(事業計画期間の終期、社会情勢の変化等で終了・廃止・休止すべきもの)
11	小中学校文化行事開催事業	学務課	0	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
12	就学援助事業	学務課	18,737	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
13	学校保健管理事業	学務課	7,306	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
14	学校事故・災害対策事務(学校災害賠償保険等)	学務課	961	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
15	中体連南空知大会補助事業	学務課	172	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
16	美唄市文化・体育大会派遣補助事業	学務課	4,904	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
17	スクールバス運行維持管理事業	学務課	73,829	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
18	スクールバス更新事業	学務課	10,238	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
19	言語治療教室事業	指導室	169	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
20	空知教育センター組合事業	学務課	805	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
21	教職員健康診断事務	学務課	860	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
22	通級指導教室交通費助成事業	指導室	6	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
23	小学校管理運営事業	学務課	39,381	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
24	小学校教材購入事業	学務課	2,312	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
25	小学校維持修繕事業	学務課	7,367	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
26	小学校大規模改修事業	学務課	207,815	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
27	中学校管理運営事業	学務課	30,333	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
28	中学校教材購入事業	学務課	1,383	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
29	中学校維持修繕事業	学務課	3,560	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
30	学校給食センター管理運営事業	学校給食センター	59,562	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
31	学校給食センター整備事業	学校給食センター	27,132	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
32	中学校大規模改修事業	学務課	73,788	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
33	美唄市内高等学校支援事業	学務課	1,962	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
34	教職員住宅維持修繕事業	学務課	83	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
35	美唄市高校等奨学金給付事業	学務課	2,208	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
36	びばい・おいしい給食事業	学校給食センター	79,560	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)

空白のページ

令和6年度 第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シート(令和5年度末評価)

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	3 地域に根ざし、暮らしに学ぶまちづくり
重点施策	〔1〕文化・芸術を育む活動と生涯学習・スポーツの振興
施策	(16) 生涯学習・スポーツ

【主管課及び関係課】

主管課	生涯学習課	
関係課		

【施策の目指すべき姿】

- ◆誰もがいつでも、どこでも自らの意志によって学び、学ぶことによる自己の充実を図ることができる環境が整備されています
- ◆日常的に運動を取り入れ、心身ともに健康な市民が増えています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

1 生涯学習活動の活性化	
市民ニーズに沿った、生涯学習活動の情報を市ホームページ等で情報発信するとともに、地域の人材等と地域資源を活用した市民カレッジなどの講座を実施します。図書館については、資料や情報を求めている人と適切な情報源を職員が手助けをして結びつけるレファレンスサービスの充実を図るとともに、企画展示や宅配サービスなど利用しやすい環境の整備に努めます。また、小中学校一体となった生涯学習センター構想の策定を進め、生涯学習環境の向上を目指します。文化活動団体等との連携を図り、市民文化祭を始めとする市民行事を開催するほか、文化活動団体等の情報を収集・提供することで横断的な交流を促すとともに、市民の皆さんに文化・芸術に参加する機会と触れる機会の充実に努めます。公民館・市民会館については、市民の相互の交流や文化活動の充実につながるよう利用促進に取り組みます。また、市内文化団体の育成に努め、市民の文化活動の推進に取り組みます。市民会館については、老朽化が進んでいることから、市民が安心して利用できるよう改修、修繕に努めます。	
2 スポーツ・運動による健康・活力増進、施設整備	
子どもから高齢者、性別、障がいの有無を問わず、市民の多様なスポーツやレクリエーションへの参加機会を得られるよう、スポーツ推進委員等と連携しながら、スポーツ大会や教室の開催など、スポーツに親しむ機会の充実に努めます。また、指導者の育成を含めた団体の強化に取り組みます。各スポーツ施設については、市民が安心して利用できるよう安全対策に取り組むとともに、競技者の目線に立ちながら計画的に改修、修繕に努めます。また、選手の生活・練習拠点として、廃校施設の有効活用や室内運動施設などの整備を進めるほか、各種合宿・大会誘致に取り組みます。	

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	No	指標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
指標	1	生涯学習に取り組んでいる市民の割合	50.0%	50.1%	37.1%	35.8%		
関連指標	1	市民会館・公民館年間利用者数	46,000人	20,071人	26,868人	33,382人		
	2	市民1人当たりの図書貸出数	5冊	3冊	3冊	3冊		
	3	1日30分以上週2回以上の運動習慣を身に付けている市民の割合	50.0%	37.4%	40.5%	37.9%		

【施策の達成(進捗)状況・今後の方針】

生涯学習活動の活性化については、「市民文化祭」を開催し、市内の文化・芸術サークルや個人の成果発表の場を提供するとともに、市民の皆さんが地域に根ざし生涯にわたって学び続けることができるよう「びばい市民カレッジ」を全3回開講しました。
社会教育施設の充実については、市民の様々な活動の場として、安全で快適に利用していただけるよう適切な管理運営に努めました。
スポーツ・運動による健康・活力増進、施設整備については、「ピパオイヘルシーロードレース」、「クライミングフェスタ」、「美唄クロスカントリースキー大会」、「美唄アルペンスキー大会」などの行事を開催し、市民の運動の機会の確保や体力向上に努めました。
スポーツ施設については、各種設備等の維持管理を行うとともに、サン・スポーツランド美唄テニスコートの照明設備改修を行ったほか、体育センターのクライミングウォールの増改築及び照明をLED化するなど、利用者が安全で快適に利用できるよう改修を行いました。
今後も市民の生涯学習の機会の提供及び推進に努めるとともに、施設は老朽化している建物も多いことから計画的に整備や修繕を行い、利用者が安全で快適に利用できるよう努めていきます。

【 施策を構成する事務事業 】

■施策の推進に貢献する主な事業(ピックアップ事業)

事務事業名	生涯学習事業	担当課	生涯学習課
-------	--------	-----	-------

概要	事業の対象			
	市民			
	事業の目的			
取組状況	・市民誰もが、いつでも、どこでも、気軽に学べる生涯学習社会を作るために、市が各種事業を実施する。 ・文化活動に取り組む個人や団体の活性化を目指すため、活動状況の周知を図る。			
	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	・社会教育委員会 3回開催 ・市民カレッジ 3講座 延受講者25人 ・二十歳を祝う会(成人式)の開催 117人参加(参加率 69.23%) ・市民文化祭 出展・出演者 272人		4,857	
			成果指標	
		指標名	生涯学習に取り組んでいる市民の割合	実績値(R5) 35.8%

事務事業名	スポーツ大会・教室開設事業	担当課	生涯学習課
-------	---------------	-----	-------

概要	事業の対象			
	市民			
	事業の目的			
取組状況	市民の健康、体力づくり及びスポーツの普及振興を図るため、各種スポーツ大会・教室を開催する。			
	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	《市主催》ファミリーサイクリングin美唄、びばいクライミングフェスタ、体力づくり教室、市民スポーツ祭、「元日本代表」巻誠一郎サッカー教室などの開催 《実行委員会・民間主催》ビパオイヘルシーロードレース兼美唄市ハーフマラソン大会、美唄クロスカントリースキー大会、美唄アルペンスキー大会、オクトーバー・ラン&ウォークの開催 《学校体育施設開放事業》小学校2校、中学校2校		25,836	
			成果指標	
		指標名	大会等参加者数	実績値(R5) 1,256

事務事業名	体育センター整備事業	担当課	生涯学習課
-------	------------	-----	-------

概要	事業の対象			
	体育センター			
	事業の目的			
取組状況	施設利用者が安全で快適に施設を利用できるよう施設改修や設備の更新を行う。			
	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	リードウォールの増改築を行うとともに体育センターの照明をLEDに改修した。		60,049	
			成果指標	
		指標名	体育センター改修	実績値(R5) 1式

■施策を構成する事務事業(一覧)

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円)	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性
1	生涯学習事業	生涯学習課	4,857	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
2	公民館・市民会館管理運営事業	生涯学習課	57,940	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
3	図書館管理運営事業	生涯学習課	47,130	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
4	スポーツ大会・教室開設事業	生涯学習課	24,583	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
5	総合体育館管理運営事業	生涯学習課	62,666	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
6	温水プール管理運営事業	生涯学習課	66,096	【S】推進・拡大(成果が優秀であり、更なる向上が望めるもの)
7	南美唄コミュニティセンター管理運営事業	生涯学習課	1,628	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
8	体育施設管理運営事業	生涯学習課	18,298	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
9	体育センター管理運営事業	生涯学習課	13,385	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
10	体育施設整備事業	生涯学習課	14,960	【S】推進・拡大(成果が優秀であり、更なる向上が望めるもの)
11	体育センター整備事業	生涯学習課	60,049	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)

空白のページ

令和6年度 第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シート(令和5年度末評価)

【 第7期総合計画の施策体系 】			【 主管課及び関係課 】		
5つの挑戦	3	地域に根ざし、暮らしに学ぶまちづくり	主管課	生涯学習課	
重点施策	〔1〕文化・芸術を育む活動と生涯学習・スポーツの振興		関係課		
施策	(17) 文化・芸術				

【 施策の目指すべき姿 】
◆個人の趣向や場所、時間に合わせ、文化・芸術に親しめる環境が整っています
◆郷土の歴史を大人から子どもへ伝え、将来の市民につながっています

【 目指すべき姿に到達するための施策の方向性 】
1 文化・芸術の振興 文化芸術イベントの企画・開催については、関係団体と連携して取り組み、多くの人々が楽しめる時間と空間を創造していきます。 安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄については、施設や周辺環境、ソフト事業を含めその文化芸術性を深めていけるよう、指定管理者と連携を図りながら文化芸術交流の促進に努めます。
2 歴史遺産の保存・活用と伝承 郷土史料館については、令和2年度の沼貝村130年、美唄市制施行70年の歴史を節目として、展示中心の施設から展示以外の地域人材の記憶や貴重な経験など「地域学・美唄学」の拠点施設としての取組を進めます。また、学芸員を配置し、本市の歴史的資料の収集、保管、展示及び調査研究、その他これらと関連する事業の充実に努めます。美唄の子どもたちに、住んでいるまち「美唄」に誇りと愛着を育むことや、本市の歴史や良さの再発見につなげる活動を進めます。 道・市指定文化財等については、適正な維持・保全と活用を進めるとともに、木造建築物については、計画的な維持・修繕により保存に努めます。また、市指定無形文化財については、後継者の育成に努め、次世代につなげていく取組を進めます。日本遺産については、炭鉄港推進協議会と連携を図りながら、情報発信などの取組を進めるとともに保全・活用に努めます。

【 まちづくり成果指標・関連指標 】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの								
区分	No	指 標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
指 成 標 果	1	市内で芸術・文化鑑賞をした市民の割合	40.0%	13.6%	20.3%	19.8%		
指 関 標 連	1	郷土史料館入館者数	10,000人	7,541人	7,827人	7,241人		

【 施策の達成(進捗)状況 ・ 今後の方針 】
文化・芸術の振興については、「公民館・市民会館」や「安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄」などの施設を中心として、多くの方が文化・芸術に触れ、楽しんでいただけるよう様々な企画を指定管理者との協働により実施し、施設についても適切な管理運営に努めました。今後もより多くの方に文化・芸術に触れていただけるよう魅力ある施設の管理運営に努めていきます。 歴史遺産の保存・活用と伝承については、郷土史料館を「地域学・美唄学」の拠点施設として学芸員を中心に取組を進めたほか、史料館を身近に感じてもらえるよう北海道立博物館と連携したアイヌの企画展や70年代のレコードを中心とした特別展をするなど、普段、郷土史料館を利用しない方に施設を利用してもらえるよう取組を進めました。引き続き、郷土史料館を中心に歴史的資料の収集や調査研究を進めるほか、市内の子ども達に学校の授業を通じて美唄市の歴史を伝えていきます。 文化財等の保護については、有形無形文化財の保全に努めるとともに、「旧東明駅舎」の外壁修繕などを行い、保存に向けた補修や整備を行いました。今後も文化財の状態を把握し、計画的に修繕・整備を行っていきます。

【 施策を構成する事務事業 】

■施策の推進に貢献する主な事業(ピックアップ事業)(1/2)

事務事業名	安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄管理運営事業	担当課	生涯学習課
-------	--------------------------	-----	-------

概要	事業の対象			
	アルテピアッツァ美唄及び施設利用者			
	事業の目的			
芸術文化の振興及び市内での交流の場、市外からの観覧者などを受け入れするため、全国的にも稀有な価値を持つ美術館を適切に管理運営する。				
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	施設の適切な管理運営（指定管理者に委託）		46,605	
			成果指標	
			指標名	来館者の満足度

■施策の推進に貢献する主な事業（ピックアップ事業）（2/2）

事務事業名		郷土史料館管理運営事業		担当課	生涯学習課	
概要						
	事業の対象					
	郷土史料館の利用者、入館者					
	事業の目的					
歴史や文化、自然を学び、郷土に対する理解と関心を深め、「地域に根ざし、暮らしに学ぶまちづくり」の拠点となるよう、史料館の管理運営や郷土史に係る周知事業などを適切に行う。						
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)			
	1 資料の収集・保存・整理 2 常設展の維持管理と改善 3 史料館事業【体験事業・特別展・コンサート事業・施設ガイド】		6,115			
			成果指標			
			指標名	入館者数	実績値 (R5)	7,241人

事務事業名	文化財保護事業	担当課	生涯学習課
概要	事業の対象		
	①道・市指定文化財、②埋蔵文化財包蔵地、③文化財保護委員		
	事業の目的		
取組状況	・文化財の保全及び活用のために必要な措置を講じ、もって市民文化の向上に資する。 ・文化財の保護について、教育委員会の諮問に答申するための美唄市文化財保護委員会を開催する。		
	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)
	文化財保護委員（5名）に関すること 道・市指定文化財の保存、埋蔵文化財包蔵地の管理 ●市指定文化財～屯田兵屋（道指定）、峰延獅子舞、光珠内隕石、4110形式10輪連結タンク機関車2号、美唄屯田騎兵隊火薬庫、旧桜井家住宅、峰延東傘踊り、友情人形、楠木正成絵馬、大山祇神絵馬、旧栄小学校校舎、旧栄小学校体育館、人民裁判事件記録画 ●埋蔵文化財包蔵地～3号溜池遺跡、茶志内1遺跡、茶志内2遺跡、東明遺跡、共練遺跡、東明2遺跡		3,581
			成果指標
			指標名
			指定文化財利用者数（旧桜井家住宅）
			実績値(R5)
			131

■施策を構成する事務事業（一覧）

	事務事業名	担当課	事業費(千円)	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性
1	安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄管理運営事業	生涯学習課	46,605	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
2	安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄整備事業	生涯学習課	167,045	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
3	郷土史料館管理運営事業	生涯学習課	6,115	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
4	文化財保護事業	生涯学習課	3,581	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)

令和6年度 第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シート(令和5年度末評価)

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	4 人と自然が共生した安全・安心のまちづくり
重点施策	[1] 豊かな自然環境の保全と共生
施策	(18) 自然保護

【主管課及び関係課】

主管課	生活環境課	
関係課		

【施策の目指すべき姿】

宮島沼を始め、豊かで美しい自然環境が維持、保全されています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

1 宮島沼の保全と活用

宮島沼水鳥・湿地センターを拠点として、地域住民や関係機関と連携し、子どもたちが、自然の大切さを実感し、身近に自然と親しむことができるよう、イベントの開催や、ふゆみずたんぼなど環境学習会を推進します。

また、宮島沼と周辺の湖沼群、周囲の農地が国の「生物多様性保全上重要な里地里山」の一つに選定されたことから、マガン等が飛来する環境を保全するため、ワイズユースを推進していくとともに、宮島沼の湿地環境を維持するため、水環境の改善に向けた取組のほか、自然環境保全や生物多様性に配慮した活動を進めます。

2 協働による取組の推進

国では2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにするという「カーボンニュートラル」を目指し「脱炭素社会」を掲げており、本市においても、市民や事業者と協働のもと、環境に与える負荷の少ない社会の実現を目指すこととしています。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	No	指標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
成果指標	1	市内の自然環境の満足度	90.0%	86.6%	81.9%	85.8%		
関連指標	1	宮島沼水鳥・湿地センター来館者数	16,699人 (R1年度の現状維持)	11,136人	12,745人	12,021人		
	2	宮島沼に関する環境学習会等への年間参加者数	580人 (R1年度の現状維持)	158人	377人	456人		

【施策の達成(進捗)状況・今後の方針】

1 宮島沼の保全と活用

成果指標である「市内の自然環境の満足度」については、目標値を4.2ポイント下回りました。
 関連指標である「宮島沼・水鳥湿地センター来館者数」については、新型コロナウイルスの感染状況が鎮静化したものの、若干減少となっており、目標値を達成できていませんが、「宮島沼に関する環境学習会等への年間参加者数」については、規制・制限が緩和され、各事業の再開に伴い増加しています。活動内容については、市内及び道内の教育機関や一般参加者数を受入れ、環境学習や体験型プログラムの開催を通じて、自然環境の保全や生物多様性に配慮した活動となっています。

また、宮島沼ラムサール条約登録20周年に伴い、記念書籍を発行しました。

2 協働による取組の推進

地球温暖化の防止に向け、「美唄市地球温暖化対策実行計画」に基づき市の事務事業に伴う温室効果ガスの削減に取り組みました。

【 施策を構成する事務事業 】

■施策の推進に貢献する主な事業(ピックアップ事業)

事務事業名	宮島沼水鳥・湿地センター管理運営事業	担当課	生活環境課
-------	--------------------	-----	-------

概 要	事業の対象					
	宮島沼水鳥・湿地センター及び来館者					
	事業の目的					
宮島沼及び飛来する水鳥等についての情報提供や環境学習の拠点施設として施設を運営し、宮島沼のワイズユース（賢明な利用）を推進						
取 組 状 況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)			
	- 施設の管理運営（案内看板等修繕含む） - 環境学習会や野鳥観察会など保全活動の普及啓発活動 - 動植物のモニタリングやワイズユース活動 - 湿地の状況把握や食害対策等の調査研究 - ホームページ等を活用した沼のPR活動		758			
			成果指標			
			指標名	環境学習会開参加者数	実績値 (R5)	1,236人

事務事業名	宮島沼自然環境保全基礎調査事業	担当課	生活環境課
-------	-----------------	-----	-------

概 要	事業の対象					
	宮島沼とその周辺における野生動植物					
	事業の目的					
宮島沼の環境は、湖水の富栄養化、底泥の堆積、水面の縮小、湿地性植物の消滅など大きく変化しており、ラムサール条約登録湿地としての国際的責務及び社会的関心に応えるために、宮島沼の湿地環境の保全及び再生に向けた取り組みが必要である。						
取 組 状 況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)			
	・ 湿地鳥類等調査研究業務 （各団体や学会誌等からの情報収集や関連するシンポジウムやワークショップへの参加） ・ 鳥類モニタリング調査 ・ 自然環境調査（周辺の農地における外来生物のカエル調査） ・ データベースの作成管理（傷病鳥と水質に関するデータベースの作成）		5,969			
			成果指標			
			指標名	マガン飛来数（春）	実績値 (R5)	50,000羽

■施策を構成する事務事業(一覧)

	事務事業名	担当課	事業費(千円)	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性
1	宮島沼水鳥・湿地センター管理運営事業	生活環境課	758	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
2	宮島沼自然環境保全基礎調査事業	生活環境課	5,969	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)

令和6年度 第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シート(令和5年度末評価)

【 第7期総合計画の施策体系 】		【 主管課及び関係課 】	
5つの挑戦	4 人と自然が共生した安全・安心のまちづくり	主管課	生活環境課
重点施策	〔1〕豊かな自然環境の保全と共生	関係課	
施策	(19) 循環型社会		

【 施策の目指すべき姿 】
資源のリサイクルを進めることにより、環境に与える負荷を軽減する資源循環型社会が形成されています

【 目指すべき姿に到達するための施策の方向性 】
1 環境行動の実践 市民や事業者、団体の自主的な環境保全活動や環境美化活動を促進するとともに、必要な支援を行います。また、サンアール推進員などと連携した啓発活動等により、エコロジーなまちづくりに向けた取組や各種イベントでのリユース食器の活用など、環境保全活動に取り組みます。さらに、国の地球温暖化対策や、今後のプラスチックごみの処理方法についての情報を的確に把握しながら、その取組を進めていきます。
2 ごみとし尿の適正処理 ごみの分別排出の徹底により、適正分別率の向上を図り、ごみの発生抑制と資源化できるごみの適正な排出を促進していくとともに、最終処分場、生ごみ堆肥化施設やリサイクルセンターの適切な管理により資源循環型社会を推進していくほか、不法投棄防止に向けた啓発活動を推進していきます。また、燃やせるごみについては、広域による中間処理施設により、適正な処理を行い、し尿、浄化槽汚泥の処理については、引き続き広域処理を行います。

【 まちづくり成果指標・関連指標 】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの								
区分	No	指 標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
指 成 標 果	1	ごみの適正分別率	90.0%	74.0%	79.3%	81.9%		
関 連 指 標	1	市民一人当たり年間ごみ排出量	0.3t	0.36t	0.36t	0.35t		
	2	リサイクル率	28.0%	22.7%	22.6%	22.9%		

【 施策の達成(進捗)状況 ・ 今後の方針 】
1 環境行動の実践 クリーン作戦を実施したほか、各町内会等の環境美化活動に対し支援を行いました。
2 ごみとし尿の適正処理 成果指標・関連指標については目標値を達成していませんが、廃棄物の適正処理が図られえよう出前講座、広報による市民周知を行ったほか、分別排出の徹底や不法投棄防止を図るため、随時、啓発活動や個別指導に取り組みました。 また、リサイクルセンターの施設整備、ごみ収集運搬車の更新を行い、既存施設の有効活用を図るなど環境負荷の少ない循環型社会の推進を図りました。

【 施策を構成する事務事業 】

■施策の推進に貢献する主な事業(ピックアップ事業)(1/2)

事務事業名	環境衛生推進事業	担当課	生活環境課
-------	----------	-----	-------

概要	事業の対象	
	市内全域	
要	事業の目的	
	市内全域の生活環境と衛生状態を良好に保	
取組状況	評価対象年度の活動内容	
	・ 市内主要道路清掃業務 ・ 害虫等駆除業務 ・ 空き地の環境保全 ・ 第2次美唄市環境基本計画策定	
	評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	10,296	
取組状況	成 果 指 標	
	指標名	環境に係る苦情件数
取組状況	実績値(R5)	0件

■施策の推進に貢献する主な事業（ピックアップ事業）（2/2）

事務事業名	ごみの減量化・再資源化推進事業	担当課	生活環境課	
概要	事業の対象			
	一般家庭、事業者			
要	事業の目的			
	ごみの減量化や資源ごみの適正なリサイクルを進めることで、環境に与える負荷を軽減する循環型社会の形成を目指す。			
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費（単位：千円）	
	・資源ごみ（空き缶、空きびん、ペットボトル、プラスチック等）の収集運搬 ・分別基準適合物再商品化委託 ・廃棄物減量等推進審議会の開催 ・ごみ減量化、再資源化推進に係る巡回指導業務 ・第2次美唄市一般廃棄物処理基本計画策定		88,181	
			成果指標	
			<table> <tr> <th>指標名</th><th>資源ごみ処理量</th><th>実績値（R5）</th><th>1,402.44t</th></tr> </table>	指標名
指標名	資源ごみ処理量	実績値（R5）	1,402.44t	

事務事業名	リサイクルセンター管理運営事業	担当課	生活環境課	
概要	事業の対象			
	美唄市リサイクルセンター			
要	事業の目的			
	収集された資源ごみを再利用するための中間処理（圧縮・梱包等）が適正に行われるように管理する。			
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費（単位：千円）	
	・収集した資源ごみの選別と異物除去 ・資源ごみの圧縮と保管		24,914	
			成果指標	
			<table> <tr> <th>指標名</th><th>堆肥引渡量</th><th>実績値（R5）</th><th>127t</th></tr> </table>	指標名
指標名	堆肥引渡量	実績値（R5）	127t	

■施策を構成する事務事業（一覧）

	事務事業名	担当課	事業費（千円）	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性
1	環境衛生推進事業	生活環境課	10,296	【A】維持（事業規模を維持しつつ継続するもの）
2	ごみの減量化・再資源化推進事業	生活環境課	88,181	【A】維持（事業規模を維持しつつ継続するもの）
3	リサイクルセンター管理運営事業	生活環境課	24,914	【A】維持（事業規模を維持しつつ継続するもの）
4	最終処分場・生ごみ堆肥化施設等管理運営事業	生活環境課	149,492	【A】維持（事業規模を維持しつつ継続するもの）
5	ごみ広域処理焼却施設管理運営事業	生活環境課	80,508	【A】維持（事業規模を維持しつつ継続するもの）
6	し尿共同処理施設管理運営事業	生活環境課	34,535	【A】維持（事業規模を維持しつつ継続するもの）
7	野犬掃とう事業	生活環境課	708	【A】維持（事業規模を維持しつつ継続するもの）
8	公害防止対策事業	生活環境課	1,591	【A】維持（事業規模を維持しつつ継続するもの）
9	ごみ収集運搬等事業	生活環境課	116,470	【A】維持（事業規模を維持しつつ継続するもの）
10	ごみ処理センター管理運営事業	生活環境課	6,795	【A】維持（事業規模を維持しつつ継続するもの）
11	リサイクルセンター整備事業	生活環境課	39,930	【A】維持（事業規模を維持しつつ継続するもの）
12	し尿収集運搬等事業	生活環境課	42,092	【A】維持（事業規模を維持しつつ継続するもの）
13	ごみ運搬車整備事業	生活環境課	22,929	【A】維持（事業規模を維持しつつ継続するもの）
14	し尿処理場解体事業	生活環境課	80,942	【A】維持（事業規模を維持しつつ継続するもの）

令和6年度 第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シート（令和5年度末評価）

【 第7期総合計画の施策体系 】			【 主管課及び関係課 】		
5つの挑戦	4	人と自然が共生した安全・安心のまちづくり	主管課	都市建築住宅課	
重点施策	〔2〕	快適な都市空間の形成	関係課	都市整備課	上下水道課
施策	(20)	都市基盤整備			

【 施策の目指すべき姿 】
まとまりのある、利便性のすぐれた居住環境が実現しています

【 目指すべき姿に到達するための施策の方向性 】
1 道路・橋りょう施設 国道12号の4車線化及び道道美唄富良野線の早期完成に向けた取組と、安全で安心して道路が利用できるよう、市道の整備や橋りょうの補修及び適切な維持管理と除排雪を進めます。
2 魅力ある都市空間と暮らしやすさを実感できる居住環境 将来の人口規模に見合ったコンパクトなまちづくりに向けた立地適正化計画に基づき将来の人口減少を踏まえた公共施設を計画的に整備していきます。市営住宅の再編については、関係住民との連携を図りながら、美唄市公営住宅等長寿命化計画の見直しを図り、適正な市営住宅の再編を進めます。空家対策については、空家等対策計画に基づき安全で、安心なまちづくりを進めます。
3 上下水道 上水道については、公営企業として企業経営の安定性や水道事業の効率化を図ることを目的に桂沢水道企業団と構成3市による水道事業統合に向けた検討を行うとともに、水道施設や水質管理を徹底し、安全で安定した水道水の供給を図ります。 下水道については、経営の安定性や効率化を図りながら、美唄市流域関連公共下水道事業計画に合わせ、事業計画区域内の未整備地区を計画的に整備し、老朽化した下水道施設の改築・更新を進めます。 また、公営企業法適用に向け準備を進めます。

【 まちづくり成果指標・関連指標 】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの								
区分	No	指 標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
指標	1	都市機能の満足度	69.3% より高める	74.0%	65.9%	66.5%		
関連指標	1	都市の集約化率	61.0% より高める	62.7%	68.8%	63.1%		
	2	市営住宅の管理戸数	900戸	1,040戸	1,024戸	992戸		
	3	空家の解消（解体）	50件	19件	19件	20件		
	4	道路整備延長	1,100m	3,212m	2,480m	3,986m		
	5	下水道水洗化率	93.9% より高める	95.0%	94.3%	93.9%		

【 施策の達成（進捗）状況 ・ 今後の方針 】
市道については、東雲線など7地区12路線の改良舗装と西4条北6丁目地区など2地区の側溝整備を用途区域内で実施したほか、郊外部においては沼の内西14線の改良舗装、上美唄・大富西20線など2路線の路盤改良、元村西14線など3路線の簡易舗装、峰延地区など2地区の側溝整備を実施しました。 なお、道路改良率は70.9%、道路舗装率は55.4%となりました。 橋りょうについては、10線橋、入初橋の補修と5号線橋など6橋の補修設計、もみじ橋の架換設計を実施しました。 町内会などが設置するLED街路灯については、12灯の助成を実施しました。 除排雪については、市民生活や経済活動の基盤となる道路交通網を確保するため、効率的な除排雪の実施に努めました。また、中心市街地についても、民間との協力・連携した除排雪を実施しました。 市営住宅については、令和4年3月に策定した「美唄市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、ゆたかニュータウン3棟の外部改修工事、ゆたかニュータウン6棟及び有明団地3棟の照明設備改修工事を実施したほか、耐用年数を超過し、老朽化が著しい団地居住者を対象に既存の市営住宅への移転を希望する者に対し積極的に移転を進めるとともに、いなほ団地3棟12戸、南美唄団地2棟8戸及び進徳東団地3棟12戸の空き住戸の除却を実施し、適正な市営住宅の再編を進めました。 また空き家対策では、空き家の除却に対する助成を20件行ったほか、所有者不存在の特定危険空家について略式代執行による除却を1件行い、市内の空き家の解消に努めました。 上水道については、公営企業の事業経営の安定を図るため経費の削減に努め、水道事業の効率化を目的に桂沢水道企業団と構成3市による水道事業統合に向けた検討を継続して進めます。 老朽化した配水管等の改良事業及び国道12号拡幅に伴う移設事業を実施し、有収率向上と赤水の解消に努め、水道管の耐震化を進めるとともに、水質管理の徹底のため浄水場施設の老朽設備更新を実施しました。また、10橋の水管橋定期点検を行い、施設の維持管理に努めました。 下水道については、石狩川流域下水道中部処理区事業を引き続き実施するとともに、国道12号拡幅に伴う移設事業を実施し、また、ストックマネジメント計画に基づき老朽化したマンホールポンプ施設の更新事業を1箇所実施しました。 今後も下水道施設を計画的かつ効率的に管理・更新することにより、持続可能な下水道事業の促進を図ります。

【 施策を構成する事務事業 】

■施策の推進に貢献する主な事業(ピックアップ事業)

事務事業名	都市計画街路整備事業	担当課	都市整備課
-------	------------	-----	-------

概要	事業の対象			
	①用途区域内の市道の利用者 ②道路整備が必要な地域の住民			
要	事業の目的			
	市街地の幹線道路及び生活関連道路を整備することで、車両及び歩行者の安全を確保し交通の円滑化を図り、地域間交流の推進に寄与するほか、生活環境を向上させる。			
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	◆R5年度決算 改良舗装 西2条北6丁目地区 L=180.70m 西3条南4丁目地区 L=110.50m 西3条北7丁目地区 L=166.60m 東4条南5丁目地区 L=169.00m 東4条南6丁目地区 L=177.50m 東5条南2丁目地区 L=382.20m 東6条南3丁目地区 L=312.50m 側溝 西4条北6丁目地区 L=79.20m 東2条南4丁目地区 L=136.40m 実施設計 沼貝線 L=600.00m		196,315	
			成果指標	
	指標名	市道舗装整備延長	実績値(R5)	1499.00m

事務事業名	公営住宅改善事業	担当課	都市建築住宅課
-------	----------	-----	---------

概要	事業の対象			
	市営住宅入居者			
要	事業の目的			
	美唄市公営住宅等長寿命化計画に基づき、適切な時期に維持保全を行うことにより、建物の長寿命化を図る。			
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	①ゆたかニュータウン外部改修実施設計 (4-1・4-2・5-1・6-2号棟) ②ゆたかニュータウン外部改修 (3-1・3-2・3-3号棟) ③有明団地照明設備改修 (2-1・2-2・2-3号棟) ④ゆたかニュータウン照明設備改修 (3-1・3-2・3-3・4-1・4-2・5-1号棟)		154,239	
			成果指標	
	指標名	改修・改善済み団地数(累計)	実績値R5(累計)	0団地(3団地)

事務事業名	下水道事業	担当課	上下水道課
-------	-------	-----	-------

概要	事業の対象			
	下水道計画区域内の一般家庭及び事業者の污水整備 下水道計画区域以外の個別排水処理による污水整備 浸水被害が想定される区域の雨水整備			
要	事業の目的			
	快適な生活環境や良質な水環境の実現が望まれる中、污水及び雨水処理施設の効果的な普及促進を図り、経営の安定を図りながら老朽化した下水道施設の改築・更新を推進する。			
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	光珠内第1マンホールポンプ所改築更新工事、国道12号拡幅工事に伴う下水道移設工事(進徳地区)、公共下水道人孔改良工事、公共下水道汚水柵新設工事		2,400,735	
			成果指標	
	指標名	下水道水洗化率	実績値(R5)	93.9%

■施策を構成する事務事業(一覧)

	事 務 事 業 名	担当課	事業費(千円)	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性
1	道路新設改良事業	都市整備課	100,770	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
2	都市計画街路整備事業	都市整備課	196,315	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
3	除排雪事業	都市整備課	911,879	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
4	中心市街地除排雪事業	都市整備課	25,752	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
5	橋りょう新設改良事業	都市整備課	274,461	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
6	市営住宅維持管理事業	都市建築住宅課	57,097	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
7	住宅改修促進助成事業	都市建築住宅課	6,921	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
8	空家等対策事業	都市建築住宅課	21,457	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
9	水道事業	上下水道課	1,143,451	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
10	土木一般管理事務	都市整備課	2,834	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
11	道路台帳更新事務	都市整備課	4,950	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
12	都市計画一般管理事務	都市建築住宅課	621	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
13	街路灯補助事業	都市整備課	5,790	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
14	道路維持管理事業	都市整備課	335,122	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
15	河川維持管理事業	都市整備課	77,673	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
16	建築指導事務	都市建築住宅課	388	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
17	橋りょう維持管理事業	都市整備課	3,757	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
18	河川整備事業	都市整備課	146,408	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
19	交通安全施設整備事業	都市整備課	8,226	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
20	公営住宅改善事業	都市建築住宅課	154,239	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
21	公営住宅建替事業	都市建築住宅課	4,652	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
22	下水道事業	上下水道課	2,400,735	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
23	工業用水道事業	上下水道課	206,023	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
24	市営住宅用途廃止事業	都市建築住宅課	58,452	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
25	昭和通等周辺環境整備事業	都市建築住宅課	3,510	【D】休止・廃止・終了(事業計画期間の終期、社会情勢の変化等で終了・廃止・休止すべきもの)

空白のページ

令和6年度 第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シート(令和5年度末評価)

【 第7期総合計画の施策体系 】

5つの挑戦	4 人と自然が共生した安全・安心のまちづくり
重点施策	〔2〕快適な都市空間の形成
施 策	(21) 景観・緑づくり

【 主管課及び関係課 】

主管課	都市整備課	
関係課	農林整備課	

【 施策の目指すべき姿 】
市民との協働で、花や緑にあふれたうるおいのある景観づくりが進んでいます

【 目指すべき姿に到達するための施策の方向性 】
1 景観づくり 公園を適切に維持管理するとともに、公園施設長寿命化計画に基づく施設の更新や施設点検による修繕等を行うほか、遊具の設置について検討を行います。 また、今ある優れた景観を掘り起こす「美唄百景」の取組を継続するとともに、都市景観、農村景観、自然環境、歴史的環境の保全や活用及び発信方法などについて検討し、市民と市との協働で景観の向上や緑づくりに向けた活動を広げていくとともに、道道美唄富良野線開通に向けた景観条例を検討します。
2 森林の保全と活用 森林の効果や多面的機能を理解してもらうため、市民が森林を体験し身近に感じる機会の充実を図ります。 また、地球温暖化防止に向けては、個人や団体による環境貢献活動の必要性を唱え、美唄市森林整備計画に基づく森林の保全と植樹の推進に努めます。 私有林の伐採後の植林活動については、北海道とともに支援するほか、森林環境譲与税を活用し、私有林の適正な管理と保全等に向けた支援制度の検討・創設を行い、森林組合などの林業事業体と連携しながら森林整備に努めます。

【 まちづくり成果指標・関連指標 】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの								
区分	No	指 標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
指 成 標 果	1	公園・緑地の満足度	17.2% より高めます	24.3%	15.2%	20.4%		
関 連 指 標	1	公園・緑地の利用率	38.1% より高めます	24.3%	32.0%	37.6%		
	2	森林面積	12,239ha を維持 (R1の現状値)	12,228ha	12,228ha	12,212ha		

【 施策の達成(進捗)状況 ・ 今後の方針 】
公園・緑地については、公園施設長寿命化計画に基づき、昭和公園・花園公園・白樺公園・つつじ公園・かえで公園の遊具を更新しました。 また、地域の景観の向上や緑づくりに向けた活動については、公園管理ボランティアにより公園の草刈等が行われ景観の保全に努めました。 森林の保全と活用については、森林の効果や多面的機能を理解してもらうため、市内の国有防風林内において、小学生を対象とする森林教育を実施しました。 また、私有林の伐採後の植林活動を北海道と共に支援したほか、森林経営計画に未加入で良好に管理されていない私有林所有者に対して森林環境譲与税を活用した森林施策に向けた事業説明を行いました。 美唄市森林整備計画に基づく森林の保全については、皆伐や造林を森林組合などと連携し実施しました。

【 施策を構成する事務事業 】

■施策の推進に貢献する主な事業(ピックアップ事業)(1/2)

事務事業名	公園施設等再整備事業	担当課	都市整備課
-------	------------	-----	-------

概要	事業の対象			
	公園利用者			
	事業の目的			
	公園利用者に快適で安全なやすらぎの場所を提供する。			
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	公園施設長寿命化計画に基づき遊具更新実施。ジャングルジム1基(昭和公園)、太鼓はしご1基・リトルポップ2基(花園公園)、3連鉄棒1基・リトルポップ2基(白樺公園)、2連鉄棒1基(つつじ公園)、シーソー1基(かえで公園)。		10,340	
			成果指標	
			指標名	遊具更新数

■施策の推進に貢献する主な事業（ピックアップ事業）(2/2)

事務事業名		市有林整備事業		担当課	農林整備課
概要					
	事業の対象				
	美唄市有林				
	事業の目的				
美唄市有林の適正な保育・循環のために間伐を行うもの					
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)		
	市が調査測量して皆伐を実施し、材の売払いを行いました。		12, 893		
			成果指標		
			指標名	間伐 皆伐 造林	実績値 (R5)

■施策を構成する事務事業（一覧）

	事務事業名	担当課	事業費(千円)	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性
1	緑化管理推進事業	都市整備課	13,292	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
2	公園維持管理事業	都市整備課	74,080	【S】推進・拡大(成果が優秀であり、更なる向上が望めるもの)
3	豊かな森づくり推進事業	農林整備課	1,274	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
4	防風林維持管理事業	農林整備課	6,318	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
5	公園施設等再整備事業	都市整備課	10,340	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
6	林業振興一般管理事務	農林整備課	4,357	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
7	市有林保育管理事業	農林整備課	1,484	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
8	分収造林受託事業	農林整備課	907	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
9	市有林整備事業	農林整備課	12,893	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
10	森林整備事業	農林整備課	5,359	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
11	美遊の森体験事業 凶ゼロ予算事業	農林整備課	0	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)

令和6年度 第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シート(令和5年度末評価)

【 第7期総合計画の施策体系 】		【 主管課及び関係課 】	
5つの挑戦	4 人と自然が共生した安全・安心のまちづくり	主管課	生活環境課
重点施策	〔2〕快適な都市空間の形成	関係課	
施策	(22) 生活・交通		

【 施策の目指すべき姿 】
運転のできない学生・生徒や高齢者、障がい者、妊婦等の交通手段が確保されています

【 目指すべき姿に到達するための施策の方向性 】
1 公共交通機関 「美唄市地域公共交通網形成計画」及び新たに策定する「美唄市地域公共交通計画」に基づき、民間事業者やまちづくりと連携した、地域にとって望ましい公共交通を整備し、高齢者など交通弱者の日常生活に配慮した公共交通を持続していくとともに、乗合タクシー事業についても、事業者や利用者の意見を伺いながら、利便性を図ります。
2 公共交通の見直し 市民バス路線をはじめ、民間路線や買い物バスなどの既存路線にかかる乗降調査や市民・地域からの意見を聴取し、運行経路の見直しを行い、路線の維持に努めます。
3 墓地・火葬場 墓地・火葬場については、今後も年次計画に基づき、必要な整備を行うとともに、公共合同墓については市有施設としての公共性を踏まえた施設形態や、機能、管理のあり方等を見極めながら、景観に配慮した整備に向け取組を進めます。

【 まちづくり成果指標・関連指標 】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの								
区分	No	指 標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
指 成 標 果	1	市内公共交通の満足度	70.0%	58.6%	56.3%	61.6%		
関 連 指 標	1	市民バス年間利用者数	68,192人 を維持 (R1の現状値)	57,344人	58,923人	57,325人		
	2	乗合タクシー年間利用者数	3,439人 を維持 (R1の現状値)	1,899人	1,736人	1,729人		

【 施策の達成(進捗)状況 ・ 今後の方針 】
1 公共交通機関 並びに 2 公共交通の見直し 「美唄市地域公共交通計画」に位置づけた、市街地の新たな公共交通（AI運行バス）について、令和6年度の短期実証調査を目指して、運行主体、運行期間及び区域、バス停留所の設定等、調査に必要な実施計画を検討しました。
3 墓地・火葬場 墓地については、光珠内墓地内の参道舗装工事を行ったほか、光珠内及び茶志内墓地の排水路整備及び、合同墓の周辺環境整備工事を行いました。 火葬場については、年次計画に基づき、火葬設備の更新を行いました。

【 施策を構成する事務事業 】

■施策の推進に貢献する主な事業(ピックアップ事業)(1/2)

事務事業名	地域公共交通活性化・再生総合事業	担当課	生活環境課
-------	------------------	-----	-------

概 要	事 業 の 対 象			
	地域公共交通活性化協議会（市民、市、公共交通事業者、道路管理者、公安委員会等で構成）			
取 組 状 況	事 業 の 目 的			
	美唄市独自の地域公共交通の活性化及び再生を主たる目的とし、活力に満ちた地域社会の確立を目指す。			
取 組 状 況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	美唄市地域公共交通活性化協議会で実施 ・美唄市地域公共交通計画の推進		3,204	
			成 果 指 標	
	①短期実証調査の運行期間、運行主体、運行車両、運行区域等短期実証調査に必要な実施計画の検討 ・作成、利用案内パンフレットの原案作成。 ・地域公共交通確保維持改善事業 ②市民バス東線、乗合タクシー4地区の事業評価を実施。	指標名	東線利用者数	実績値 (R5) 53,031人

■施策の推進に貢献する主な事業（ピックアップ事業）（2/2）

事務事業名	市民バス西線運行事業	担当課	生活環境課
概要	事業の対象		
	主に市内西地域の住民		
概要	事業の目的		
	日常生活に必要な移動を公共交通機関（バス）により行うことが可能となる。		
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費（単位：千円）
	茶志内・中村・沼の内線、進徳・拓北線、上美唄線を市民バス西線として運行。 スクールバス混乗運行を実施。 路線数～12路線 便数（1日）～3便		11,591
			成果指標
			指標名 利用者延べ人数 実績値（R5） 4,294人

事務事業名	市民バス東線運行事業	担当課	生活環境課
概要	事業の対象		
	主に市内東地域の住民		
概要	事業の目的		
	日常生活に必要な移動を公共交通機関（バス）により行うことが可能となる。		
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費（単位：千円）
	旧美鉄バス路線を市民バス東線として運行。 民間への補助事業から直営（民間委託）に移行。 路線数～2路線 便数（1日）～22便		37,725
			成果指標
			指標名 利用者延べ人数 実績値（R5） 53,031人

■施策を構成する事務事業（一覧）

	事務事業名	担当課	事業費（千円）	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性
1	地域公共交通活性化・再生総合事業	生活環境課	3,204	【A】維持（事業規模を維持しつつ継続するもの）
2	市民バス西線運行事業	生活環境課	11,591	【A】維持（事業規模を維持しつつ継続するもの）
3	市民バス東線運行事業	生活環境課	37,725	【A】維持（事業規模を維持しつつ継続するもの）
4	美唄市バス路線維持費補助事業	生活環境課	7,789	【A】維持（事業規模を維持しつつ継続するもの）
5	合同墓整備事業	生活環境課	30,488	【D】休止・廃止・終了（事業計画期間の終期、社会情勢の変化等で終了・廃止・休止すべきもの）
6	地域間幹線系統バス路線維持費補助事業	生活環境課	6,190	【A】維持（事業規模を維持しつつ継続するもの）
7	墓地管理運営事業	生活環境課	1,966	【A】維持（事業規模を維持しつつ継続するもの）
8	火葬場管理運営事業	生活環境課	27,800	【A】維持（事業規模を維持しつつ継続するもの）
9	墓地参道整備事業	生活環境課	4,814	【A】維持（事業規模を維持しつつ継続するもの）
10	火葬場整備事業	生活環境課	16,451	【A】維持（事業規模を維持しつつ継続するもの）
11	遺家族等援護事務	生活環境課	312	【A】維持（事業規模を維持しつつ継続するもの）
12	夜間交通対策支援事業	生活環境課	14,029	【C】縮小（事業規模の縮小、コストの縮小することが適当なもの）
13	市民バス購入事業	生活環境課	9,096	【A】維持（事業規模を維持しつつ継続するもの）

令和6年度 第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シート(令和5年度末評価)

【第7期総合計画の施策体系】

5つの挑戦	4 人と自然が共生した安全・安心のまちづくり
重点施策	[3] 安全・安心なまちづくり
施策	(23) 国土強靱化

【主管課及び関係課】

主管課	危機管理対策室	
関係課	都市建築住宅課	

【施策の目指すべき姿】

大規模自然災害が発生しても、市民の生命・財産と社会経済システムが守られています

【目指すべき姿に到達するための施策の方向性】

1 市民の生命・財産及び社会経済システムの保護
大規模自然災害に対応するため、「防災」の範囲を超えて、平時より産業、交通、エネルギー、まちづくりなど、あらゆる分野において機能の強化を図ることにより、市民の生命・財産を保護し、経済社会活動を安全に営むことができる地域づくりを進めます。
2 国・北海道全体の強靱化への貢献
食料の安定供給に向けて、農業の経営安定対策や担い手の育成確保のほか、新たな技術の活用など本市農業の持続的発展につながる取組を推進します。また、本市の地理的な優位性や雪冷熱エネルギーの技術を活かし、首都圏のリスク分散の受け皿として、データセンター等の誘致を推進します。
3 市の持続的成長
人口減少や地域活性化など直面する政策課題に対応し、市の持続的成長につなげていくため、強靱化の取組を着実に進めていきます。

【まちづくり成果指標・関連指標】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	No	指標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
指標	1	災害発生時における人的被害の発生	人的被害を発生させない	0件	0件	0件		
指標	1	民間住宅の耐震化率	95.0%	74.6%	75.0%	75.5%		

【施策の達成(進捗)状況・今後の方針】

市民の生命・財産及び社会経済システムの保護については、地震や豪雨、豪雪などの大規模自然災害に対する脆弱性を評価し、最悪の事態の回避に向け、強靱化を図り、本市の重要な社会経済機能を維持するため、美唄市強靱化の目標達成に向け、住民等への伝達体制の強化として、災害情報伝達システムの導入や民間住宅の耐震化を図る等の取組を行いました。
また、国・北海道全体の強靱化への貢献については、豪雪地にとって課題である雪を強みとして活かす雪冷熱エネルギーを活用した「ホワイトデータセンター構想」の推進に取組ました。今後も、本市の立地を活かしたバックアップ機能を強化するとともに、環境への配慮などSDGsの達成に取組み、国及び北海道の強靱化に積極的に貢献していきます。
市の持続的成長については、本市の強靱化を図ることにより、生産性・効率性の向上をもたらし、中長期的に持続可能な成長につなげていくよう務めます。

【施策を構成する事務事業】

■施策の推進に貢献する主な事業(ピックアップ事業)

第7期美唄市総合計画と一体的に策定した、美唄市強靱化計画は、国土強靱化に関係する部分について、本市の様々な分野の計画の指針となるものと位置づけられています。

このため、他の分野施策の指針として、防災、産業、医療、交通、まちづくりなど国土強靱化に関連する施策と連携しながら、長期的な視野に立って一体的に推進するものであることから、特定の事務事業については掲載していません。

空白のページ

令和6年度 第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シート(令和5年度末評価)

【 第7期総合計画の施策体系 】

5つの挑戦	4 人と自然が共生した安全・安心のまちづくり
重点施策	〔3〕安全・安心なまちづくり
施策	(24) 防災・防犯・交通安全

【 主管課及び関係課 】

主管課	危機管理対策室	
関係課	生活環境課	

【 施策の目指すべき姿 】

自助・共助・公助の取組により、防災や防犯、交通安全活動に対する市民の意識が高まり、被害が減少しています

【 目指すべき姿に到達するための施策の方向性 】

1 防災	防災訓練や出前講座の開催等によって、市民による防災備蓄の推進や防災意識の向上を図るとともに、自主防災組織の設立・育成などによって、自助・共助の取組を推進し、地域防災力の向上を図ります。また、公助の取組として、感染症対策を踏まえた避難所の環境改善や洪水等の被害防止のための関係機関の連携による治水対策などを行います。
2 防犯	地域の防犯力を高める上で大きな役割を果たす自主防犯組織の設立を進め、防犯パトロールを地域的に広げるとともに、警察や防犯協会、暴力追放運動推進協議会と連携を取りながら、犯罪者等が近寄らないまちづくりを進めます。
3 交通安全	美唄市安全で安心なまちづくり推進協議会と連携の上、幼稚園児や小学校低学年の児童及び養護学校の生徒を対象とした「青空教室」や、小学校中学年の児童を対象とした「自転車教室」、老人クラブを対象とした「高齢者交通安全教室」を開催し、交通事故の被害者となりやすい各世代に対して交通安全の重要性を伝えていきます。なお、老朽化した美唄市交通公園の整備を推進します。 また、安全運転、シートベルトの着用、飲酒運転の撲滅などに関して、重点的な啓発活動を実施するとともに、自転車の安全な利用に当たっては、国や道へのインフラ整備についての働きかけや関係団体と連携し、安全で快適にサイクリングを楽しむことができるよう、啓発に取り組みます。

【 まちづくり成果指標・関連指標 】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したものの

区分	No	指 標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
指 成 標 果	1	災害に備えて食料・水を備蓄している市民の割合	50.0%	19.7%	32.3%	36.9%		
関 連 指 標	1	刑法犯認知件数	87件 より減らします	59件	68件	68件		
	2	年間交通事故発生件数	22件 より減らします	25件	25件	16件		

【 施策の達成(進捗)状況 ・ 今後の方針 】

1 防災	住民への災害情報を迅速に伝達するために広報車や登録制メール等を活用した訓練を実施した他、小中学校での防災教育を始め、町内会等で防災講座を行い、災害に対する備えや自助・共助の重要性について啓発・啓蒙を行いました。また、非常用食料品や簡易トイレなどの災害用備蓄品等の整備しました。引き続き、災害用備蓄品等の整備を計画的に進めるとともに、自助・共助の推進として、自主防災組織に対して、災害時の防災行動計画を地区内で共有する水害コミュニティタイムラインの作成支援を行い、災害に強い安全で安心な地域づくりを進めていきます。
2 防犯	関連指標である「刑法犯認知件数」については目標値を達成していますが、引き続き、地域住民が安心して暮らせる社会を実現するため、警察をはじめ、「美唄市防犯協会」や「暴力追放運動推進協議会」と連携を図りながら防犯活動を広げ、安全で安心なまちづくりに取り組みました。
3 交通安全	関連指標である「年間交通事故発生件数」について目標値を6件下回り目標値を達成しておりますが、「美唄市安全で安心なまちづくり推進協議会」と連携し、子供たちを対象とした自転車教室や高齢者交通安全教室を実施したほか、飲酒運転の根絶に向けた運動を行うなど、交通安全対策に取り組みました。

【 施策を構成する事務事業 】

■施策の推進に貢献する主な事業(ピックアップ事業)

事務事業名		地域防災事業		担当課	危機管理対策室	
概要						
	事業の対象					
	全市民及び市内各町内会					
	事業の目的					
地域防災力の向上を図るとともに、防災への関心を高め、災害から生命・財産を保護する						
取組状況	評価対象年度の活動内容			評価対象年度の事業費(単位：千円)		
	・防災訓練の実施 ・災害時備蓄品の整備 (非常食・乳児用ミルク・トイレ・テント等) ・自主防災組織への支援 (コミュニティタイムライン作成支援) ・防災教育の実施 (一日防災学校、出前講座への講師派遣)			18,395		
				成果指標		
				指標名	災害に備えて食料・水を備蓄している市民の割合	実績値(R5)
事務事業名		安全で安心なまちづくり推進補助事業		担当課	生活環境課	
概要						
	事業の対象					
	美唄市安全で安心なまちづくり推進協議会					
	事業の目的					
地域で活動される団体の方々と行政が力を合わせて、交通事故や犯罪のない、安全で安心して暮らせるまちづくりに取り組むことを目的とする。						
取組状況	評価対象年度の活動内容			評価対象年度の事業費(単位：千円)		
	・交通安全街頭啓発 ・飲酒運転根絶キャンペーン(7月)			856		
				成果指標		
				指標名	地域安全パレード参加人数	実績値(R5)
事務事業名		交通安全対策事業		担当課	生活環境課	
概要						
	事業の対象					
	全市民					
	事業の目的					
交通安全意識の高揚を図り、交通事故のない地域づくりにつなげる。						
取組状況	評価対象年度の活動内容			評価対象年度の事業費(単位：千円)		
	交通安全指導員の配置 10名 ・交通安全啓発活動(期別交通安全運動40日間実施、) ・交通安全施設整備等(通学用児童の自転車点検等)			1,754		
				成果指標		
				指標名	交通事故件数	実績値(R5)
■施策を構成する事務事業(一覧)						
	事務事業名	担当課	事業費(千円)	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性		
1	地域防災事業	危機管理対策室	10,428	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)		
2	安全で安心なまちづくり推進補助事業	生活環境課	856	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)		
3	交通安全対策事業	生活環境課	1,754	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)		
4	市民生活支援事務	生活環境課	1,269	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)		

令和6年度 第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シート(令和5年度末評価)

【 第7期総合計画の施策体系 】		【 主管課及び関係課 】	
5つの挑戦	4 人と自然が共生した安全・安心のまちづくり	主管課	消防本部
重点施策	〔3〕安全・安心なまちづくり	関係課	
施策	(25) 消防・救急		

【 施策の目指すべき姿 】
消防・救急体制がより充実し、また、家庭での火災予防への意識の向上や応急手当の知識が普及し、多くの市民が安心して暮らしています

【 目指すべき姿に到達するための施策の方向性 】
1 火災予防 日常生活に身近な製品が起因する火災を未然に防止するため、市民、町内会及び事業所に対して、火災の傾向と必要な対策を積極的に情報発信し、さらには、少子高齢化が進展する中、将来の防火・防災の担い手を育成するため、幼年消防クラブを始め、小学生の高学年を対象とした「ジュニア消防クラブ」を設立し、防火・防災教育を実施するなど市民協働による火災予防に取り組みます。
2 救急業務 救急件数の増加及び活動時間の延長については、速やかな救急搬送を可能とするため、市内外の医療機関との連携強化を図るとともに、新型コロナウイルス等の感染症対策用資機材の拡充を進めます。
3 消防業務 消防組織は、消防需要や社会情勢などを分析し、より効果的・効率的な消防の業務の体制づくりを進め、実践的な訓練や研修を実施し、各種災害に対する知識と技術の向上を図ります。 さらに消防団については、人口の動向や地域の実情に応じて組織の見直しを行い、消防団員の確保に努めるとともに、災害時の後方支援活動を行う機能別団員の増員を行います。 消防施設は、計画的な改築や改修を進めるとともに、各地域における適正な配置を行い、最新の技術に目を向け、より効果的・効率的な装備、資機材、車両の導入に努めます。

【 まちづくり成果指標・関連指標 】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの								
区分	No	指標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
指標	1	出火率	0.0%	4.5%	6.2%	7.4%		
関連指標	1	住宅用火災警報器設置率	100.0%	71.7%	72.8%	73.4%		
	2	救命率	10.0%	6.9%	5.9%	11.6%		

【 施策の達成(進捗)状況 ・ 今後の方針 】
火災予防については、小学生の高学年を対象とした「ジュニア消防クラブ」に対し防災意識の向上を目的とした体験学習及び訓練を行い、地域防災の担い手の育成に努めました。また、査察及び広報活動を行い、家庭における防火意識の向上に取り組み、住宅火災による被害の軽減に努めました。今後も住宅用火災警報器の設置及び維持管理の重要性を広く市民に普及啓発し火災による被害者の軽減に努めます。 救急業務については、一般市民への救急講習会を実施したほか、指導救命士による訓練及び研修を通じて救急救命士を含む救急隊員のスキルアップを図りました。今後も市民が応急手当を速やかに実施できる環境づくりを進め、救命率の向上を目指し、また救急需要の増加に対応するため医療機関と連携を図り、救急体制の充実強化に努めます。 消防組織については、各種イベントのほか広報活動を通じて消防団入団への呼びかけを積極的に行うとともに、消防団の再編に伴う第4分団詰所を整備し、消防団の充実強化に努めました。消防装備については、消火栓の新設及び更新を行いました。今後も計画的に消防装備の更新を行い、消防力の充実強化に努めます。

【 施策を構成する事務事業 】

■施策の推進に貢献する主な事業(ピックアップ事業)(1/2)

事務事業名	火災予防推進事業	担当課	消防本部(予防課)
-------	----------	-----	-----------

概要	事業の対象			
	市民（住宅）及び事業所などの関係者及び火災予防体制			
	事業の目的			
	火災予防啓発や住宅及び事業所などの防火管理及び消防用設備等に関する検査・指導を行うことで、火災予防体制の向上を図り、市民の安全安心な暮らしの確保を目指す。			
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	・ 予防査察の実施（一般家庭、指定防火対象物、危険物施設） ・ 防火対象物の消防用設備等設置検査及び危険物製造所等の設置許可等検査の実施 ・ 避難訓練、火災予防街頭啓発の実施 ・ ジュニア消防クラブ活動及び幼年消防クラブ活動の実施 ・ 火災原因調査		887	
			成果指標	
			指標名	年間出火率 （1万人当たりの出火率）

■施策の推進に貢献する主な事業(ピックアップ事業) (2/2)

事務事業名		常備消防事業		担当課	消防本部(総務課)	
概要	事業の対象					
	・全市民 ・消防職員及び施設					
	事業の目的					
取組状況	・複雑多様化する災害に対し、消防職員及び施設を活用し、市民の生命・財産を保護するとともに、災害による被害の軽減を目指す。 ・地域の実情に即した消防体制を維持するため、消防職員の研修と施設の適切な管理運営を行う。					
	評価対象年度の活動内容			評価対象年度の事業費(単位：千円)		
	・災害・事故等の出動件数 52件 救助者数 10人 ・消防職員の研修（消防学校派遣等）、消防本部・分遣所の管理運営、各種証明書等の発行			37,507		
取組状況				成果指標		
	指標名	災害・事故等要救助者		実績値(R5)	10人	

事務事業名		救急業務推進事業		担当課	消防本部(救急1・2課)	
-------	--	----------	--	-----	--------------	--

概要	事業の対象					
	・全市民 ・救急隊員及び救急資機材 ・救急講習の受講者（中学生以上）					
	事業の目的					
取組状況	・救急現場において、高度な応急処置を実施し、傷病者を安全・迅速に医療機関へ搬送するための体制を維持し、更なる救急技術の向上を図り、市民が安心して暮らせるまちを実現する。さらに、各種感染症拡大防止に努める。 ・救急現場において、いち早く応急手当が出来るよう、市民に応急手当の知識・技能を習得してもらい救命率の向上を図る。					
	評価対象年度の活動内容			評価対象年度の事業費(単位：千円)		
	・救急出動（令和5年度）・出動件数1,221件・搬送人員1,129人 ・救急救命士の病院実習（必須）・一人年間平均24時間以上の病院実習（救命士21名） ・救急活動及び感染症対策に必要な資機材の購入整備 ・救急講習（令和5年度）・開催回数22回 受講者数396人 ・救急車内の消毒及び救急隊員の感染防止対策（オゾン消毒・感染防止衣・マスク・検温・手指消毒）			4,025		
取組状況				成果指標		
	指標名	救命率		実績値(R5)	11.63%	

■施策を構成する事務事業(一覧)					
	事務事業名	担当課	事業費(千円)	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性	
1	火災予防推進事業	消防本部	887	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)	
2	常備消防事業	消防本部	37,507	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)	
3	救急業務推進事業	消防本部	4,025	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)	
4	消防団運営事業	消防本部	26,371	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)	
5	通信指令施設管理事業	消防本部	8,137	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)	
6	消防施設管理事業	消防本部	1,425	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)	
7	消防車両管理事業	消防本部	5,062	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)	
8	消防水利管理事業	消防本部	3,970	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)	
9	消防水利整備事業	消防本部	7,161	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)	
10	消防施設整備事業	消防本部	118,237	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)	
11	消防団装備整備事業	消防本部	0	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)	
12	消防通信指令施設整備事業	消防本部	2,181	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)	

令和6年度 第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シート(令和5年度末評価)

【 第7期総合計画の施策体系 】

5つの挑戦	4 人と自然が共生した安全・安心のまちづくり
重点施策	〔3〕安全・安心なまちづくり
施策	(26) 消費者保護

【 主管課及び関係課 】

主管課	生活環境課	
関係課		

【 施策の目指すべき姿 】

消費者が安心して生活を送ることができるよう、相談体制が整っています

【 目指すべき姿に到達するための施策の方向性 】

1 消費者保護体制の充実

複雑・多様化する市民からの相談に対して、幅広い情報の収集や専門的知識に基づく情報の提供と、適切な解決策の支持を行うことができるよう、消費者相談員を各種研修に派遣し、スキルアップを図るとともに、美唄消費者協会と協力して迅速な解決を図ります。

また、近年、悪質商法などの消費者被害は複雑かつ多様化してきており、被害者が個人で悪質事業者に立ち向かうことが極めて難しくなっていることから、警察や美唄消費者協会、地域の安全・安心を守る様々な団体との連携を図っていきます。

2 消費者情報提供の充実

全ての市民が安全な消費生活を送れるよう、高齢化や人口減少が進む中であっても「美唄市消費者被害防止ネットワーク」での情報を各種イベント時やホームページ、市広報紙で周知するとともに、被害の相談を受けた場合は、相談員が活用するP I O - N E T（全国消費生活情報ネットワーク・システム）を通じて、消費者相談への対応力を高めていきます。

【 まちづくり成果指標・関連指標 】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	No	指 標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
指 成 標 果	1	消費者相談窓口を知っている市民の割合	60.0%	44.8%	38.5%	34.0%		
関 連 指 標	1	消費者相談件数	92件 より減らします	64件	66件	81件		
	2	消費者生活展参加者数	220人	120人	100人	100人		

【 施策の達成(進捗)状況 ・ 今後の方針 】

成果指標・関連指標については、「消費者相談件数」のみ目標値を達成しました。

消費者保護については、特種詐欺や架空請求などの犯罪を未然に防止するため、消費者被害防止ネットワークや消費生活センターに寄せられた被害事例などについて、地デジ広報や市ホームページにおいて情報提供したほか、警察や関係機関、各種団体と連携し街頭啓発などを行い、被害者防止に努めました。

【 施策を構成する事務事業 】

■施策の推進に貢献する主な事業(ピックアップ事業)

事務事業名	消費者保護対策事業	担当課	生活環境課	
概要	事業の対象			
	市民			
	事業の目的			
	美唄市消費生活センターを設置し、消費者相談などを実施し必要な情報を得ることにより、消費者被害を防ぐことを目的とする。生活必需品の価格調査を実施することにより、物価状況を把握する。			
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	消費者相談業務（委託） 消費者相談業務～美唄市消費生活センター 月～金 8:45～17:15 美唄消費者協会～月・火・木・金 10:00～15:00 消費生活展の開催 10月開催（場所：市民ふれあいサロン）		1,570	
			成果指標	
			指標名	消費生活展参加者

事務事業名	法律相談事務	担当課	生活環境課	
概要				
	事業の対象			
	市民			
	事業の目的			
法律に関わる問題を相談できる。				
取組状況				
	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	法律相談（委託）～法律相談員(弁護士)が相談内容を受け助言・指導・回答をする。(毎月第2水曜日午後1時から4時まで、総合福祉センターにて)		482	
			成果指標	
			指標名	法律相談件数

■施策を構成する事務事業(一覧)

	事務事業名	担当課	事業費(千円)	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性
1	消費者保護対策事業	生活環境課	1,570	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
2	法律相談事務	生活環境課	482	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)

令和6年度 第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シート(令和5年度末評価)

【 第7期総合計画の施策体系 】		【 主管課及び関係課 】	
5つの挑戦	5 市民が主役の誰もが活躍できるまちづくり	主管課	広報情報推進課
重点施策	〔 1 〕 性別や年齢、障がいに関係なく、誰もが活躍できる社会の形成	関係課	企画財政課
施策	(27) 協働のまちづくり		

【 施策の目指すべき姿 】
市民一人ひとりが自ら考え、積極的にまちづくりに参加しています

【 目指すべき姿に到達するための施策の方向性 】
1 市民主体のまちづくり 市民の意見を市政に反映させるため、審議会等における市民委員の登用拡大を始め、政策形成段階からの市民参加の拡大、パブリック・コメントなどにより、市政への市民参加を促進するとともに、市民が直接意見を述べる機会を積極的に設けるなど、まちづくりに参加しやすい環境づくりを進め、住民自治の確立に努めます。
2 情報の共有 市広報紙や市ホームページの充実をはじめ、デジタル技術を活用した様々な媒体や手法を検討し、市民が必要としている情報を迅速かつ容易に得られるよう提供するとともに、市民から意見を聴く機会を充実させるなど様々な機会を活用して、まちづくりの課題などについて認識の共有を図ります。
3 協働のまちづくり 人口減少が進む中においても、「協働のまちづくり」の実現に向けて、幅広い年代層の参画や協働に対する市民理解の促進を図るとともに、市民や町内会、市内企業などとの協働のほか、ふるさと美唄応援団や企業版ふるさと納税、企業からの地域貢献など、市外からの「新たな協働の担い手」を増やすことで、関係人口、交流人口の拡大を図り、地域力の向上につなげていきます。

【 まちづくり成果指標・関連指標 】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの								
区分	No	指 標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
指 成 標 果	1	何かのかたちでまちづくりに参加している市民の割合	45.0% より高めます	17.6%	16.3%	15.7%		
指 関 標 連	1	美しきまちづくりサポーターの登録者数	530人	525人	539人	555人		

【 施策の達成(進捗)状況 ・ 今後の方針 】
協働のまちづくりの成果を見る「まちづくり市民アンケート」内の「何かのかたちでまちづくりに参加している市民の割合」が目標値より大きく下回っています。 これまでも市民の意見を市政に反映させるため、審議会等における市民委員の登用拡大やパブリックコメントの実施などにより、まちづくりに参加しやすい環境づくりを進めています。また成果としては現れていない状況です。 このため、広報紙や市ホームページなどによる広報活動を通じて市政に興味を持っていただく機会を増やすよう努めたほか、「地域懇談会（市長とのふれあいトーク）」や「市長との対話の日」などにより広聴活動を行い、情報共有の推進と相互理解に努めました。 「新たな協働の担い手」の創出については、美唄シティプロモーション推進事業において、美唄ブランドの確立に向けて、キャッチコピー「Be Beautiful」やBのロゴマークを軸に、SNSでの情報発信やワークショップ、イベントを実施しました。結果としてメディア掲載の機会も増え、市内への認知度の向上に繋がっているところです。また、子どもたちが主体となり、地域の大人たちと力を合わせてまちを盛り上げる活動を行う「美唄まちづくり部」の立ち上げを行い、活動を行っています。今後においては、作成した美唄ブランドを軸に、市民が主体的に美唄市の魅力の再発見や、魅力向上を図るアイデアを提言できる場として、美唄まちづくり部等の活動を加速させ、さらなる美唄への愛着の向上に努めます。また、美唄ブランドのWEBメディアや広報運用等の情報発信に加え、美唄まちづくり部等の活動をより深掘りし、情報発信を行い、美唄市の認知度向上に加え、美唄と関わる意欲を創出し、関係人口、交流人口の増加を目指します。

【 施策を構成する事務事業 】

■ 施策の推進に貢献する主な事業(ピックアップ事業) (1/2)

事務事業名	第7期総合計画進行管理事務	担当課	企画財政課
-------	---------------	-----	-------

概要	事業の対象	
	第7期美唄市総合計画	
要	事業の目的	
	第7期美唄市総合計画進行管理に関し、毎年度行政評価を行いながら、総合計画における都市像に向けた推進を図る。	
取組状況	評価対象年度の活動内容	
	・ 行政評価の実施 施策評価、事務事業評価（毎年） まちづくり市民アンケートの実施（毎年6月） ・ 総合計画審議会の開催 施策評価の説明11月下旬～12月上旬（3回）	
	評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	325	
取組状況	成果指標	
	指標名	※成果指標対象外 (性質上、指標によって成果を図ることが適切ではない事業)

■施策の推進に貢献する主な事業（ピックアップ事業）(2/2)

事務事業名	広聴事務	担当課	広報情報推進課
-------	------	-----	---------

概要	事業の対象			
	市民			
	事業の目的			
	市民から市政や市民生活に関する意見、要望を聞き、協働のまちづくりを推進する。			
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	地域懇談会（9回、119人参加） 市長との対話の日（12回） 要望（地域13件、団体15件） 市民相談（88件） まちづくり出前講座（13回、277人参加）		188	
			成果指標	
			指標名	地域懇談会参加者数
			実績値(R5)	119人

事務事業名	美唄シティプロモーション推進事業	担当課	広報情報推進課
-------	------------------	-----	---------

概要	事業の対象			
	①市民全般 ②市外在住者			
	事業の目的			
	美唄市の文化や歴史を踏まえ未来を創造する「美唄ブランド」を構築するため、シンボルマークやキャッチコピーを作成し、ウェブサイトや動画等を通じて市民への浸透を図ることでシビックプライドを醸成し、市民共通理解の下、市外に向けて「美唄ブランド」のプロモーションを行っていく。			
取組状況	評価対象年度の活動内容		評価対象年度の事業費(単位：千円)	
	美唄ブランドの確立に向けて、キャッチコピー「Be Beautiful」やBのロゴマークを軸に、SNSでの情報発信やワークショップ、イベントを実施。結果としてメディア掲載の機会も増え、市内への認知度の向上に繋がった。また、子どもたちが主体となり、地域の大人たちと力を合わせてまちを盛り上げる活動を行う「美唄まちづくり部」の立ち上げを行い、活動を行っているところである。		25,249	
			成果指標	
			指標名	市民アンケートで「美唄に愛情を感じている」と答える市民の割合
			実績値(R5)	59.5%

■施策を構成する事務事業（一覧）

	事務事業名	担当課	事業費(千円)	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性
1	第7期総合計画進行管理事務	企画財政課	325	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
2	広報事務	広報情報推進課	22,091	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
3	広聴事務	広報情報推進課	188	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
4	企画一般事務	企画財政課	1,033	【B】改善(実施方法、事業規模等の見直しを行い、継続するもの)
5	コミュニティ放送局整備事業	広報情報推進課	5,046	【D】休止・廃止・終了(事業計画期間の終期、社会情勢の変化等で終了・廃止・休止すべきもの)
6	美唄シティプロモーション推進事業	広報情報推進課	25,249	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)
7	コミュニティ放送局開設支援事業	広報情報推進課	4,303	【D】休止・廃止・終了(事業計画期間の終期、社会情勢の変化等で終了・廃止・休止すべきもの)

令和6年度 第7期美唄市総合計画施策評価表 施策評価シート(令和5年度末評価)

【 第7期総合計画の施策体系 】

5つの挑戦	5 市民が主役の誰もが活躍できるまちづくり
重点施策	[1] 性別や年齢、障がいに関係なく、誰もが活躍できる社会の形成
施策	(28) 男女共同参画

【 主管課及び関係課 】

主管課	広報情報推進課	
関係課		

【 施策の目指すべき姿 】

男女共同参画の意識が浸透し、性別に関わりなく、個性や能力を十分に発揮しています

【 目指すべき姿に到達するための施策の方向性 】

1 啓発活動と協働による取組

固定的な性別役割分担意識を解消し、男女共同参画についての理解が進むよう、市広報紙や市ホームページなどを活用した啓発活動のほか、美唄市男女共同参画推進協議会と連携し講演会や会報紙の発行を継続して行うとともに、市民や事業者、関係団体などとの協働による活動の継続・拡充に努め、あらゆる分野において男女共同参画社会の実現に向けた意識づくりを促進します。

2 女性登用の推進

男女共同参画に関する情報提供や啓発等を通じて、女性登用への気運の醸成を図るとともに、政策・方針決定過程に多様な意見を反映させるため、審議会等における女性登用の積極的な拡大と推進を図ります。また、職場や地域社会等の様々な分野における女性の積極的な進出や参画が進むよう、学習機会や情報の提供に努めます。

3 暴力の根絶

配偶者等からの暴力を根絶するため、広報などによる意識啓発を図るとともに、関係機関や団体相互の連携を図りながら、被害者の安全確保と秘密保持に十分配慮した対応に努めるほか、自立支援への取組を進めるなど、女性の権利侵害の防止と問題解決への支援を図ります。

【 まちづくり成果指標・関連指標 】 施策の目指すべき姿や方向性を数値目標で表したもの

区分	No	指 標	目標値	実績値				
			R7	R3	R4	R5	R6	R7
指 成 標 果	1	固定的な性別役割分担意識を持たない市民の役割	80.0%	71.6%	63.5%	69.6%		
関 連 指 標	1	現在、男女が平等だと感じている市民の割合	70.0%	28.3%	27.2%	26.8%		
	2	市の審議会等への女性の登用率	35.0%	18.0%	17.1%	17.6%		

【 施策の達成(進捗)状況 ・ 今後の方針 】

・まちづくり市民アンケート調査(令和5年度実施)で、『あなたは、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである』という考え方についてどう思いますか』という問いに対し、「同感しない」、「どちらかといえば同感しない」を合計すると69.6%となりましたが、「現在、男女が平等だと感じている」市民の割合は26.8%となりました。意見の中に、性別役割の固定が高年齢層にみられるとの意見から、世代による格差はあるものの、男女共同参画の意識としては、若い世代を中心に平等になりつつあるものと思われます。

・配偶者等からのDVなどに関する相談件数：3年間平均約6件(保護施設等への避難支援10件)

配偶者等からDVなどの問題は、身体的なものに限らず、精神的、経済的など複雑化・多様化しつつあり、保護施設(シェルター)等への支援率(55.6%)が増加しています。

今後、令和6年4月1日施行の「北海道困難な問題を抱える女性への支援等に関する基本計画」に基づく、専門性を兼ね備えた相談員の配置や相談支援体制の充実を図っていく必要があります。

・市のホームページ上に「男女共同参画ページ」を作成し、男女共同参画への意識の浸透、LGBTや性的マイノリティへの力促進および啓発を引き続き図っていきます。

また、同性のカップル等が婚姻に相当する関係を認める「パートナーシップ制度」を導入する自治体が急速に増えており、本市においても検討を進めていきます。

【 施策を構成する事務事業 】

■施策の推進に貢献する主な事業（ピックアップ事業）

事務事業名		男女共同参画社会形成促進事業		担当課	広報情報推進課	
概要	事業の対象					
	市民、団体、事業者（農業者含む）					
	事業の目的					
	男女が社会の対等な構成員として社会のあらゆる分野において活動に参画する機会の確保と、共に経済的・社会的及び文化的利益の享受、かつ共に責任を担うべき社会の実現を推進し、第3次美唄市男女共同参画計画（H30～R9年度）の推進と実施状況の把握やDV相談の実施のほか、市のホームページ上に「男女共同参画ページ」を作成し男女共同参画に関する啓発などを行う。					
取組状況	評価対象年度の活動内容			評価対象年度の事業費(単位：千円)		
	①美唄市男女共同参画計画（第3次：H30～R09年度）の推進と実施状況の把握（R4年度実施予定数99項目のうち、実施した件数94項目 実施率93.9%） 美唄市の審議会等の女性比率 19.2% ②DV相談の実施 ③市のホームページ上に「男女共同参画ページ」を作成し男女共同参画に関する啓発			成果指標		
				指標名	市の審議会等の女性比率	実績値(R5)

■施策を構成する事務事業（一覧）

	事務事業名	担当課	事業費(千円)	【事務事業評価】 事務事業の今後の方向性
1	男女共同参画社会形成促進事業	広報情報推進課	0	【A】維持(事業規模を維持しつつ継続するもの)

〈参考〉まちづくり成果指標・関連指標の取得方法

5つの 挑戦	施策と指標(成果指標・関連指標)		取得方法	算定式等
ともに支え合い、安心して暮らせるまちづくり	1 地域コミュニティ			
	成果指標	何かのかたちでまちづくりに参加している市民の割合	まちづくり市民アンケート	あなたは、何かのかたちでまちづくりに参加していますか。 1. 積極的に参加している 2. 参加している 1. 2の回答者数/全回答者数
	関連指標	町内会活動を必要と感じる市民の割合	まちづくり市民アンケート	町内会・自治会の活動は必要だと思いますか。 1. 必要だと思う 1の回答者数/全回答者数
		地域福祉活動を行っている地区数	業務取得	市内各地域で地域福祉活動を自主的又は市と協働で行っている地区数(地域ささえあい懇談会、子供懇談会、地域福祉推進大会、まちづくり事業補助数、貯筋体操自主グループ数、びばいっ子フェスティバル、地域主体健康づくり事業団体数など)
	2 障がい者福祉			
	成果指標	地域で生活できている障がい者の割合	業務取得	(市内障がい者数－施設入所者数－長期入院者数)／市内障がい者数
	関連指標	地域生活移行の件数	業務取得	グループホームから一般住宅に移行した人の数
		サービス等利用計画の作成件数	業務取得	サービス等利用計画の作成件数
	3 高齢者福祉			
	成果指標	要介護認定率【年齢補正值】	業務取得	厚生労働省から提供された要介護認定適正化事業業務分析データ（令和4年4月1日～9月30日申請データ）
	関連指標	地域生活移行の件数	業務取得	地域での戸別訪問や声かけなどの支え合いの仕組みが実際に動き出している地域の数
		サービス等利用計画の作成件数	業務取得	実施状況の実測値
	4 保健			
	成果指標	自分が健康だと思っている市民の割合	まちづくり市民アンケート	(市内障がい者数－施設入所者数－長期入院者数)／市内障がい者数
	関連指標	1年間で健診を受診した割合	まちづくり市民アンケート	この1年間に健康診断を受けましたか。 1. 職場主催の健康診断を受診 2. 農協組合員向けの人間ドックを受診 3. 市(保健センター)主催の健康診断を受診 4. 個人で医療機関に行き健康診断を受診 5. その他() 6. 健康診断は受けていない 1～5の回答者数／全回答者数
		喫煙習慣のある成人市民の割合	まちづくり市民アンケート	20歳以上の方におたずねします。あなたは、たばこを吸っていますか。 1. 吸う 2. 吸わない 3. 以前は吸っていた / 1の回答者数/20歳以上の回答者数
	5 地域医療に対する満足度			
	成果指標	地域医療に対する満足度	まちづくり市民アンケート	市内の医療提供について、満足していますか。 1. 満足している 2. まあまあ満足している 3. 普通 4. あまり満足していない 5. 満足していない 6. わからない 1. 2. 3の回答者数／全回答者数
地域資源を生かした「にぎわい」と「活力」あふれるまちづくり	6 商工業振興			
	成果指標	製造品出荷額	工業統計調査	工業統計調査の市内製造業企業数 ※工業統計調査の集計結果は調査対象年の2年後に公表となる
	関連指標	年間商品販売額	経済センサス	経済センサスによる市内年間商品販売額 ※商業統計調査が廃止されたことから、経済センサスより実績値を取得 ※調査は5年に1度実施され、集計結果は調査対象年の2年後に公表となる
		企業数	工業統計調査	工業統計調査の市内製造業企業数 ※工業統計調査の集計結果は調査対象年の2年後に公表となる
	7 雇用対策			
	成果指標	職業紹介者の就職率	業務取得	ふるさとハローワーク就労促進支援事業
	関連指標	市内高校の地元就職者数	業務取得	新規高等学校卒業者進路状況調査
		美唄地域人材開発センター運営協会受講者数	業務取得	美唄地域人材開発センター事業報告
	8 観光・交流			
	成果指標	観光入込客数	業務取得	北海道観光入込客数調査報告による美唄市への観光入込客数
	関連指標	宿泊者延べ数	業務取得	宿泊事業者への独自調査(市外からの宿泊者延数)
		ふるさと納税額	業務取得	サービス等利用計画の作成件数

5つの挑戦	施策と指標(成果指標・関連指標)		取得方法	算定式等
地域資源を生かした「にぎわい」と「活力」あふれるまちづくり	9 地域情報化			
	成果指標	市が提供するデジタル情報を閲覧しています	まちづくり市民アンケート	市が提供している情報をご覧になっていますか。 2. 市のホームページを閲覧している 3. 市のフェイスブックを閲覧している 4. 地デジ広報を閲覧している 2. 3. 4の回答者数/全回答者数
	関連指標	美唄市公式ホームページ年間アクセス数	業務取得	市ホームページの年間アクセス件数
		デジタル技術を活用した事務改善数（累計）	業務取得	議会システム、新型コロナワクチン予約システム、公式ホームページ改修、美唄アプリ導入、給付金業務でのAI, OCR活用、議事録作成支援システム導入
	10 農業振興			
	成果指標	農業産出額	業務取得	農林水産統計による市内の農業産出額（生産量×農家庭先価格）の総額
	関連指標	ほ場整備済面積	業務取得	ほ場の整備済面積
		スマート農業機械利用者普及率	業務取得	市内の農業者について、スマート農業機械を利用している農業者の割合
	11 農商工連携			
	成果指標	新たに商品化された特産品数	業務取得	美唄産農産物を活用して商品化され1年以上
	関連指標	農商工連携推進補助金交付団体数	業務取得	農商工連携推進補助金交付団体数
		物産イベント、商談会等参加回数	業務取得	物産イベント、商談会等参加回数
地域に根ざし、暮らしに学ぶまちづくり	12 移住・定住			
	成果指標	人口の社会増数（転入）	業務取得	人口の転入数
	関連指標	ふるさと美唄応援団の登録者数(個人)【累計】	業務取得	ふるさと美唄応援団の登録者数(R3～R7の累計)
		ふるさと美唄応援団の登録者数(団体・企業)【累計】	業務取得	ふるさと美唄応援団の登録団体・企業数(R3～R7の累計)
	13 子育て支援			
	成果指標	子育てしやすいまちだと思ふ市民の割合	まちづくり市民アンケート	美唄市は、子育てしやすいまちだと思いますか。(小学生以下の子を持つ人) 1. はい 2. いいえ 1の回答者数／全回答者数
	関連指標	子育ての広場利用率	業務取得	子育ての広場利用児童数を0歳児から6歳児までの合計児童数から子育て広場に来ることができない保育園入所児童数を除いた数値で割り、率を算出したもの。
		3歳未満児の保育施設への入所率	業務取得	保育園入所児童数における3歳未満児の合計児童数を0歳児から2歳児までの合計児童数で割り、率を算出したもの。
	14 平和施策			
	成果指標	平和祈念行事(平和図書コーナー、平和祈念ポスター展、平和映画会、平和ミニコンサート)に参加した市民の数	業務取得	平和祈念行事に参加した市民の数
	15 学校教育			
	成果指標	夢や希望を持つ子どもの割合	業務取得	全国学力・学習状況調査（質問紙調査）結果における当該設問の回答割合【将来の夢や目標を持っていますか。】
	関連指標	全国学力・学習状況調査の平均正答率	業務取得	全国学力・学習状況調査結果における「市内と全国との比較」【国語・算数（数学）】
		いじめは許されないと認識している子どもの割合	業務取得	いじめの問題に係る調査「いじめの把握のためのアンケート調査（11月実施）」における当該設問の回答割合【「いじめ」はどんな理由があっても許されないことだと思いますか。】
		全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点	業務取得	全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果における「市内と全国との比較」【体力合計点（T得点）】
	16 生涯学習・スポーツ			
	成果指標	生涯学習に取り組んでいる市民の割合	まちづくり市民アンケート	生涯学習として何か活動を行っていますか。 1. 教養・資格 2. スポーツ・レクリエーション 3. 芸術・文化4. ボランティアや地域活動 5. 趣味・娯楽 6. その他 7. 特に行っていない 1～6の回答者数／全回答者数
	関連指標	市民会館・公民館年間利用者数	業務取得	年間利用者数
		市民1人当たりの図書貸出数	業務取得	図書貸出数
		1日30分以上週2回以上の運動習慣を身に付けている市民の割合	まちづくり市民アンケート	あなたは、1日30分以上、週2回以上の運動を行っていますか。 1. 行っている 2. 行っていない 1の回答者数/全回答者数
	17 文化・芸術			
	成果指標	市内で芸術・文化鑑賞をした市民の割合	まちづくり市民アンケート	この1年間に市内で行われた音楽会、美術展、演劇など、芸術・文化の鑑賞のためにどのくらい足を運びましたか。 1. 5回以上 2. 2～4回 3. 1回 4. 鑑賞していない 1～3の回答者数／全回答者数
	関連指標	郷土史料館入館者数	業務取得	郷土史料館入館者数

5つの 挑戦	施策と指標(成果指標・関連指標)		取得方法	算定式等
人と自然が共生した安全・安心のまちづくり	18 自然保護			
	成果指標	市内の自然環境の満足度	まちづくり 市民アンケート	市内の自然環境について、どのように感じていますか。 1. 満足 2. どちらかといえば満足 3. 普通 4. どちらかといえば不満 5. 不満 6. 無回答 1～3の回答者数/全回答者数
	関連指標	宮島沼水鳥・湿地センター来館者数	業務取得	来館者数
		宮島沼に関する環境学習会等への年間参加者数	業務取得	宮島沼に関する環境学習等への行事への年間参加者数
	19 循環型社会			
	成果指標	ごみの適正分別率	業務取得	適正分別排出量(可燃ごみ総排出量×組成分析より算出した可燃ごみ適正分別率+不燃ごみ総排出量×組成分析より算出した不燃ごみ適正分別率+生ごみ総排出量×組成分析より算出した生ごみ適正分別率)÷ごみ総排出量(いずれも水分量を除く)
	関連指標	市民一人当たり年間ごみ排出量	業務取得	年間ごみ収集量÷年度末住民基本台帳人口
		リサイクル率	業務取得	資源ごみ収集量÷ごみ総排出量
	20 都市基盤整備			
	成果指標	都市機能の満足度	まちづくり 市民アンケート	J R美唄駅を中心とした道路や公共交通の状況、公園の配置など、都市機能全般についてどのように感じていますか。 1. 満足している 2. やや満足している 3. 普通 4. やや不満 5. 不満 6. 無回答 1～3の回答者数/全回答者数
	関連指標	都市の集約化率	業務取得	居住誘導区内人口/総人口
		市営住宅の管理戸数	業務取得	市営住宅の管理戸数
		空家の解消(解体)	業務取得	空家解体数(5年累計)
		道路整備延長	業務取得	単年度の道路整備の延長
		下水道水洗化率	業務取得	水洗化人口÷年度末処理区域人口
	21 景観・緑づくり			
	成果指標	公園・緑地の満足度	まちづくり 市民アンケート	市内の公園や緑地の環境について、どのように感じていますか。 1. 満足 2. どちらかといえば満足 3. 普通 4. どちらかといえば不満 5. 不満 6. 無回答 1～2の回答者数/全回答者数
	関連指標	公園・緑地の利用率	まちづくり 市民アンケート	中心市街地の公園や緑地どれくらい利用しますか。 1. よく利用する 2. ときどき利用する 3. たまに利用する 4. ほとんど利用しない 5. 無回答 1～3の回答者数/全回答者数
		森林面積	業務取得	市内の国有林・道有林・市有林・民有林面積の合計
	22 生活・交通			
	成果指標	市内公共交通の満足度	まちづくり 市民アンケート	通勤・通学・通院や買い物などに行くとき近くを通るバス路線がなかったり、使いたい時間帯の便がないなどで困っていますか。 1. 近くを通るバス路線がなく困っている 2. 使いたい時間帯の便がなく困っている 3. 困るときもあるが、現状のままでも我慢できる 4. 困っていない 5. その他 3と4の回答者数/全回答者数
	関連指標	市民バス年間利用者数	業務取得	市民バス(西線・東線)の年間延べ利用者数
		乗合タクシー年間利用者数	業務取得	乗合タクシーの年間延べ利用人数

5つの 挑戦	施策と指標(成果指標・関連指標)		取得方法	算定式等
人と自然が共生した安全・安心のまちづくり	23 国土強靱化			
	成果指標	災害発生時における人的被害の発生	業務取得	災害発生時の人的被害発生件数
	関連指標	民間住宅の耐震化率	業務取得	耐震基準を満たしている住宅/市内の民間住宅数
	24 防災・防犯・交通安全			
	成果指標	災害に備えて食料・水を備蓄している市民の割合	まちづくり 市民アンケート	災害に備えてどのような準備をしていますか。 「非常用食料・飲料水の準備」と回答した人の割合
	関連指標	刑法犯認知件数	業務取得	美唄警察署公表の刑法犯認知件数
		年間交通事故発生件数	業務取得	美唄警察署公表の人身交通事故発生件数
	25 消防・緊急			
	成果指標	出火率	業務取得	人口1万人当たり火災件数□年間出火件数/総人口×1万人)
	関連指標	住宅用火災警報器設置率	業務取得	住宅用火災警報器設置率
		救命率	業務取得	救急救命士により救命処置が行われた心肺停止の傷病者の1か月の生存率
	26 消費者保護			
市民が主役の誰もが活躍 できるまちづくり	成果指標	消費者相談窓口を知っている市民の割合	まちづくり 市民アンケート	商品購入トラブルや訪問販売での困りごとなど、市内の相談窓口を知っていますか。 1. はい 2. いいえ 1の回答者数／全回答者数
	関連指標	消費者相談件数	業務取得	消費者相談件数
		消費者生活展参加者数	業務取得	消費者生活展参加者数
	27 協働のまちづくり			
	成果指標	何かのかたちでまちづくりに参加している市民の割合	まちづくり 市民アンケート	あなたは、何かのかたちでまちづくりに参加していますか。 1. 積極的に参加している 2. 参加している 3. どちらともいえない 4. 参加していない方である 5. 参加していない 1. 2の回答者数／全回答者数
	関連指標	美しきまちづくりサポーターの登録者数	業務取得	美しきまちづくりサポーターの登録者数
	28 男女共同参画			
	成果指標	固定的な性別役割分担意識を持たない市民の割合	まちづくり 市民アンケート	「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」という考え方についてどう思いますか。 1. 同感しない 2. どちらかといえば同感しない 3. どちらかといえば同感する 4. 同感する 5. わからない 1. 2の回答者数／全回答者数
	関連指標	現在、男女が平等だと感じている市民の割合	まちづくり 市民アンケート	現在の男女の地位の平等感についてどのように感じていますか。 1. 平等である 2. 男性が優遇されている 3. 女性が優遇されている 4. わからない 1の回答数／全回答数
		市の審議会等への女性の登用率	業務取得	審議会等の女性委員の数／審議会等の委員の数